

平成30年度

大分県立美術館 年報

目 次

事業基本方針、事業内容、沿革	4
1. 主催事業実施内容	7
2. コレクション展実施内容	42
地域美術館体験講座	58
3. 教育普及活動	59
4. サポーター活動	68
5. 「大分県芸術文化友の会 びび」について	71
6. 収集事業	72
(1)新収藏品目録	72
(2)所蔵品件数	72
(3)収蔵図書資料	72
7. 収藏品修復事業	73
8. 美術資料等の調査及び研究	74
9. 収藏品貸出一覧	75
10. IPMへの取り組み	80
11. 情報コーナー	81
12. ショップ&カフェ	83
13. 広報	84
14. 施設利用状況	85
15. 財務状況	88
16. 組織・名簿	90
17. 関係法規	92
18. 施設概要、ご利用案内	100

事業基本方針

ビジョン

「クリエイティブ大分(創造県大分)」

かつて、大分県は豊かな自然と多様な文化を背景にしながら、宇佐・国東を中心とする神仏習合、大友宗麟の時代の南蛮文化など、異文化を積極的に受け入れる進取の気風に富んだ社会をかたちづかってきました。現在もこのような歴史と風土は大分の人びとに脈々と受け継がれています。

こうした土壌の上に立って、グローバル化や価値観の多様化が進む現代においても、一人ひとりが創造的であるとともに、お互いの価値を認め合うさらに幅広い共生風土の醸成、そしてそれらのことを通して、産業や文化など様々な分野で常に活力の溢れる社会をつくっていきます。

(「中期経営戦略計画 2019年度～2022年度」)

ミッション

21世紀の新たなスタイルを目指す美術館と質の高いホール機能を誇る音楽堂を擁する総合文化施設を最大限に有効活用して、県民や県内企業、県内各地域で活動する諸団体のニーズを捉え、新しい価値観の提示や刺激を与える芸術や文化の発信地であり続けます。

また、芸術文化の担い手である県民の主体的文化活動の支援や県内外で芸術文化に関わる多彩な活動を行う官民の諸団体との連携と協働を進めるとともに、アートや国際交流、スポーツなどの側面から教育、産業、福祉、医療など様々な分野の団体等と連携することで、本質的な芸術文化の振興はもとより、それを活用した社会的、経済的な諸課題の解決にも県と一体となって積極的に取り組み、地域経済社会の活性化につなげていきます。

(「中期経営戦略計画 2019年度～2022年度」)

大分県立美術館の目指す姿

- ・「出会い」をテーマにした新たな視点に立つユニークな企画展と大分の伝統や文化を様々な切り口から紹介するコレクション展を開催し、県民に新しい価値観の提示や刺激を常時提供します。
- ・「自分のスタイルで芸術文化に親しむ“人”」を育てていくため、主体的な参加による文化活動を尊重し、「出会い」と「五感」をテーマとした美術の体験や学習の機会を提供します。また、様々な分野の人々と協働・交流する場を創出し、大分の芸術的風土の魅力を発見・体感するためのユニークで斬新な教育普及プログラムを常に提供します。

事業内容

・展示

美術館独自の自主企画を含む多彩な企画展を開催します。また、所蔵作品の持つ価値、魅力を伝え、紹介するコレクション展示を年間通して行ないます。

・収集保存

大分ならではの特色ある質の高い美術品等を体系的に収集し、保存します。

・調査研究

美術家や美術品等の調査及び研究に取り組みます。

・教育普及

「情報と体感」「身体と感覚」をキーワードに能動的な視線を獲得するため、鑑賞と表現を組み合わせた講座やアウトリーチを開催します。

・館内サービスの充実

気軽に来館し、美術館を楽しんでいただけるように、ミュージアムショップ及びカフェなどの館内サービスを提供します。

・学校及び他の美術館、博物館その他の文化施設等との連携

各種教育プログラムを実施するとともに、学校教育の一環として美術館を利用してもらうなど、県内学校との連携に取り組みます。

また、県内の中核美術館として、県内美術館や文化施設等とは、県立美術館の所蔵作品の地域巡回展や、地域が所有する所蔵作品を使った共同企画展等を開催します。

・地域文化力の活性化

大分県の芸術文化の中心拠点として、県内各地域の文化力の向上に取り組みます。

沿 革

平成21年3月	県立芸術会館の老朽化や絵画等の十分な展示スペースを確保できないなどの課題を解決するため、芸術会館（県立美術館）の基本構想の策定に着手することを表明
平成22年1月	各分野の専門家や公募で選ばれた県民代表など12名の委員で構成される「大分県美術館構想検討委員会」を設置し検討を開始
平成22年11月	大分県美術館構想検討委員会が「未来を担う子どもたちの豊かな感性や創造性を育む芸術文化の拠点となる新しい美術館が必要」との基本構想の答申をとりまとめ
平成23年2月	新しい美術館の建設を表明
平成23年5月	大分市寿町の旧厚生学院跡地を建設場所に決定
平成23年8月～12月	県立美術館の設計者選定を実施し、株式会社坂茂建築設計と設計業務委託契約を締結
平成23年12月～平成25年3月	美術館基本設計・実施設計
平成24年8月	大分県芸術文化ゾーン創造委員会に「1 県立美術館及び県立総合文化センターが連携した企画運営の展開について」及び「2 両施設が連携するための組織・管理体制について」を諮問
平成24年11月	大分県芸術文化ゾーン創造委員会検討結果報告書（中間答申） 県と十分な連携がとれる財団法人大分県文化スポーツ振興財団を母体として発展改組の上、県と財団が一体となって管理運営を行うことが最良の方法と答申
平成25年2月	大分県芸術文化ゾーン創造委員会検討結果報告書（最終答申）「出会いと融合、そしてネットワーク」をキーワードに、美術館とiichiko総合文化センターが連携して活動を展開していく必要があると答申
平成25年4月	美術館建設工事の着工
平成25年7月	当財団が美術館とiichiko総合文化センターの指定管理者に指定
平成25年10月	指定管理業務開始
平成26年10月	美術館竣工
平成27年4月24日	開館

1. 主催事業実施内容

改組新第4回日展大分展
日本画・洋画・彫刻・工芸美術・書

本展は、8年ぶりの日展大分巡回であり、九州でも2年ぶりの開催となった。改組新第4回日展出品作の中から厳選された作品246点に、大分・福岡作家の出品作をあわせて出品総数336点もの作品を紹介した。作品が多いことから、1階展示室Aに日本画、洋画、彫刻を展示し、3階展示室Bに工芸美術と書を展示した。

明治40年の文展開設以降、大分県は朝倉文夫、福田平八郎、高山辰雄、生野祥雲齋ら日展を舞台に活躍した作家を数多く輩出してきた。このため日展の現況を提示し、第一線で活躍する作家たちの作品をまとめて紹介できたことは、地元の日展ファンはじめ美術愛好家の期待に応えることができただけでなく、大分の美術界を刺激する上でも意義があった。

会期中には学芸員による通常のギャラリートークの他に、工芸作家主催の特別ギャラリートークも開催。複数の工芸作家が素材の多様性や制作過程をわかりやすく説明し、仕事道具も紹介することで、参加者の理解を深めた。

会 期 2018年4月5日(木)～5月6日(日)

開館時間 10:00～19:00
 ※金曜日・土曜日は20:00まで
 (入場は閉館の30分前まで)

会 場 1階 展示室A・3階 展示室B

主 催 改組新第4回日展大分展実行委員会、
 公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・
 大分県立美術館、大分合同新聞社、OBS大分放送

共 催 公益社団法人日展

協 賛 大分航空ターミナル株式会社、株式会社大分銀行、
 株式会社オーシー、株式会社日建コンサルタント、
 株式会社まるひで

後 援 大分県、大分県教育委員会、大分県芸術文化振興会議、
 大分県美術協会、西日本新聞社、NHK 大分放送局、
 エフエム大分、大分ケーブルテレコム株式会社

観 覧 料 一般1,200(1,000)円 大学生・高校生700(500)円
 ※()内は前売りおよび20名以上の団体料金
 ※中学生以下は無料
 ※大分県芸術文化友の会
 びびKOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、
 TAKASAGO無料、UME団体料金
 ※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料



B2ポスター

出品目録

no.	作家名	作品名	資格
日本画			
1	青木秀明	fly high	準会・審
2	池田道夫	MY TOWN	会
3	石田育代	追憶	準会・審
4	磯部絢子	佇む	
5	井上律子	雨あがる—秋学期	特
6	岩倉 寿	鳥来るところ	顧
7	鶴飼雅樹	台所にて	会
8	岡村倫行	ミズハノメ (岡象女)	会
9	岡本文子	Winter—春を待つ—	
10	川崎鈴彦	熊野へのせせらぎ	会
11	川島睦郎	秋草曼陀羅	会
12	菊池治子	神田川舟遊	会・審
13	岸野圭作	白秋	会
14	國井たか子	秋日和	無
15	久保文音	君はその種	特
16	慶野智子	常しなえ	
17	齊藤靖子	想	特
18	坂本幸重	蟹之凶	会・審
19	佐藤加奈	風音に舞う	
20	佐藤俊介	Zone	準会
21	鹿見喜陌	塔	会・審
22	鈴木竹柏	陽	顧
23	高増暁子	里を色どる	会・審
24	田島奈須美	妖精の女王 (シエークスピア 真夏の夜の夢)	会 総理
25	中馬由輔	痕	特
26	土屋禮一	雄飛	副理事長
27	時田麻弥	いつもいっしょ	
28	中村 徹	カウンター	会
29	新川美湖	風の韻律	特
30	西田幸一郎	草むす	会・審
31	西田真人	せいや	会
32	能島和明	東北の地よII (花、皆折れた日)	会
33	能島千明	家族の肖像	会・審
34	長谷川喜久	蓮とフラミンゴ	会
35	服部泰一	机上のスクランブル交差点	特
36	林 真	鷺	
37	潘 星道	TOUKEI	特
38	東 俊行	陽炎	会・審 都知事
39	土方るみ子	転生	
40	福田千恵	アントワネット	理
41	福田浩之	秋草図	準会
42	福原匠一	西の浜	準会
43	藤井範子	ふたつの季	会
44	伏屋友賀	たぬきねいり	
45	古澤洋子	黒部～十字峡～	会・審

no.	作家名	作品名	資格
日本画			
46	曲子明良	冬隣	会・審
47	松崎十朗	海	会
48	丸山 勉	芦屋六甲	会
49	水野 收	こかげ	会・審
50	南 聡	森を映す	会
51	村居正之	スニオン月照	会
52	村林典博	御堂	特
53	森 美樹	羽音	準会・審
54	森脇正人	寂靜	会
55	諸星美喜	しまく	会
56	山内登喜雄	まよいの樹	特
57	山崎隆夫	雲映ゆる	理・審
58	山下保子	常緑	会
59	由里本 出	大岬	会・審 会員賞
60	吉村卓司	映	準会・審
61	米倉正美	Sound	会
62	米谷清和	朝の日差しと	会・審
63	渡辺信喜	花菖蒲	理
洋画			
1	石井百合子	山湖波紋	
2	伊勢崎勝人	秋きたる (The fall that I longed for)	準会・審
3	伊藤晴子	朝の光	会・審
4	池田良則	フクギの集落	会
5	石田宗之	遊於樹下世界	会
6	岩本久子	少憩	
7	江口 登	ポスター (刻のライブ)	
8	遠藤原三	流離	会
9	小川尊一	Wild rose	会・審
10	大友義博	薔薇によせる風	会
11	大淵繁樹	宵の長崎港	特
12	岡田征彦	ひとりひとりII	会・審
13	鍵主恭夫	音	特
14	金山桂子	二つのイチジク皿	会
15	菊池元男	華	会
16	北本雅己	street	会
17	桐生照子	フルーツ・パーク	会
18	工藤和男	人と魚	会
19	久保博孝	瑠璃色の記憶	準会・審
20	熊谷有展	Orange Symphony	会・審 都知事
21	桑原富一	部屋と裸婦と	会・審 会員賞
22	小関修一	庭の一隅	会・審
23	小灘一紀	伊須気余理比売	会 総理
24	小牧 幹	一本松哀歌	準会・審

no.	作家名	作品名	資格
25	児島新太郎	様姿	準会
26	佐藤京子	菜園'17	
27	佐藤 哲	冬の陽	副理事長 審
28	佐藤政弘	漁港の一隅	
29	佐藤祐治	村へ	会
30	佐藤龍人	画室＝日溜り	会
31	斎藤秀夫	緑蔭	会
32	齋藤 均	輝	特
33	篠原裕輔	鴨列交差	
34	曾 剣雄	物語Ⅱ	準会
35	高梨芳実	アトリエのレナ	会
36	瀧井利子	父のいた作業場の片隅で	
37	竹久秀樹	OVERTURE	会
38	田中公子	山里の菜の花	
39	田中里奈	Meal (食卓)	特
40	田辺知治	有機的な夢	会・審
41	手嶋哲也	朽ちる'17	
42	寺久保文宣	ECHO―蒼き山	会
43	寺坂公雄	山麓冬木立	顧
44	土井原崇浩	ダイヤモンド アイズ	会
45	ナカジマ カツ	樹海	特
46	中村龍介	夏色	特
47	中山忠彦	私とは誰か？	顧
48	成田禎介	巖壁湖景	会・審
49	難波 滋	逍遙・越後	会
50	西田伸一	秋夏	会・審
51	西房浩二	Torun	会
52	根岸右司	最果の旅	理・審
53	長谷川 侑	朝・要塞のある港で	会
54	平野行雄	初夏のサン・ジミニャーノ	会・審
55	福田あさ子	瞬く	準会
56	藤森兼明	ミドバル マニスクリプトへの オマージュ	顧
57	本田年男	ノスタルジー	特
58	前原喜好	RAGUSA・IBLA	会・審
59	町田博文	新雪の沃野	会
60	丸山 勉	昨日見た夢と	会
61	三沢 忠	雪の妙高高原	会
62	三原捷宏	海景・立秋	会
63	村田省蔵	秋光	顧
64	本村浩章	志賀島の海	
65	本山二郎	萌芽の輝き	特
66	森 洋一	朝の市場	
67	安増千枝子	とり	会
68	山内大介	暁のコンチェルト	特
69	湯山俊久	二人	理

no.	作家名	作品名	資格
70	吉川和典	対峙する時間	特
71	吉田 定	或る日'17	
72	和田 貢	幕間	会
73	渡邊裕公	東京待宵	準会・審
彫刻			
1	雨宮敬子	思索平成	顧
2	池川 直	エトルスク 古代の記憶	会・審 文部
3	江里敏明	月光の詩	会
4	遠藤 徳	古里・帰還の日	特
5	岡本 昭	爽風	準会・審
6	片山博詞	Agnus Dei. ―希望は新たな意志を生む―	会員
7	神戸峰男	智	理・審
8	川崎普照	晩秋	顧
9	河村佳則	待人	準会・審
10	楠元香代子	慈悲の女神	会
11	桑原秀栄	通り抜ける風	特
12	元田木山	夢を持って、自信持って	特
13	齋藤尤鶴	風薫る	会
14	笹山幸徳	木蓮	会・審 会員員
15	柴田良貴	予感	監
16	白坂弘子	運	特
17	杉田 春	スキヤットの扉	
18	清家 悟	風の森	会・審
19	銭亀賢治	小さな願い	会・審
20	高倉準一	蒼空…想念	会員
21	辻畑隆子	スクツと立つ女	会員
22	堤 直美	遥浪譜	会・審 都知事
23	寺山三佳	水玉カルテット	会
24	中辻 伸	子山羊 (HOKUTO)	会・審
25	中村晋也	片倉小十郎景綱公	顧
26	中村優子	風鏡	会・審
27	永江智尚	螺Ⅱ	特
28	長岡 強	陽光	会・審
29	西村祐一	潮騒 (Ⅶ)	会
30	能島征二	永久に	副理事長 審
31	馬場正邦	風の伝言	会・審
32	橋本堅太郎	念ずる	顧
33	長谷川倫子	秋桜	特
34	原田裕明	祈りの峰	会員
35	蛭田二郎	長い髪の母子像	顧
36	堀内有子	よあけ	準会・審
37	丸田多賀美	家族から	特
38	三上健治	出演を待つ	特

no.	作家名	作品名	資格
39	南川憲生	亡き女王の為の パヴァーヌ	準会・審
40	宮瀬富之	流雲	会
41	村井良樹	刻の扉～追憶～	会・審
42	山田 進	アスリートの夢	準会・審
43	山田朝彦	一步	理
44	山本眞輔	心の旅～風に祈りて～	理
45	横山丈樹	双樹Ⅲ	特
46	脇園奈津江	冬の朝～あなたに逢いに～	特

工芸

1	相武常雄	舞い降りたイシュタル	会・審 文部
2	青木宏懂	守箱・海月	特
3	浅蔵與成	緑陰	会・審
4	池邊絹江	清涼	
5	石川充宏	装	会・審
6	伊藤裕司	大伯皇女	顧
7	今井政之	塩窯五色海老壺	顧
8	今橋玲子	有限と無限との融合	
9	今林邦寛	追憶の欠片	
10	植山佳子	天空海闊	
11	上森四郎	気翔	会・審
12	大樋年雄	謎の物体 "impact crater"	会
13	大樋年朗	黒陶幾何紋花器	顧
14	奥田小由女	海からの生還	理・審長
15	小田謙二	真空のゆらぎ	特
16	海内 保	明日への願い・吹分	会・審
17	勝 孝	'17-II 象	準会・審
18	加納由美子	日月の眩	
19	河合徳夫	双花	会
20	河野榮一	時空への旅	会・審
21	木崎和寿	あかり	
22	木谷陽子	夜の翼	特
23	北村昇子	古典への誘い	
24	栗本雅子	夕映えの海原	会・審
25	黒阪かおり	オルゴールの旋律Ⅱ	
26	高鶴享一	風雲	
27	佐藤好昭	海生・Ⅲ	会・審
28	佐藤治生	舞-Ⅲ	
29	生野徳三	野火	
30	杉原外喜子	連 XVI	準会・審
31	世良彰彦	雫 (椿の景色)	
32	高橋斗雄	古楽の余韻	特
33	武腰敏昭	無鉛釉上絵染付「朝」	理・審
34	田中嘉生	五月の頃	準会・審
35	谷口勇三	希望の方舟 (素時体)	特
36	月岡裕二	切金砂子彩箔「一夜の舞」	会・審
37	得地秀生	清風	会 会員賞

no.	作家名	作品名	資格
38	徳永武洋	五穀豊穰、無病息災	
39	鳥谷さやか	時の跡	
40	内藤英治	千年の刻	会・審
41	中井貞次	風景回廊	顧
42	長尾一民	幻想の水	
43	並木恒延	雲の旅	会・審
44	西 緑	擁耀	特
45	長谷川絢	顕現	
46	服部峻昇	耀貝花器 清風	理
47	早瀬郁恵	待宵	特
48	原 典生	悠游	会 都知事
49	春山文典	宙の響	理
50	藤田晃一	深山	
51	古瀬政弘	彼方の光	特
52	本田宗也	舞	
53	前田和伸	波蹟	準会・審
54	松田清隆	稜線の向うへ	
55	松永好昭	無限	
56	南 正剛	氷裂 2017-1	特
57	宮田亮平	シュプリンゲン 2017	会
58	森野泰明	赫鏽「秋の調べ」	顧
59	山口 明	舞	
60	山本由紀子	蠢く	特
61	横山喜八郎	緑樹冴え	会・審
62	芳賀信幸	礁影	
63	吉賀將夫	萩釉陶壺「動」	監

書

1	新井光風	羸育	理
2	秋永春霞	瀬戸の海	
3	安藤慶子	梅花絶句三首	
4	鷗 露轟	長歌行句他	
5	井茂圭洞	八田若郎女をおもう歌	副理事長
6	石田晨陽	杜審言詩	
7	石田洋子	山かくす	
8	石津墨扇	萬葉集 雑歌	
9	井上清雅	蔣醉峯句	会員
10	井上彩風	班婕妤詩	
11	今村桂山	祖詠詩	会・審
12	岩井秀樹	九条良経 秋の歌	特
13	岩田海道	学	準会員
14	上原寒海	王漁洋詩	
15	臼井芳晴	風鈴	
16	梅原清山	篤藝	会
17	榎倉香邨	根本の春	会
18	大竹美喜	夏雲	
19	大塚婉嬢	杜甫詩四首	

no.	作家名	作品名	資格
20	岡由香里	雨あがりの夕暮れ	
21	尾崎呂鵬	運籌策	顧
22	柿本求峰	韋応物詩	
23	金子柳水	菩提	
24	萱野春陽	海と岩	
25	川合玄鳳	三好達治詩	特
26	河野 隆	神安氣平	会員 (物故)
27	川本青藍	萬葉歌	
28	杭迫柏樹	轉處	会
29	工藤崇峰	鮑溶詩	
30	倉橋奇艸	灘	特
31	黒田賢一	梅の花	理・審
32	小山やす子	新古今和歌のけしき	顧
33	近藤浩乎	想い	準会・審
34	佐井麗雪	王維詩	特
35	佐伯華水	道	会・審
36	坂井孝次	淡路島	
37	坂本吐舊	王昌齡詩	
38	師田久子	金槐和歌集(月影)	会・審
39	柴田白鳳	孟浩然詩	
40	師村妙石	無法にして而も有法	会員
41	師村立卿	化城寶處	
42	下川蒼田	摘録荘子天道第十三	
43	陣 軍陽	荒野へ	準会・審
44	末吉寿鳳	万葉歌	
45	鈴木立齋	諸葛孔明語他	特
46	高木厚人	秋草	会
47	高木聖雨	乗機	会・審
48	高橋雅風	萬葉歌	
49	田河琴翠	費洪学詩	
50	樽本樹邨	寧静致遠	会
51	土橋靖子	かつしかの里	会
52	堤 裕子	巢立ち	
53	寺坂昌三	月光	特
54	得丸鵬仙	何景明詩「贈王文熙」	
55	歳森芳樹	袁枚詩	特
56	長井素軒	夕されば	特
57	長沼龍雲	曉風	
58	永守蒼穹	鎧武者の一騎打ち	会 会員賞
59	西谷芝蘭	紅鶴	
60	西村桃霞	オーロラに逢う アラスカにて	
61	西山鐵廬	傳習録語・荘子語	
62	二宮 欣 山	飲酒一節	
63	二宮 侑 山	秋雨	
64	野田杏苑	秋の花	準会・審

no.	作家名	作品名	資格
65	野田正行	西行の歌	準会員
66	野中朱石	高適詩	
67	原田玉童	安和	会・審
68	原田光祥	李白詩	
69	東 春海	故郷	
70	日賀野 琢	錢起詩・茶	準会・審
71	日比野 実	春にむかって	会・審 都知事
72	日比野光鳳	大和ごころ	顧
73	福井佑香	袖振	
74	星 弘道	飄逸絶塵	理
75	真神巍堂	碧濤	会 文部
76	松尾無雙	應	
77	松清秀仙	良寛詩	会・審
78	松原宏仙	月影	特
79	丸林玉芳	ちはやぶる	
80	宮貞丁香	施肩吾詩	特
81	森 翠柳	拜舞	
82	森田彦七	古詩・當牆欲高行	会・審
83	柳 濤雪	華日雨夜	準会・審
84	八尋漱玉	鬼神	
85	山口耕雲	王漁洋詩	準会・審
86	山崎中道	平家物語	
87	山本大悦	小坂奇石先生詩	準会・審
88	吉川蕉仙	永く遐劫に伝う	会
89	吉澤鐵之	齋中偶成	会・審
90	吉田成美	高野山	準会員
91	若原水清	山家集より	

関連事業

美術館主催ギャラリー・トーク

日 時：4月5日 10：00～

4月6日・4月13日・4月20日・4月27日・5月3日

5月4日・5月5日・5月6日 18：00～

5月3日～6日の4日間は、1日3回 10：30～、14：00～、

17：00/18：00～ 各々1時間

会 場：大分県立美術館 1階 展示室A もしくは3階 展示室B

参加者数：各々約15人

工芸作家主催ギャラリー・トーク

開 催 日：4月28日(土)、5月5日(土)

各々15：00～16：00

会 場：大分県立美術館 3階 展示室B

参加者数：各々約20人

アート&デザインの大茶会

マルセル・ワンダース、須藤玲子、ミヤケマイ

『おおいた大茶会』をテーマに開催される第33回国民文化祭・おおいた2018、第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会を記念し、大分県立美術館では、開館当初より親しまれているアトリウム展示をてがけた三人の作家、マルセル・ワンダース、須藤玲子、ミヤケマイによるインスタレーションに特化した展覧会を開催。

開館当初から大分県立美術館が目指す、「出会いと五感のミュージアム」。そして国民文化祭のテーマである「大茶会」。この二つのコンセプトのもと、五感にうったえ、人と作品の出会い、センセーショナルな現代版大茶会をお届けするもの。アートとデザイン、それぞれの分野における第一線の活動を紹介した。

会期中には、出品展作家マルセル・ワンダース、須藤玲子、ミヤケマイによるアーティスト・トークを開催するほか、須藤玲子、ミヤケマイそれぞれのアーティストによるワークショップや学芸員によるギャラリートークなども行われた。

会 期 2018年6月15日(金)~7月22日(日)

開館時間 10:00~19:00
※金曜日・土曜日は20:00まで
(入場は閉館の30分前まで)

会 場 1階 展示室A

主 催 アート&デザインの大茶会展実行委員会、
公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・
大分県立美術館

共 催 大分合同新聞社、TOSテレビ大分

特別協賛 株式会社伊藤園

協 賛 石川隆道

後 援 オランダ王国大使館、大分県、大分県教育委員会、
大分県芸術文化振興会議、エフエム大分、
大分ケーブルテレコム株式会社、大分県デザイン協会、
公益社団法人日本グラフィックデザイナー協会 大分地区

協 力 公立大学法人大分県立芸術文化短期大学、
オランダ政府観光局、KLM オランダ航空、
Museo Alessi、Baccarat、Christofle クリストフル、
コスメデコルテ、国立新美術館、
ジョン・F・ケネディ舞台芸術センター、
成安造形大学情報デザイン領域、
成安造形大学情報メディアセンター、無印良品、
ASTER、Oelectronica、Pixie Dust Technologies, Inc.、
SHISEIDO THE STORE、ウエダジュエラー、
大分県立歴史博物館、大久保文之、
大蔵山スタジオ株式会社、株式会社岡井麻布商店、
鬼塚電気工事株式会社、カモシカ書店、
クウジツ株式会社、幸兵衛窯、佐野文彦、
サンワ工務店、しぶや黒田陶苑、
株式会社スピン/studioTED、ソニー PCL 株式会社、
株式会社ダイカン、株式会社中川ケミカル、
日田漁業協同組合、藤野芳徳、馬渡侑佑、
株式会社ミラクルプロダクツ/studioTED、諸富京子、
山路敦司、和傘工房「朱夏」

助 成 平成30年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業、
公益財団法人花王芸術・科学財団

観 覧 料 一般1,000(800)円 大学・高校生500(300)円
※()内は20名以上の団体料金
※中学生以下は無料
※大分県芸術文化友の会
びびKOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、
TAKASAGO無料、UME団体料金
※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料



B1ポスター

出品目録

no.	作品名	制作年	title	素材・技法	サイズ(cm)	所蔵・備考
マルセル・ワンダース						
1	ピンアップ マルセル		Pinned-up	プリント		マルセル・ワンダース・スタジオ
2	ファミリーポートレート		Family Portrait	プリント		マルセル・ワンダース・スタジオ
3	デコルテコンバクト		Decorte	化粧品		デコルテ
4	サイベックス ハイチェアー ホワイト 愛の伝道師	2016	Cybox, Highchair, white, Love Guru	スチール骨組み、木、合皮	85.5h×52.8×53.5	マルセル・ワンダース・スタジオ
5	サイベックス ブラックビッグ トイボックス	2016	Cybox, Hausschwein, black	ポリエチレンABS樹脂 (合成プラスチック)	40.1h×33.8×74.2	マルセル・ワンダース・スタジオ
6	サイベックス モンスタートイ 4点	2016	Cybox, Monster Toy	合皮	21.3h×21×1	マルセル・ワンダース・スタジオ
7	モンスターチェア 3脚	2015	Monster Chair	スチール骨組み、合皮	79h×40×42	マルセル・ワンダース・スタジオ
8	ヴァーチャル・インテリア アメリカ カリフォルニア コットンウッド、綿毛の舞う ポプラの木に囲まれたのスパ	2013-	Cottonwood Spa Cottonwood USA	映像		マルセル・ワンダース・スタジオ
9	ヴァーチャル・インテリア ロシア カムチャッカ地方 ソユーズ宇宙センター、 逸楽へ誘う幻想の部屋	2013-	Debauchery room Soyuz Centre Kamchatka Krai Russia	映像		マルセル・ワンダース・スタジオ
10	ヴァーチャル・インテリア インド シュリーナガル、最後 に生き残ったシロエリハゲワシ の部屋	2013-	Last Gypsfulvus' room Srinagar India	映像		マルセル・ワンダース・スタジオ
11	ヴァーチャル・インテリア ポーランド ヴィエリチカ岩塩坑、 強制収容所の近隣施設における ドイツ人看守の部屋	2013-	German room Wieliczka Salt Mine Poland	映像		マルセル・ワンダース・スタジオ
12	ピエール・フレイ モンスター ガーデン カーペット	2016	Pierre Frey, Monster Garden	ウール	345×268×5	マルセル・ワンダース・スタジオ
13	ワンミニット・スカulpture	2004	One Minute Sculpture	陶、金彩色	20h×20w×16 18h×17w×14 21h×18w×18	マルセル・ワンダース・スタジオ
14	バカラ ル・ロワ ソレイユ シャンデリア	2016	Baccarat, Le Roi Soleil, Chandelier	クリスタル、ライト	115×100×100	バカラ
15	バカラ ニューアンティーク ライティングテーブル		Baccarat, New Antique Table	クリスタル、大理石、ライト	80×80×76	バカラ
16	バカラ 森の王 ベース	2010	Baccarat, Rois de la Foret	クリスタル、金の土台	55×19.5×19.5	バカラ
17	バカラ 森の王 ベース	2010	Baccarat, Rois de la Foret	クリスタル、大理石の土台	55×19.5×19.5	マルセル・ワンダース・スタジオ
18	バカラ クリスタルホルダー 誓いのキャンドル立て	2010	Baccarat, votive holder	クリスタル	11.8×6.8×12.8	マルセル・ワンダース・スタジオ
19	バカラ クリスタルホルダー ベース	2010	Baccarat, Crystal holder: Votive and Vases (MW private collection)	クリスタル	25.5×6.8×30.8	マルセル・ワンダース・スタジオ
20	バカラ ニューアンティーク ベース レッド	2014	Baccarat, New Antique, Red	クリスタル、大理石の土台	69×36×36	バカラ
21	バカラ ニューアンティーク ベース ブルー	2014	Baccarat, New Antique, Blue (loan MW from Baccarat France)	クリスタル、大理石の土台	69×36×36	バカラ
22	クリストフル ジャルダン・エデン ラージ ウォールクロック	2014-2016	Jardin d'Eden Clock XXL edit	ステンレススチール	直径約 154	クリストフル
23	クリストフル ジャルダン・エデン キャンドルスタンド 13灯	2014-2016	Jardin d'Eden 13 lights	クリストフルシルバー	138h×63w	クリストフル
24	クリストフル ジャルダン・エデン チェア	2014-2016	Jardin d'Eden Chair	ステンレススチール	H92×W43×D53	クリストフル
25	クリストフル ジャルダン・エデン キャンドルスタンド 5灯	2014-2016	Jardin d'Eden Candle Stand	クリストフルシルバー	H40×35.4(径)	クリストフル
26	クリストフル ジャルダン・エデン キャンドルホルダー	2014-2016	Jardin d'Eden Tea light clear	クリスタル、ステンレス スチール	H19.8×6.7(径)	クリストフル

no.	作品名	制作年	title	素材・技法	サイズ(cm)	所蔵・備考
27	クリストフル ジャルダン・エデン キャンドルホルダー	2014-2016	Jardin d'Eden Tea light gray	クリスタル、ステンレス スチール	H19.8×6.7(径)	クリストフル
28	デルフトプレート	2006	Delft Blue	陶、彩色	37x37x5	マルセル・ワンダース・ スタジオ
29	グランドピアノの上の繊細な手	2012-2013	Fragile Fingers on Grand Piano	陶、彩色	43x15x7	マルセル・ワンダース・ スタジオ
30	チューリップベース	2006	Tulip Vase, Big	陶、彩色	33h x23x30	マルセル・ワンダース・ スタジオ
31	ライオンベース	2006	Lion Vase	陶、彩色	80h x40x40	マルセル・ワンダース・ スタジオ
32	アレッシィ ザ・ジェスター (ワイン・オープナー)	2016	Alessi, Circus, The Jester	ステンレススチール	19.3h x16.2x6	アレッシィミュージアム
33	アレッシィ ストロングマン (クッキー割)	2016	Alessi, Circus, Strongman	ステンレススチール	21.8h x15.2x11	アレッシィミュージアム
34	アレッシィ バレリーナ (オルゴール)	2016	Alessi, Circus, Ballerina	ステンレススチール	16h x15.2x10.4	アレッシィミュージアム
35	アレッシィ 座長(呼び鈴)	2016	Alessi, Circus, Ringleader	ステンレススチール	16.2h x21.6x13	アレッシィミュージアム
36	アレッシィ キャンディマン (お菓子のディスペンサー)	2016	Alessi, Circus, Candyman	ステンレススチール	33h x22x16	アレッシィミュージアム
37	アレッシィ PRムービー	2013	Alessi, movie	映像、モニター		マルセル・ワンダース・ スタジオ
38	アタナシオスⅠ	2016	Athanasius I	映像、モニター		マルセル・ワンダース・ スタジオ
39	アタナシオスⅡ	2016	Athanasius II	映像、モニター		マルセル・ワンダース・ スタジオ
40	アタナシオスⅢ	2016	Athanasius III	映像、モニター		マルセル・ワンダース・ スタジオ
須藤玲子						
41	こいのぼり (須藤玲子×アドリアン・ ガルデル)	2018	Koinobori	布、木、アクリル、ワイヤー	約230	サウンド・デザイン Softpad
42	NUNOの布づくり 群馬編、山形編、福井・滋賀編 須藤玲子+齋藤精一 (ライゾマティクス)	2018	Creating textiles of NUNO corporation	映像		2階体験学習室 にて上映
43	こいのぼりの布	2018	The textiles used for 80 Koinobori	布		2階体験学習室 にて上映
ミヤケマイ						
44	世界	2011	Our World	軸	H129.0xW38.0	
45	百世修来同船渡／千世修来 共枕眠	2014	Karma	軸2本	H145.5xW45.1	
46	天と地の間	2018	Crossing Point	軸	H139.00xW34.0	
47	土から生まれ土へもどる	2018	From Earth to Stone, Stone to Earth		H369.6xW215.6x D177.1	
48	手印	2014	Hand Language			
49	分福茶釜	2017	Bunfuku Kettle to Boil Water	軸	H160.3xW40.9	大住裕久氏
50	蓬莱猫	2017	Horai Lucky Cat	軸	H181.2xW34.8	菅原裕喜氏
51	また会う日まで		Hope to See You Again	軸	H155.5xW90.5	
52	松	2018	Japanese Black Pine	アクリル	W274.8xW135.2x D5.0	
53	南天	2018	Nandina	アクリル	H133.6xW154.0x D5.0	
54	万両	2018	Coralberry	アクリル	H135.6xW103.0x D5.0	
55	羊歯	2018	Fern	アクリル	W151.6xW130.5x D5.0	
56	石菖	2018	Japanese Silverleaf	アクリル	H86.5xW62.7x D5.0	

no.	作品名	制作年	title	素材・技法	サイズ(cm)	所蔵・備考
57	椿	2018	Camellia	アクリル	H183.6xW104.0x D5.0	
58	八手	2018	Japanese Aralia	アクリル	H133.6xW154.0x D5.0	
59	枇杷	2018	Loquat	アクリル	H146.0xW86.5x D5.0	
60	足柄山	2017	And the Three Bears	軸	H127xW43.3	
61	不死鳥	2017	Dove in the Fire	軸	H127xW43.3	
62	燎原の巳末広がりを抱く	2017	Snake	軸	H169.0xW51.5	株式会社高島屋日本橋店 TAKASHIMAYA CO., LTD.
63	火災	2011	Message	軸	H125.3xW33.5	個人蔵
64	業火地上の火	2018	Fire on Earth	軸	H174.5×70.0	
65	業火地下の火	2018	Fire Below	軸	H174.5×70.0	
66	鳳凰火籠の食卓	2018	The Table with Light	軸	H111.5×269.0	
67	芽出鯛	2011	Lucky Cat	軸	H188.0xW46.8	
68	恵雨に歌えば	2017	Goat	軸	H159.0xW51.0	
69	誰が袖	2017	For Whom the Table Waits	屏風	H167.0×W181.0	東紗千子氏
70	青春	2016	Spring	軸	H149.3xW69.4	
71	天啓	2011	Heaven's Gate	軸	H88.0xW50.0	
72	大分の土	2018	Home Sweet Home Oita	軸	H106.0.0xW69.0x D12.0	
73	天上の星	2018	Stars in the Sky			
74	虫養い	2017	Peckish	軸	H126.5xW38.0	
75	恵の雨	2014	Happy as a Queen	軸	H173.8xW66.3	
76	進化	2011	Still Water Runs Deep	軸	H136.5×W79.0	
77	処方箋	2014	Prescription			
78	陰陽	2018	Yin and Yang			
79	言霊	2014	Kotodama			
80	同舟異夢	2018	Words are Cheap			

関連事業 1

アーティスト・トーク
日 時：6月15日(金) 13:30~15:00
場 所：大分県立美術館 1階 アトリウム
登壇者：マルセル・ワンダース、須藤玲子、ミヤケマイ
定 員：160名
参加費：無料(要事前申込)
参加者数：160名

関連事業 2

ワークショップ① 「さがせ、私の“こいのぼり”」
日 時：6月16日(土) 13:30~16:30
場 所：大分県立美術館 2階 アトリエ
講 師：須藤玲子
対象・定員：高校生以上一般20名程度
参加費・材料費：1,000円+展覧会観覧券(要事前申込)
参加者数：20名

関連事業 3

ワークショップ② 「石の記憶」
日 時：6月16日(土) 10:00~12:30
場 所：大分県立美術館 1階 展示室A、創作広場
講 師：ミヤケマイ
定 員：20名
参加費：2,000円+展覧会観覧券(要事前申込)
参加者数：20名

関連事業 4

1. 学芸員によるギャラリー・トーク
日 時：6月23日(土)、6月29日(金)、6月30日(土)、
7月7日(土)、7月14日(土)、7月21日(土)
金曜日は16:00~17:00
土曜日は14:00~15:00
会 場：大分県立美術館 1階 展示室A
参加費：無料(参加には当日観覧券が必要、申込み不要)
参加者数：各回20~30名程度

2. 夜な夜な美術館

独自の視点で展示を案内する夜のギャラリーツアーを開催。
だれでも気軽に参加できる楽しい企画。
日 時：6月18日(月)、6月19日(火)、6月20日(水)、
6月21日(木)、6月22日(金)
7月16日(月)、7月17日(火)、7月18日(水)、7月19日(木)、
7月20日(金)
月~木曜日は18:00~19:00
金曜日は19:00~20:00
会 場：大分県立美術館 1階 展示室A
参加費：無料(参加には当日観覧券が必要、申込み不要)
参加者数：各回20~30名程度

出品目録

no.	展示期間	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(cm)	初出品歴	所蔵
1	後期	湯泉	1934(昭和9)	絹本彩色・額装	244.0×187.0	第15回帝展	大分市美術館
2	前期	砂丘	1936(昭和11)	絹本彩色・額装	235.0×181.3	東京美術学校卒業制作	東京藝術大学
3		立春	1937(昭和12)	絹本彩色・額装	42.8×56.8	第2回瑠爽画社展覧会	大分市美術館
4		日盛り	1938(昭和13)	絹本彩色・額装	40.2×69.5	瑠爽画社第3回展	個人蔵
5		雨	1941(昭和16)	絹本彩色・額装	116.5×70.3	一采社第1回展	大分県立美術館
6		夕べ	1942(昭和17)	紙本彩色・軸装	104.0×57.3	一采社第2回日本画展	大分県立美術館
7	前期	黒いもんべ	1944(昭和19)	紙本彩色・額装	174.2×70.6	第4回一采社日本画展	大分市美術館
8	後期	友達	1944(昭和19)	紙本彩色・額装	103.3×103.3	第4回一采社日本画展	大分県立美術館
9		由紀子立像	1945(昭和20)	紙本彩色・額装	79.4×52.0		大分市美術館
10		たべる	1946(昭和21)	紙本彩色・額装	76.1×60.9	第5回一采社展覧会	大分県立美術館
11		浴室	1946(昭和21)	紙本彩色・額装	192.5×196.5	第2回日展	大分県立美術館
13		少女	1949(昭和24)	絹本彩色・額装	185.0×150.0	第5回日展	個人蔵
16		沼	1950(昭和25)	絹本彩色・額装	189.5×159.0	第6回日展	大分県立美術館
18		室内	1952(昭和27)	絹本彩色・額装	198.5×120.5	第8回日展	世田谷美術館
19	後期	沼	1956(昭和31)	紙本彩色・額装	134×177	第12回日展	日本芸術院
20	後期	山響	1956(昭和31)	紙本彩色・額装	63.9×85.3	芝英会第6回展	大分県立美術館
22	後期	出山	1962(昭和37)	紙本彩色・額装	194.0×112.0	第5回新日展	東京国立近代美術館
23	後期	胡錦鳥のいる静物	1963(昭和38)	紙本彩色・額装	64.0×81.0	未更会第13回展	個人蔵
24	前期	夜	1963(昭和38)	紙本彩色・額装	218.5×136.5	第6回新日展	神奈川県立近代美術館
25	前期	穹	1964(昭和39)	紙本彩色・額装	181.5×172.0	第7回新日展	東京国立近代美術館
26		瀬戸内海	1965(昭和40)	紙本彩色・額装	231.5×141.0	第8回新日展	大分県立美術館
27	前期	花	1966(昭和41)	紙本彩色・額装	92.5×73.3	未更会第16回展	ポーラ美術館
28	後期	凍	1967(昭和42)	紙本彩色・額装	217.0×154.5	第10回新日展	大分県立美術館
29		気	1968(昭和43)	紙本彩色・額装	200.5×200.5	第11回新日展	大分県立美術館
30		行人	1969(昭和44)	紙本彩色・額装	227.0×147.5	第1回改組日展	東京都現代美術館
31	後期	母	1970(昭和45)	紙本彩色・額装	192.0×198.0	第2回改組日展	大分県立美術館
33	前期	夜明けの時	1972(昭和47)	紙本彩色・額装	73.2×116.2	高山辰雄・山本丘人・ 杉山寧新作品展	ポーラ美術館
34		朝	1973(昭和48)	紙本彩色・六曲 一双屏風・額装	各171.0×352.8	日月星辰—高山辰雄展	個人蔵
37		食べる	1973(昭和48)	紙本彩色・額装	161.5×113.5	日月星辰—高山辰雄展	大分県立美術館
38	後期	朝	1973(昭和48)	紙本彩色・額装	60.6×90.9	日月星辰—高山辰雄展	大分市美術館
40	前期	冬	1974(昭和49)	紙本彩色・額装	174.0×171.0	第6回改組日展	富山県美術館
42	後期	午後	1976(昭和51)	紙本彩色・額装	50.0×65.0	第3回椿会美術展	資生堂アートハウス
44	前期	いだく	1977(昭和52)	紙本彩色・額装	212.0×198.0	第9回改組日展	東京国立近代美術館
46		海	1978(昭和53)	紙本彩色・額装	138.0×234.0	第10回改組日展	東京都現代美術館
47	後期	雲光る日	1978(昭和53)	紙本彩色・額装	81.0×116.0	第5回遊星展	メナード美術館
48	前期	高原	1979(昭和54)	絹本彩色・額装	49.3×65.3	亜瑠会第1回展	メナード美術館
49		少女	1979(昭和54)	紙本彩色・額装	210.0×137.0	第11回改組日展	個人蔵
50		月輪	1980(昭和55)	絹本彩色・額装	55.2×73.2	高風会展	世田谷美術館
52	前期	白い襟のある	1980(昭和55)	絹本彩色・額装	116.0×87.5	80遊星展	メナード美術館
53	後期	六月	1981(昭和56)	絹本彩色・額装	116.3×87.7	81遊星展	メナード美術館
56	前期	皓皓	1982(昭和57)	絹本彩色・額装	68.8×91.5	白虹会第5回展	株式会社アクティブ
57		二羽の鳩	1983(昭和58)	絹本彩色・額装	116.0×87.5	83遊星展	個人蔵
58		星辰	1983(昭和58)	紙本彩色・額装	215.0×155.0	第15回改組日展	世田谷美術館
59	前期	青衣の少女	1984(昭和59)	絹本彩色・額装	75.5×100.0	丸栄堂60周年記念展	角川文化振興財団
60	前期	山を行く	1984(昭和59)	紙本彩色・額装	212.0×140.0	第16回改組日展	大分県立美術館

no.	展示期間	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(cm)	初出品歴	所蔵
62	後期	森	1985(昭和60)	紙本彩色・額装	211.5×139.5	日月星辰—高山辰雄展 1985	角川文化振興財団
63		燈	1985(昭和60)	紙本彩色・額装	211.5×139.5	日月星辰—高山辰雄展 1985	大分市美術館
64		音	1985(昭和60)	紙本彩色・額装	211.5×139.5	日月星辰—高山辰雄展 1985	個人蔵
65	後期	月響	1985(昭和60)	絹本彩色・額装	59.5×99.0	白虹会第7回展	株式会社ヤマタネ
69		一軒の家	1988(昭和63)	紙本彩色・額装	172.0×215.0	第20回改組日展	大分県立美術館
71		牡丹(籠に)	1988(昭和63)	絹本彩色・額装	117.5×89.0	高山辰雄展	個人蔵
72	前期	牡丹(銅器に)	1988(昭和63)	絹本彩色・額装	116.0×87.5	高山辰雄展	ポーラ美術館
73	後期	牡丹(ガラス器に)	1989(平成元)	絹本彩色・額装	117.5×89.0	高山辰雄展	個人蔵
74		牡丹(阿蘭陀壺に)	1989(平成元)	絹本彩色・額装	117.5×89.0	高山辰雄展	個人蔵
76		椅子に	1990(平成2)	絹本彩色・額装	116.0×87.5	第6回草々会展	大分市美術館
78	右隻:前期 左隻:後期	主基地方風俗歌屏風	1990(平成2)	紙本彩色・ 六曲—双屏風	各240.0×410.0	大饗の儀	宮内庁
79	前期	朝の星	1991(平成3)	絹本彩色・額装	89.0×117.6	東京美術倶楽部 落成記念展	株式会社東京美術 倶楽部
82	前期	椿(赤)	1992(平成4)	絹本彩色・額装	87.1×115.6		個人蔵
83	後期	椿(白)	1992(平成4)	絹本彩色・額装	75.0×99.6		個人蔵
84	後期	春光	1992(平成4)	絹本彩色・額装	92.0×69.5		角川文化振興財団
85	前期	聖家族 I	1993(平成5)	紙本黒群緑・額装	53.3×39.5	聖家族 1993 年展	吉野石膏株式会社 (山形美術館寄託)
86	前期	聖家族 X	1993(平成5)	紙本黒群緑・額装	90.9×116.7	聖家族 1993 年展	吉野石膏株式会社 (山形美術館寄託)
87	前期	聖家族 X V	1993(平成5)	紙本黒群緑・額装	146.0×110.0	聖家族 1993 年展	吉野石膏株式会社 (山形美術館寄託)
88	後期	聖家族 X VIII	1993(平成5)	紙本黒群緑・額装	110.0×146.0	聖家族 1993 年展	吉野石膏株式会社 (山形美術館寄託)
89	後期	聖家族 X X III	1993(平成5)	紙本黒群緑・額装	146.0×111.0	聖家族 1993 年展	吉野石膏株式会社 (山形美術館寄託)
90	前期	聖家族 X X V	1993(平成5)	紙本黒群緑・額装	145.5×112.1	聖家族 1993 年展	吉野石膏株式会社 (山形美術館寄託)
91	後期	聖家族 X X VI	1993(平成5)	紙本黒群緑・額装	146.0×111.0	聖家族 1993 年展	吉野石膏株式会社 (山形美術館寄託)
100	後期	朝凧の濱	1998(平成10)	絹本彩色・額装	88.3×116.7	漕会第6回展	水野美術館
101	前期	郷	1998(平成10)	紙本彩色・額装	116.7×90.9	第14回草々会展	富山県水墨美術館
102	前期	由布の里道	1998(平成10)	紙本彩色・額装	216.0×146.0	第30回改組日展	大分県立美術館
103		二日の月と鳩	1999(平成11)	紙本彩色・額装	220.0×160.0	第31回改組日展	大分県立美術館
105		雪の宿	2001(平成13)	絹本彩色・額装	87.5×116.0	日月星辰—高山辰雄展 2001	個人蔵
107	前期	銀河を見る少女	2001(平成13)	絹本彩色・額装	116.0×87.5	日月星辰—高山辰雄展 2001	メナード美術館
108	後期	三人	2001(平成13)	絹本彩色・額装	87.5×116.0	日月星辰—高山辰雄展 2001	角川文化振興財団
110	後期	瀧のあるいおり	2001(平成13)	紙本彩色・六曲 —双屏風・額装	各171.3×355.8	日月星辰—高山辰雄展 2001	松本市美術館
112	前期	雲煙に飛翔	2001(平成13)	紙本彩色・六曲 —双屏風・額装	各174.2×363.6	日月星辰—高山辰雄展 2001	大分市美術館
114	後期	雨	2003(平成15)	紙本彩色・額装	220.0×140.0	第35回改組日展	大分市美術館
115		牡丹 洛陽の朝	2004(平成16)	紙本彩色・額装	220.0×134.0	第36回改組日展	個人蔵
116		自寫像二〇〇六年	2006(平成18)	紙本彩色・額装	142.0×77.0	第38回改組日展	個人蔵
117		暈	2007(平成19)	絹本彩色・額装	50.0×65.2	第42回日春展	個人蔵
118		絶筆(未完)	2007(平成19)	絹本墨画・額装	49.0×65.0		個人蔵

no.	展示期間	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(cm)	初出品歴	所蔵
彫刻							
119		作品-I	1970(昭和45)頃	ブロンズ	23.0×12.7×11.0	高山辰雄展—未知の世界を開拓するひと—	個人蔵
120		作品-II(擁)	1975(昭和50)頃	ブロンズ	23.0×12.5×12.0	高山辰雄展—未知の世界を開拓するひと—	個人蔵
121		作品-IV(顔)	1979(昭和54)頃	ブロンズ	23.0×11.2×13.0	高山辰雄展—未知の世界を開拓するひと—	個人蔵
122		作品-VI	1979(昭和54)	ブロンズ	12.5×23.0×11.0	高山辰雄展—未知の世界を開拓するひと—	個人蔵
123		作品-VII(女人)	1980(昭和55)	ブロンズ	46.5×13.0×12.0	高山辰雄展—未知の世界を開拓するひと—	個人蔵
素描							
124	前期	桐	1931(昭和6)	鉛筆、墨、水彩、紙	66.5×45.0		個人蔵
125	前期	海芋	1931(昭和6)	鉛筆、墨、水彩、紙	66.5×45.0		個人蔵
126	後期	山百合	1931(昭和6)	鉛筆、墨、水彩、紙	66.5×45.0		個人蔵
127	前期	花魁草	1931(昭和6)	鉛筆、墨、水彩、紙	66.5×45.0		個人蔵
128	後期	竜胆	1931(昭和6)	鉛筆、墨、水彩、紙	66.5×45.0		個人蔵
129	後期	栗の木	1931(昭和6)	鉛筆、墨、水彩、紙	66.5×45.0		個人蔵
130	前期	茶の木	1931(昭和6)	鉛筆、墨、水彩、紙	66.5×45.0		個人蔵
131	後期	矮鶏	1933(昭和8)	鉛筆、墨、水彩、紙	66.5×45.0		個人蔵
小下図							
140		《少女》小下図	1949(昭和24)年頃	オイルパステル、紙	24.7×17.5		個人蔵
141		《少女》小下図	1949(昭和24)年頃	オイルパステル、紙	24.7×17.5		個人蔵
142		《沼》小下図	1950(昭和25)年頃	鉛筆、オイルパステル、紙	24.8×16.2		個人蔵
145		《室内》小下図	1952(昭和27)年頃	鉛筆、オイルパステル、紙	25.2×18.0		個人蔵
146	前期	《穹》小下図	1964(昭和39)年頃	オイルパステル、紙	16.0×14.4		個人蔵
147		《瀬戸内海》小下図	1965(昭和40)年頃	ペン、紙	17.3×12.4		個人蔵
148	後期	《凍》小下図	1967(昭和42)年頃	オイルパステル、紙	15.2×10.5		個人蔵
149	後期	《凍》小下図	1967(昭和42)年頃	オイルパステル、紙	16.1×11.4		個人蔵
150		《行人》小下図	1969(昭和44)年頃	鉛筆、紙	15.6×12.3		個人蔵
151		《行人》小下図	1969(昭和44)年頃	ペン、パステル、紙	15.7×12.2		個人蔵
152	後期	《母》小下図	1970(昭和45)年頃	オイルパステル、紙	15.7×16.5		個人蔵
153	後期	《母》小下図	1970(昭和45)年頃	鉛筆、紙	21.3×17.4		個人蔵
154	前期	《冬》小下図	1974(昭和49)年頃	鉛筆、オイルパステル、紙	20.6×22.2		個人蔵
158	前期	《いだく》小下図	1977(昭和52)年頃	オイルパステル、紙	14.0×12.4		個人蔵
159	前期	《いだく》小下図	1977(昭和52)年頃	ペン、紙	18.5×14.2		個人蔵
160		《少女》小下図	1979(昭和54)年頃	鉛筆、オイルパステル、紙	18.8×14.2		個人蔵
163	前期	《白い襟のある》小下図	1980(昭和55)年頃	ペン、紙	16.8×12.2		個人蔵
164	前期	《白い襟のある》小下図	1980(昭和55)年頃	ペン、紙	16.8×12.2		個人蔵
165	後期	《星辰》小下図	1983(昭和58)年頃	ペン、オイルパステル、紙	16.8×12.2		個人蔵
166	後期	《一軒の家》小下図	1988(昭和63)年頃	鉛筆、オイルパステル、紙	12.2×16.0		個人蔵
171	前期	《由布の里道》小下図	1998(平成10)年頃	鉛筆、オイルパステル、紙	16.8×12.2		個人蔵

no.	展示期間	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(cm)	初出品歴	所蔵
174		《自寫像二〇〇六年》 小下図	2006(平成18)年頃	ペン、紙	16.8×12.2		個人蔵
175		《自寫像二〇〇六年》 小下図	2006(平成18)年頃	鉛筆、ペン、紙	16.8×12.2		個人蔵
176		《自寫像二〇〇六年》 小下図	2006(平成18)年頃	ペン、紙	16.8×12.2		個人蔵
177		《自寫像二〇〇六年》 小下図	2006(平成18)年頃	ペン、紙	16.8×12.2		個人蔵

関連事業 1

座談会「人間・高山辰雄を語る」
 講師：高山由紀子(高山辰雄長女、映画監督、脚本家)
 新見 隆(大分県立美術館館長)
 日 時：7月7日(土) 14:00~15:30
 会 場：大分県立美術館 2階 研修室
 定 員：80名
 参加者数：57人

関連事業 2

講演会「高山先生との思い出」
 講師：土屋禮一(日本画家、日本芸術院会員、日展副理事長)
 日 時：7月28日(土) 14:00~15:30
 会 場：大分県立美術館 2階 研修室
 定 員：80名
 参加者数：75人

関連事業 3

本展では、3階展示室Bにて多種類のギャラリートークを実施した。

1 ギャラリートーク

学芸員による一般向けのギャラリートーク。
 日 時：7月15日(日)14:00~、7月27日(金)16:00~、
 7月29日(日)14:00~、8月4日(日)14:00~、
 8月11日(土)14:00~、8月18日(土)14:00~
 各回1時間程度
 参加者数：各回約30人

2 ワンポイント解説

代表作の見どころや制作の背景をポイント解説。短時間なので気軽に参加でき、高山作品のエッセンスがわかる。
 開 催 日：会期中の月~金曜日(7月27日(金)、第36回高山辰雄賞ジュニア美術展会期中を除く)、7月21日(土)、
 7月22日(日)、8月5日(日)、8月19日(日)
 時 間：10:30と14:00から(7月21日(土)、7月22日(日)は15:00から)の1日2回、各回20分程度
 参加者数：各回約10人

3 親子ギャラリートツアー

第36回高山辰雄賞ジュニア美術展運動企画。親子で楽しめるわかりやすいポイント解説。大人だけの参加も可能。
 開 催 日：第36回高山辰雄賞ジュニア美術展会期中(8月8日(水)~8月12日(日)※8月11日(土)を除く)
 時 間：10:30と14:00から(8月12日(日)は15:00から)の1日2回、各回20分程度
 参加者数：各回約3組

4 ディープな夜のギャラリートーク

美術ファンに向けた作品解説。学芸員ならではの視点で高山作品に迫る。
 開 催 日：第36回高山辰雄賞ジュニア美術展会期中(8月8日(水)~8月12日(日))毎日
 時 間：18:00~(8月10日(金)は17:30~) 各回1時間程度
 参加者数：各回約10人

5 夜な夜な美術館

独自の視点で高山作品を語る夜のギャラリートツアーを開催。だれでも気軽に参加できる楽しい作品案内。
 日 時：7月25日(水)18:00~、7月26日(木)18:00~、
 7月27日(金)19:00~、7月28日(土)19:00~
 時 間：各回1時間程度
 参加者数：各回約10人

日本モダンの精華 京都国立近代美術館コレクション

1200年以上にわたる歴史を通してわが国の文化の中心として発展してきた京都。この地では伝統と革新が溶け合いながら洗練された美術が生まれ、現代に至るまで、傑出した美術家を多数輩出してきた。

大分市出身の日本画家・福田平八郎もこの地で才能を開花させたひとり。写生派や琳派といった伝統を受け継ぎながら、卓越した造形感覚で新たな日本画の世界を切り拓いた京都画壇の巨匠である。

そして、福田の才能に惚れこみ、画業を支援したのが戦前の中国・大連で活躍した白桦市出身の実業家・首藤定氏(1890～1959)。《花菖蒲》をはじめとする福田の戦前期の代表作が数多く含まれた「首藤コレクション」は、終戦直後の混乱期に飢えに苦しむ在留邦人を救済するため、食料と引き換えに旧ソ連に渡ったが、1975年にその中の福田作品42点が日本政府に寄贈され、現在は京都国立近代美術館の所蔵となっている。

本展は、京都国立近代美術館の全面的なご協力のもと、日本画の竹内栖鳳、上村松園、村上華岳、洋画の梅原龍三郎、安井曾太郎、須田国太郎、工芸の富本憲吉、北大路魯山人、河井寛次郎ら京都ゆかりの作家たちの名品とともに、数奇な運命をたどり日本に戻ってきた「首藤コレクション」の福田作品19点を紹介。古都の伝統と創意が育んだ「日本モダン」の精華を紹介した。

会期中には、京都国立近代美術館柳原正樹館長によるトークイベントが行われたほか、学芸員によるギャラリートークも行われた。

会 期 2018年9月28日(金)～10月21日(日)

開館時間 10:00～19:00

※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

会 場 3階 コレクション展示室

主 催 大分県芸術文化スポーツ振興財団特別企画実行委員会

共 催 大分合同新聞社、TOSテレビ大分

特別協力 京都国立近代美術館

後 援 大分県、大分県教育委員会、大分県芸術文化振興会議、西日本新聞社、NHK大分放送局、エフエム大分、大分ケーブルテレコム株式会社

観 覧 料 一般800(600)円 大学・高校生500(300)円

※()内は前売および20名以上の団体料金

※中学生以下は無料

※大分県芸術文化友の会

びびKOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、

TAKASAGO無料、UME団体料金

※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者1名は無料



B2ポスター

出品目録

C1～C4は展示室名

no.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(cm)	出品歴等
C1 首藤定氏旧蔵 福田平八郎作品						
1	福田平八郎	犬児	1914(大正3)	紙本着色	121.0×29.8	
2	福田平八郎	兎	1916(大正5)	紙本着色	132.5×56.0	
3	福田平八郎	双鶴	1923(大正12)頃	絹本着色	143.0×57.4	
4	福田平八郎	朝顔	1926(大正15)頃	絹本着色	37.5×50.7	
5	福田平八郎	芥子	1926(大正15)頃	絹本着色	37.6×42.7	
6	福田平八郎	清晨	1935(昭和10)	絹本着色	141.5×51.0	五葉会展
7	福田平八郎	芥子花	1936(昭和11)頃	絹本着色	39.7×50.8	
8	福田平八郎	牡丹	1936(昭和11)頃	紙本着色	39.0×49.2	
9	福田平八郎	早春	1931(昭和6)頃	絹本着色	136.6×42.2	
10	福田平八郎	白梅緋鸞	1941(昭和16)頃	紙本着色	38.6×54.8	
11	福田平八郎	紅梅紋鷄	1942(昭和17)	紙本着色	143.5×31.3	
12	福田平八郎	紅梅紋鷄	1942(昭和17)	紙本着色	143.5×31.3	
13	福田平八郎	真鯉	1936(昭和11)頃	絹本着色	55.3×72.2	
14	福田平八郎	花菖蒲	1934(昭和9)	絹本着色	145.0×82.8	第15回帝展
15	福田平八郎	竹	1942(昭和17)	絹本着色	55.2×72.0	
16	福田平八郎	青柿写生	1938(昭和13)	紙本着色	37.2×54.2	
17	福田平八郎	冬日	1931(昭和6)頃	紙本着色	36.0×46.2	
18	福田平八郎	躑躅の頃	1931(昭和6)頃	絹本着色	35.0×42.2	
19	福田平八郎	若菘	1931(昭和6)頃	紙本着色	133.0×30.7	
C2 日本画						
20	菊池芳文	桜花群鴉図	明治後期	絹本墨画淡彩	157.5×84.0	
21	竹内栖鳳	秋興	1927(昭和2)	絹本着色	172.0×70.7	第4回淡交会展
22	上村松園	楚蓮香之図	1924(大正13)頃	絹本着色	142.0×56.0	
23	菊池契月	朝爽	1937(昭和12)	絹本着色	149.8×72.1	第3回珊々会
24	西山翠嶂	秣	1920(大正9)	絹本着色	204.5×129.5	第2回帝展
25	橋本閑雪	意馬心猿	1928(昭和3)	絹本着色	230.0×236.0	第9回帝展
26	徳岡神泉	後苑雨後	1927(昭和2)	絹本着色	193.7×150.5	第8回帝展
27	堂本印象	訶梨帝母	1923(大正11)	絹本着色	中央:218.0×166.0 左右:(各)225.0×61.5	第4回帝展
C3-1 日本画						
28	玉村方久斗	休日	1932(昭和7)頃	紙本着色	60.0×60.0	
29	土田麦僊	鮭	1925(大正14)	絹本着色	39.0×50.0	
30	入江波光	梨の花	1914(大正3)	絹本着色	156.0×174.0	
31	村上華岳	夜桜之図	1913(大正2)	絹本着色	142.8×160.0	全国美術工芸品 博覧会
32	小野竹喬	郷土風景	1917(大正6)	絹本着色	175.0×170.0	
33	宇田荻邨	林泉図	1941(昭和16)	絹本着色	142.5×180.0	第4回新文展
34	甲斐庄楠音	秋心	1917(大正6)	絹本着色	214.0×86.0	第8回日本産業 博覧会
35	粥川伸二	長崎の舞妓	1929(昭和4)	紙本着色	80.0×57.3	第16回院展
36	梶原緋佐子	老妓	1922(大正11)	絹本着色	148.0×92.0	
C3-2 日本画/工芸						
37	千種掃雲	木蔭	1922(大正11)	絹本着色	148.4×85.5	
38	川端龍子	佳人好在	1925(大正14)	絹本着色	136.3×115.1	第12回院展
39	不動立山	夕立	1930(昭和5)	絹本着色	233.5×174.8	第11回帝展
40	神阪松濤	暮れゆく街道	1922(大正11)	絹本着色	155.0×144.0	

no.	作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(cm)	出品歴等
41	迎田秋悦	大正大嘗宮蒔絵料紙・硯箱	1915(大正4)	漆、蒔絵	料紙箱:幅36.0 奥行43.5 高15.0 硯箱:幅23.0 奥行26.0 高5.5	大正大嘗会
42	二十代堆朱楊成	紅花緑葉獅子香盆	1919(大正8)	彫漆	幅25.8 奥行25.8 高3.5	
43	板谷波山	朝陽磁鶴首花瓶	1938(昭和13)	磁器	口径8.9 胴径13.8 底径6.8 高31.0	第2回新文展
44	富本憲吉	色絵金彩羊歯模様大飾壺	1960(昭和35)	磁器	口径10.0 胴径27.0 底径14.5 高23.0	
45	河井寛次郎	打葉扁壺	1962(昭和37)	陶器	口径17.7×13.0 胴径27.4×21.4 高29.7	
46	北大路魯山人	色絵金彩椿文鉢	1955(昭和30)	陶器	口径36.0 底径17.0 高20.0	
C4 洋画						
47	浅井 忠	編みもの	1901(明治34)	油彩、画布	64.3×48.7	
48	藤島武二	花籠	1913(大正2)	油彩、画布	63.0×41.0	
49	小磯良平	娘達	1938(昭和13)	油彩、画布	72.7×53.0	第11回上社会展
50	青木 繁	女の顔	1904(明治37)	油彩、画布	45.5×33.4	
51	坂本繁二郎	松間馬	1938(昭和13)	油彩、画布	90.8×116.8	第25回二科展
52	梅原龍三郎	雲中天壇	1939(昭和14)	油彩、画布	79.2×64.4	第15回国画会展
53	安井曾太郎	桃	1950(昭和25)	油彩、画布	74.0×62.0	第12回一水会展
54	須田国太郎	鶉	1952(昭和27)	油彩、画布	71.5×90.0	第20回独立展
55	佐伯祐三	裏街の広告	1927(昭和2)	油彩、画布	60.4×73.0	
56	長谷川利行	女	1932(昭和7)	油彩、画布	97.0×130.3	第19回二科展
57	里見勝蔵	女	1937(昭和12)	油彩、画布	72.8×91.0	第7回独立展
58	熊谷守一	岩殿山	1960(昭和35)	油彩、画布	65.5×81.0	

関連事業 1

トークイベント「美術四方山話」
 講師：柳原正樹(京都国立近代美術館館長)
 日時：9月28日(金) 13:30~15:00
 会場：大分県立美術館 2階 研修室
 定員：80名
 参加費：無料(要事前申込)
 参加者数：80名

関連事業 2

ギャラリートーク「展示作品を学芸員と一緒に見よう」
 日時：9月28日(金)、10月13日(土)、10月20日(土)
 金曜日は16:00~17:00
 土曜日は14:00~15:00
 場所：3階 コレクション展示室
 参加費：無料
 ※参加には当日観覧券が必要、申込み不要
 参加者数：各回30名程度

おおいた美術散歩 OPAM&豊の国

本展は、「第33回国民文化祭・おおいた2018」、「第18回全国障害者芸術・文化祭おおいた大会」が県内を五つのブロックに分け、それぞれテーマを設定(出会いの場、水の森、祈りの谷、耕す里、豊かな浦)して事業展開するのに合わせて開催したものである。各ブロックの市町村や文化施設等の協力を得ながら、地域の特徴ある美術資料を紹介することで、「おおいたの美術」の多様さと層の厚さを県内外に発信した。特に重要文化財(田能村竹田《稻川舟遊図》当館所蔵作品)や大分県指定文化財(《天福寺木造菩薩立像》宇佐市黒区蔵)が出品されたことが注目を集めた。

ギャラリートーク以外の関連事業として、県下の小中高生約8,600人が当館ガイドスタッフの案内で団体鑑賞したことが、ガイドスタッフにとって作品理解を深める好機となったことに加えて、子供が大分の代表的な美術に親しむ機会になった。

大分県立美術館での会期終了後に巡回した大分県立歴史博物館、臼杵市歴史資料館、中津市立小幡記念図書館においては、普段接する機会が少ない県内各地の質の高い美術資料に触れることにできたと好評だった。

会 期 2018年10月2日(火)~11月25日(日)

開館時間 10:00~19:00
※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

会 場 3階 展示室B

主 催 地域連携展「おおいた美術散歩」実行委員会、公益財団法人分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館、大分県立歴史博物館、臼杵市歴史資料館、中津市木村記念美術館

共 催 大分合同新聞社、TOSテレビ大分

後 援 大分県、大分県教育委員会、大分県民芸術文化祭実行委員会、大分県芸術文化振興会議、西日本新聞社、NHK大分放送局、エフエム大分、大分ケーブルテレコム株式会社

助 成 一般財団法人地域創造

観 覧 料 一般500(300)円 大学・高校生400(200)円
※()内は前売および20名以上の団体料金
※中学生以下は無料
※大分県芸術文化友の会
びびKOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、TAKASAGO無料、UME団体料金
※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料

おおいた美術散歩
Oita Art Promenade
OPAM & Toyouki no Kuni

大分県内を5つのブロックに分け、各ブロックの特徴ある美術資料を紹介
2018年10月2日(火)~11月25日(日)
開館時間 10:00~19:00 ※金・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)
会 場 大分県立美術館 3階 展示室B
観覧料 一般500(300)円、大学・高校生 400(200)円

同時開催
日本モダンの精華
国家日本の美をめぐる
海と国の未来 展

大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum

B2ポスター

出品目録

no.	展示期間	ブロック	作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(cm)	所蔵・出品歴など
1		出会いの場	高山辰雄	遙かな濱邊	2001 [平成13]	紙本彩色	各171.3×355.8	日月星辰高山辰雄展2001
2		出会いの場	福田平八郎	新雪	1948 [昭和23]	絹本彩色	112.0×82.0	寄託品 第4回日展
3		出会いの場	福田平八郎	竹	1965 [昭和40] 頃	紙本彩色	61.0×46.0	
4		出会いの場	福田平八郎	水	1958 [昭和33]	紙本彩色	135.0×93.2	第1回新日展
5		出会いの場	高山辰雄	食べる	1973 [昭和48]	紙本彩色	161.5×113.5	日月星辰展
6		出会いの場	福田平八郎	紅葉	1951 [昭和26]	墨、鉛筆、彩色、紙	122.3×79.0	
7		出会いの場	福田平八郎	林檎	1926 [大正15]	鉛筆、彩色、紙	23.9×33.0	
8		出会いの場	福田平八郎	栗、松茸	昭和10-20年代	鉛筆、彩色、紙	37.2×51.2	
9		出会いの場	福田平八郎	桔梗、竜胆	昭和10年代	鉛筆、彩色、紙	27.6×79.4	
10		出会いの場	福田平八郎	菊	1925 [大正14]	墨、彩色、紙	55.0×79.2	
11		水の森	宇治山哲平	華厳	1984 [昭和59]	油彩・画布	162.3×131.0	
12		祈りの谷	不詳	天福寺木造菩薩立像	奈良～平安前期	木造彩色	高さ153.0	大分県指定文化財 宇佐市黒区蔵
13		祈りの谷	河合誓徳	望郷	2008 [平成20]	磁器	13.5×57.5×22.0	第40回日展
14		祈りの谷	河合誓徳	袖裏紅富貴	1996 [平成8]	磁器	26.5×30.0×44.0	個人蔵 大分が誇る 5人の巨匠展
15	前期	水の森	檜原長甫	華文蒔絵小筥	1980 [昭和55]	漆、蒔絵、螺鈿	15.5×23.0×18.5	第30回日本伝統工 芸展
16	前期	水の森	山永光甫	乾漆輪花香炉盆	1955 [昭和30]	乾漆、溜塗	20.0×38.0	
17	後期	水の森	山永光甫	乾漆香爐盆	不詳	乾漆、朱塗	18.0×30.0×30.0	
18	後期	水の森	檜原長甫	合歓蒔絵飾筥	1995 [平成7]	漆、蒔絵、螺鈿	12.0×25.0×20.0	第30回記念西部工 芸展正会員賞
19		水の森	不詳	小鹿田古作品 醤油捨口	不詳	陶器	45.0×32.0	
20		祈りの谷	佐藤本太郎	鏝絵 鯛廻し恵比寿	明治時代	漆喰	190.0×100.0	大分県立歴史博物 館蔵
21	前期	祈りの谷	高橋草坪	花卉図襖	1830 [天保元] 頃	紙本墨画淡彩	各169.0×86.4	
22-1	後期	祈りの谷	高橋草坪	花卉図	文政後期頃	紙本墨画淡彩	129.2×51.6	
22-2	後期	祈りの谷	高橋草坪	花卉図	文政後期頃	紙本墨画淡彩	128.8×51.5	
22-3	後期	祈りの谷	高橋草坪	花卉図	文政後期頃	紙本墨画淡彩	129.2×51.6	
22-4	後期	祈りの谷	高橋草坪	花卉図	文政後期頃	紙本墨画淡彩	128.8×51.3	寄託品
23	前期	耕す里	田能村竹田	梅花芙蓉図	1808 [文化5]	絹本墨画着色	47.4×41.4	
24	前期	耕す里	田能村竹田	稲川舟遊図	1830 [天保元] 頃	紙本墨画淡彩	132.8×46.3	重要文化財
25	前期	耕す里	田能村竹田	清涼無垢画帖	1835 [天保6]	紙本墨画淡彩	各18.5×25.9	
26	後期	耕す里	田能村竹田	栄貴萬年図	1811 [文化8]	絹本墨画着色	37.8×54.8	
27	後期	耕す里	田能村竹田	歳寒三友雙鶴図	1831 [天保2]	絹本墨画着色	148.1×56.5	重要文化財
28	前期	豊かな浦	不詳	蒔絵螺鈿聖者像聖龕	桃山～江戸時代	木、漆、蒔絵、 螺鈿	41.8×34.0×4.7	太平洋セメント株 式会社蔵
29	前期	豊かな浦	不詳	青貝紋散らし三段重箱	1865 [元治2] 頃	木、漆、螺鈿	19.5×20.5×22.5	
30	前期	豊かな浦	不詳	青貝貝尽し文吸筒	不詳	木、漆、螺鈿	10.0×17.0	個人蔵
31	後期	豊かな浦	不詳	花卉蒔絵螺鈿洋櫃	安土桃山時代～ 江戸初期	木、漆、蒔絵、 螺鈿	24.0×42.9×29.8	大分県立歴史博物 館蔵
32	後期	豊かな浦	不詳	青貝鳳凰菊牡丹唐草文 文庫	不詳	木、漆、螺鈿	14.8×33.4×42.2	高橋憲一氏蔵
33	後期	豊かな浦	不詳	青貝鳳凰牡丹唐草文 硯箱	不詳	木、漆、螺鈿	6.0×24.7×20.0	高橋憲一氏蔵
34	前期	出会いの場	生野祥雲齋	したたれ編仿古花籠	1925 [大正14]	竹、籐、漆	42.0×25.0	
35	前期	出会いの場	生野祥雲齋	時代竹編盛籃 心華賦	1943 [昭和18]	竹、籐、漆	17.0×47.0	第6回新文展特選
36	前期	出会いの場	生野祥雲齋	炎	1957 [昭和32]	竹、籐	48.0×33.0	寄託品 第13回日展特選・ 北斗賞

no.	展示期間	ブロック	作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ(cm)	所蔵・出品歴など
37	後期	出会いの場	生野祥雲齋	八稜櫛目編盛籃	1940 [昭和15]	竹、籐、漆	13.0×39.0	紀元2600年奉祝美術展覧会
38	後期	出会いの場	生野祥雲齋	陽炎	1958 [昭和33]	竹、籐	36.0×32.0	第1回日展
39	後期	出会いの場	生野祥雲齋	ホールのための置物 梟将	1962 [昭和37]	竹、籐、木、漆	68.0×72.0	第5回日展
40		水の森	諫山麗吉	沈墮之瀧	1901 [明治34]	油彩・画布	88.5×130.0	
41		祈りの谷	片多徳郎	夜の自画像	1909 [明治42]	油彩・画布	45.5×33.5	寄託品 第3回文展
42		祈りの谷	片多徳郎	夏山急雨	1914 [大正3]	油彩・画布	74.0×197.0	寄託品 第8回文展
43		水の森	荒井龍男	すうぶにいる	1934-36 [昭和9-11]	油彩・画布	100.0×80.3	
44		水の森	中山忠彦	ターコイズブルー	2000 [平成12]	油彩・画布	162.0×112.0	第32回改組日展
45		水の森	岩澤重夫	浜の朝	2005 [平成17]	紙本彩色	220.0×170.0	第37回改組日展
46		水の森	宇治山哲平	静物白	1947 [昭和22]	油彩・画布	91.0×91.0	第21回国展
47		水の森	宇治山哲平	石と盆	1951 [昭和26]	油彩・画布	65.2×80.5	第2回型生派美術協会展
48		水の森	宇治山哲平	童	1972 [昭和47]	油彩・画布	194.0×194.0	第46回国展
49		水の森	糸園和三郎	空と水と地と人と	1970 [昭和45]	油彩・画布	180.0×226.0	寄託品 第1回濤の会
50		水の森	糸園和三郎	鳥と青年	1959 [昭和34]	油彩・画布	145.0×112.5	第23回自由美術家協会展
51		豊かな浦	日名子実三	地	1927 [昭和2]	石	37.5×50.0×38.0	第1回構造社展
52		出会いの場	佐藤敬	二重空間	1970 [昭和45]	油彩・画布	162.0×130.0	万国博美術展
53		耕す里	朝倉文夫	墓守	1910 [明治43]	ブロンズ	180.0×61.5×59.5	第4回文展

関連事業 1

ギャラリートーク

日 時：10月14日(日)、10月28日(日)、11月11日(日)、11月25日(日)

14:00~15:00

10月26日(金) 16:00~17:00

会 場：大分県立美術館 3階 展示室B

参加者数：各回約10人

関連事業 1

MEGASTAR(スーパープラネタリアム)ー138億光年の彼方へー

「海と宙(そら)の未来」展の関連行事として同時開催された本展では、「MEGASTAR」シリーズの中でも2,200万個もの恒星を映し出すことができる「SUPER MEGASTAR-II」が大分で初公開された。

世界で初めて、天の川を一粒一粒の星の集まりとして正確に表現した「MEGASTAR」。「SUPER MEGASTAR-II」は、1等星から13等星までの恒星や星雲、星団、銀河など、肉眼では見分けることのできない微細な星が忠実に再現、まるで本物と見間違えるかのような荘厳な星空を描き出した。

さらに、最先端スペースエンジン(宇宙シミュレーションソフト)によって、138億光年離れた宇宙の果てまでの旅を演出。

圧倒的な映像クオリティと想像を絶する壮大な宇宙のスケールを体感できるプログラムであった。

会 期：2018年10月2日(火)～11月25日(日)

開館時間：10：00～19：00

※金曜日・土曜日は20：00まで

※上映時間は10：10から30分ごとの入替制。

最終18：10～(金・土曜日は19：10～)

休館日：なし

会 場：3階 展示室B(一部)

主 催：大分県芸術文化スポーツ振興財団特別企画実行委員会

観覧料：一般500円 大学・高校生400円

※中学生以下は無料

※大分県芸術文化友の会

びびKOTOBUKI無料、TAKASAGO無料、

UME-CHA2名分無料

※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料

参加者：33,118名

関連事業 2

有人潜水調査船「しんかい6500」、深海潜水調査船支援母船「よこすか」見学会

開催日：10月13日(土)、14日(日)

時 間：(びび先行)10：00～11：00

(一般)11：00～16：00

会 場：別府国際観光港第4埠頭

参加費：無料(10：00～11：00の大分県芸術文化友の会

びびKOTOBUKI・TAKASAGO・UME-CHA会員

優先見学枠は要事前申込)

定 員：大分県芸術文化友の会

びびKOTOBUKI・TAKASAGO・UME-CHA

会員300名(各日共通)、一般定員制限無

参加者：6,504名

関連事業 3

油井亀美也宇宙飛行士講演会 ～未知への挑戦～

講 師：油井亀美也

(国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構

有人宇宙技術部門 宇宙飛行士・運用管制ユニット宇宙飛

行士グループ長 宇宙飛行士)

日 時：10月16日(火)13：50～15：00

会 場：iichiko総合文化センター iichikoグランシアタ

主 催：大分県芸術文化スポーツ振興財団特別企画実行委員会

後 援：大分県、大分県教育委員会

募集対象：小学生以上

募集人数：1,500名

参加料：無料

参加者：1,990名

関連事業 4

JAMSTEC講演会「大分から世界の、宇宙の海へ漕ぎ出そう。
‘ワンピース’を求めて」

講 師：高井研(国立研究開発法人海洋研究開発機構分野長)

開催日：10月11日(木)

時 間：13：30～15：30

対 象：別府市内高校生 約900名を招待。加えて、一般の募集枠
(100名)を設ける。 ※一般は当日先着順

会 場：ピーコンプラザ フィルハーモニアホール

参加費：無料

参加者：898名

国宝、日本の美をめぐる 東京国立博物館名品展

本展は、東京国立博物館の収蔵品質与促進事業として採択され、同館の特別協力を得て開催された。展示作品は、縄文時代から江戸時代末期までの日本美術の名品ばかりで構成され、日本美術に通底する特質や美意識をふり返ることができる内容となった。

先史美術を代表する力強い意匠の縄文土器から、平安末期の国宝絵巻「地獄草紙」、室町期の周文や雪舟らの水墨画の傑作、そして江戸期の奇想派を代表する伊藤若冲や、世界的にも評価の高い写楽や北斎、歌麿らの浮世絵、また精神性を重んじた谷文晁や田能村竹田らの南画、さらには志野・織部・唐津といった近世諸窯の名陶まで、あらゆる時代、ジャンルの多彩な美を特集した。

展示された44件の作品には、国宝3件、重要文化財13件という多数の国指定文化財が含まれ、東京国立博物館所蔵品による地方展としては、これまでに類を見ないほどの充実した内容の展覧会となった。これら珠玉の作品を通じて、これまで営々と築かれてきたわが国の歴史と文化を回顧するだけでなく、これからの文化継承とさらなる発展についても思いを新たにする契機となった。

会 期 2018年11月2日(金)~11月25日(日)

開館時間 10:00~19:00

※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

休 展 日 なし

会 場 3階 コレクション展示室

主 催 大分県芸術文化スポーツ振興財団特別企画実行委員会

共 催 大分合同新聞社、TOSテレビ大分

特別協力 国立文化財機構文化財活用センター、東京国立博物館

後 援 大分県、大分県教育委員会、大分県芸術文化振興会議、西日本新聞社、NHK大分放送局、エフエム大分、大分ケーブルテレコム株式会社

観 覧 料 一般800(600)円 大学生・高校生500(300)円

※()内は前売および20名以上の団体料金

※中学生以下は無料

※大分県芸術文化友の会

びびKOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、

TAKASAGO無料、UME団体料金

※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料

日本の美をめぐる
東京国立博物館
名品展

この秋、必見!
44件の名品を一堂に展示

National Treasure,
Highlights of Japanese Aesthetics
Masterpiece from Tokyo National Museum

2018年
11月2日|金|-25日|日|

時 間 10:00~19:00 ※金・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)
会 場 大分県立美術館 3階 コレクション展示室
観覧料 一般 800(600)円、大学・高校生 500(300)円

※小・中学生以下は無料 ※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料
※中学生以下は無料 ※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、TAKASAGO無料、UME団体料金

同時開催 | 海と街の未来 | 展
MIGASAKI 展
おおいの美術散歩 OPAM & 豊の国
【教育普及係員】ぶじっわつてびび! 2018

大分県立美術館
OPAM
Osaka Prefecture Art Museum

B2ポスター

出品目録

※●は国宝、◎は重要文化財、○は重要美術品を示します。

no.指定	作品名	作者名	制作年代/時代	出土/素材/産地	サイズ(cm)
第1章 祈りのこころ 縄文～平安時代					
1	深鉢形土器		紀元前3000～紀元前2000年 縄文時代(中期)	長野県伊那市宮ノ前出土	高59.5×口径26.5
2	埴輪 犬		6世紀・古墳時代	群馬県伊勢崎市大字境上武士 字天神山出土	高47.1×長52.5
3	埴輪 大刀をもつ男子		6世紀・古墳時代	埼玉県深谷市大字上敷免字皿沼出土	高73.2
4	◎ 准胝観音像		12世紀・平安時代	絹本着色	103.4×47.4
5	● 地獄草紙		12世紀・平安時代	紙本着色	26.9×249.3
6	● 群書治要		11世紀・平安時代	彩箋墨書	27.1×721.2
7	◎ 大唐西域記(中尊寺経)		12世紀・平安時代	紺紙金銀交書	25.3×1105.8
8	◎ 袈裟禪文銅鐸		1～3世紀・弥生時代後期	滋賀県野洲市小篠原字大岩山出土	高74.1
9	◎ 金銅八仏種子五銚鈴		12世紀・平安時代	銅鑄造・鍍金	高18.2×口径7.5
10	◎ 寸松庵色紙	紀 貴之(伝)	11世紀・平安時代	彩箋墨書	12.9×12.8
11	◎ 継色紙	小野道風(伝)	11世紀・平安時代	彩箋墨書	12.9×25.6
第2章 禪の小宇宙 室町時代を中心に					
12	◎ 松下達磨図	一山一寧 賛	14世紀・鎌倉時代	絹本墨画淡彩	100.3×51.2
13	● 竹斎読書図	周文(伝)/竺雲等連 序 江西龍派等五僧題詩	1447(文安4)年 序	紙本墨画淡彩	135.0×33.5
14	山水図	祥啓	15世紀・室町時代	紙本墨画淡彩	90.5×46.8
15	◎ 四季花鳥図屏風	雪舟(伝)	15世紀・室町時代	紙本着色	(各)151.1×353.4
16	彦山真景図	谷 文晁	1815(文化12)年・江戸時代	紙本墨画	171.8×288.9
17	耳付花入		17世紀・江戸時代	伊賀 / 陶磁器	高28.6×口径8.8 ×底幅11.8
18	書状	千 利休	16世紀・安土桃山時代	紙本墨書	28.9×35.9
19	織部開扇向付		17世紀・江戸時代	美濃 / 陶磁器	(各)高4.8×径14.6 ×16.5
20	光悦謡本 - 通小町	本阿弥光悦 (表紙下絵)俵屋宗達	17世紀・江戸時代	彩箋墨摺	24.1×18.2
21	光悦謡本 - 西行桜	本阿弥光悦 (表紙下絵)俵屋宗達	17世紀・江戸時代	彩箋墨摺	24.1×18.2
22	光悦謡本 - 浮舟	本阿弥光悦 (表紙下絵)俵屋宗達	17世紀・江戸時代	彩箋墨摺	24.1×18.2
23	○ 忍蒔絵硯箱	本阿弥光悦(伝)	17世紀・江戸時代	漆・蒔絵	高5.9×縦24.2× 横23.2
第3章 花ひらく桃山・江戸の美 安土桃山～江戸時代					
24	宇治橋図屏風 (柳橋水車図屏風)		16世紀末～17世紀初 安土桃山時代～江戸時代	紙本金地着色	(各)154.8×327.5
25	風雨渡舟図	田能村竹田	1829(文政12)年・江戸時代	紙本墨画淡彩	178.8×51.9
26	蓮鷺図	高橋草坪	1831(天保2)年・江戸時代	紙本墨画	172.8×94.8
27	大江捕魚図	富岡鉄斎	1916(大正5)年	絹本着色	149.5×81.0
28	耶馬溪図巻	木下逸雲	1855(安政2)年・江戸時代	紙本墨画	32.6×1608.6
29	鰻図	林 十江	19世紀・江戸時代	紙本墨画	127.0×40.3
30	布袋図	白隠	18世紀・江戸時代	紙本墨画	58.6×96.8
31	蝦蟇鉄拐図屏風	曾我蕭白	18世紀・江戸時代	紙本墨画	(各)81.8×349.0
32	扇面雑画 柿	酒井抱一	19世紀・江戸時代	紙本墨画淡彩	36.5×63.8
33	諸國瀧廻り 美濃ノ国 養老の滝	葛飾北斎	1833(天保4)年・江戸時代	大判錦絵	39.0×26.5
34	名所江戸百景 深川洲崎十万坪	歌川広重	1857(安政4)年・江戸時代	大判錦絵	39.0×26.5
35	姿見七人化粧 鬢直し	喜多川歌麿	18世紀・江戸時代	大判錦絵	39.0×26.5
36	◎ 市川鍛蔵の 竹村定之進	東洲斎写楽	1794(寛政6)年・江戸時代	大判錦絵	37.6×25.0

※●は国宝、◎は重要文化財、○は重要美術品を示します。

no.指定	作品名	作者名	制作年代/時代	出土/素材/産地	サイズ(cm)
37	草花写生図巻 秋	狩野探幽	17世紀・江戸時代	紙本墨画淡彩	26.9×92.0
38	写生帖 乙帖	円山応挙	18世紀・江戸時代	紙本着色	38.5×44.5
39 ◎	公余探勝図巻 下巻	谷文晁	1793(寛政5)年・江戸時代	紙本着色	23.6×32.4
40	松梅群鶏図屏風	伊藤若冲	18世紀・江戸時代	紙本墨画淡彩	(各)154.0×354.0
41 ◎	色絵月梅図茶壺	野々村仁清	17世紀・江戸時代	京都 / 陶磁器	高29.9×口径10.6
42 ◎	鼠志野鶴文鉢		16~17世紀 安土桃山~江戸時代	美濃 / 陶磁器	高11.0×口径28.5
43	鏤絵草花文大鉢		17世紀・江戸時代	唐津 / 陶磁器	高12.3×径36.2
44 ◎	色絵花鳥文大深鉢		17世紀・江戸時代	伊万里 (柿右衛門様式) / 磁器	高21.4×口径30.3

関連事業 1

国宝展トークイベント「日本の美—その歴史をめぐって—」
 講師：田沢裕賀(東京国立博物館 学芸研究部長)
 開催日：11月2日(金)
 時間：13:30~15:00
 会場：大分県立美術館 2階 研修室
 参加者数：76人

関連事業 2

ギャラリートーク
 日時：11月3日(土・祝)、11月10日(土)、11月17日(土)、
 11月24日(土) 14:00~15:00
 11月23日(金) 16:00~17:00
 会場：大分県立美術館 3階 コレクション展示室
 参加者数：各回約40人

現代アートの宝箱 OPAM利岡コレクション

関西を中心に現代美術の名コレクターとして知られた利岡誠夫氏(1926~2018)。製薬会社に研究職として勤務しながら、全国各地のギャラリーを巡り、およそ30年かけて現代美術や民俗資料を集めた。

それらは、アートに対する純粋な眼差しとともに築き上げられた「現代アートの宝箱」。フタを開けてみると、抽象、ポップ、ミニマリズム、コンセプチュアルと、実にヴァリエーション豊かだ。作品は自宅のお茶の間で飾られ、暮らしのなかで愛(め)で楽しまれてきた。

2013年、コレクションは大分県に寄贈された。当館では、来館者の皆さまに親密感をもってご鑑賞いただけるよう、開館以来2階の情報コーナーで、年に数回展示替えしながら紹介してきた。本展では、利岡コレクションの全貌を紹介し、時代やジャンルを超えた幅広い視点からご覧いただくとともに、作品と作品が奏でるハーモニーをお楽しみいただいた。

また、新薬を開発する化学者であった利岡氏は、アートについても研究熱心。作品とともに寄贈された画集や展覧会カタログなどから、利岡氏が作家の活動に丁寧に目を配り、同時代の美術の動向に常に関心を持っていたことが分かる。これらの資料も含めて、利岡コレクションの魅力を引き出した。

会 期 2018年12月8日(土)~2019年1月20日(日)

開館時間 10:00~19:00
※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

休 展 日 なし

会 場 3階 展示室B

主 催 公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

共 催 大分合同新聞社

後 援 大分県、大分県教育委員会、NPO法人大分県芸術文化振興会議、西日本新聞社、NHK大分放送局、エフエム大分、大分ケーブルテレコム株式会社

観 覧 料 一般300(250)円 大学・高校生200(150)円
※()内は20名以上の団体料金
※中学生以下は無料
※大分県芸術文化友の会
びびKOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、
TAKASAGO無料、UME団体料金
※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料



B2ポスター

出品目録

no.	作家名	作品名	制作年	素材・技法
顔にもいろいろあります。				
1	森村泰昌	切手の自画像(ゴッホ)	2009	切手
2	藤本由紀夫/森村泰昌	「モナ・リザとトランプ与えられたとせよ」再び	2004	トランプ、ハーネミュレ紙
3	森村泰昌	フェルメール研究(振り向く鏡)	2008	写真加工、キャンバス
4	シンディ・シャーマン	Untitled(Madonna)	1997	写真
5	カタリーナ・フリッチュ	Madonna	1982	彩色、石膏
6		メキシコプリキイコン	19世紀	油彩、プリキ
7	ジャン・フォートリエ	Les Massacres(大虐殺)	1964	リトグラフ、紙
8	長谷川利行	少女の顔	制作年不詳	彩色、紙
9	丸山直文	無題(少年)	2000	アクリル、綿布
10	水野 朝	顔	1983-97	岩彩、紙
11	エリザベス・ペイトン	MARTIN(southold)	1997	水彩、紙
12	奈良美智	O.T.	1992	アクリル、紙
13	赤松玉女	VOGUE	2006	水彩、紙
14	佐々木憲介	Untitled	2009	油彩、パネル
15	江口康隆	M. Merleau-Ponty	1982	プリント、インク、紙
16	佐藤 玲	ガタン コトン	2005	ペン、紙
17	鎌田 仁	作品名不詳	2007	彩色木彫、エッチング
18	井手日出志	"エベレスト" Drawing on the FIRST ASCENTS ROUTE MAP	2005	地図にアクリル
19	鷺見 麿	第一級恋愛罪 青紀・まさよ	1993	ミクストメディア
20	北野 謙	Our Faces / だんじりの人々	2002	写真
21	ジェラルド・ティトウス =カルメル	NARUWA I	1978	リトグラフ、紙
22	サイモン・バターソン	Ben Nicholson	1998	シルクスクリーン、ジェッツ、 キャンバス
23	ベン・ニコルソン	大きな瓶と小さなマグカップ、またの名をラファエル	1966	エッチング、紙
24	安星金(アン ソングン)	二分割仏像	1994	ブロンズ、プラスチック
作家との交流				
25	小川信治	Perfect World-440<PERFECT CATHEDRAL-9> (通天閣)	1998	インク、ポストカード
26	小川信治	PERFECT SOUVENIR KRAKOW	2008	ジクレープリント、紙
27	孫雅由(ソン アーユ)	Elimination of the form [D82-75]	1982	鉛筆、ガッシュ、マーメイド紙
28	孫雅由(ソン アーユ)	記憶されたある情景	1979	エッチング、紙
29	孫雅由(ソン アーユ)	C85-50	1985	エッチング、紙
255	孫雅由(ソン アーユ)	作品名不詳	制作年不詳	鉛筆、彩色、紙
33	浅野弥衛	untitled	1966	油彩、キャンバス
34	浅野弥衛	作品	1973	油彩、キャンバス
利岡さんが集めた時代				
35	青木野枝	untitled	1992	銅鉄
36	野田裕示	Work 510	1988	アクリル、木、キャンバス
37	五十嵐彰雄	85色面(相) 10-5	1985	油彩、キャンバス
38	菅野由美子	KITE.10	1990	コラージュ、紙、鉛筆、他
39	菅井 汲	Wind, Sonne, Sugai (風、太陽、菅井)	1988	プリント、竹、木、タコ糸、紙
40	横溝秀美	untitled	1983	油彩、キャンバス
41	辰野登恵子	Work 89-P-32	1989	アクリル、キャンバス
42	石原友明	UNTITLED	1989	プリント、油彩、キャンバス
43	石原友明	「無題」(「わたしを みて!わたしに さわって!」)	1993	カーボン、点字、紙

no.	作家名	作品名	制作年	素材・技法
44	石原友明	「無題」(『光！光！光！光！光！光！光！光！光！』)	1993	プラスチックボード、点字
45	伊藤 誠	垂直型	2005	鉄、ステンレス、鉛
46	伊藤 誠	Pb Object	制作年不詳	鉄
47	伊藤 誠・多田正美	存(Son)	1992	ステンレス、鉄、CD
48	関口敦仁	L'ÉPIDERME TV122	1992	写真、フロッピーディスク
49	宮島達男	Counter Voice in the air. Video tape in steel box 8888.	1996	VHSテープ、ステンレス
50	藤本由紀夫	TAPE TAPE I	1984-99	ガラス瓶、コルク、ビニルテープにプリント
51	藤本由紀夫	PACKED DISK 1981-1992 OLIVIER MESSIAEN/ QUATOUR POUR LA FIN DU TEMPS SIDE 1	1992	ガラス、樹脂
52	藤本由紀夫	The Ornette Coleman trio at the "Golden Circle"	1995	版画
53	高原洋一	Geometric Narcissus Af	1985	版画
54	高原洋一	Geometric Narcissus	1983	ケンラン紙、シルクスクリーン プリント
55	野村 仁	Cosmic Sensibility Portfolio	1986-1996	プリント4枚付き豪華本
56	岡崎和郎	HISASHI	1993	ブロンズ
57	岡崎和郎	一節一葉	1995	竹、写真
59	内藤 礼	遠さの下、光の根はたいら	1989	色鉛筆、紙
60	イクムラレイコ	ローズ色の中をブルーの地平線に向かって	1995	油彩、キャンバス
61	イクムラレイコ	考える少女	1996	ブロンズ
62	イクムラレイコ	Engel	1994	ブロンズ
63	奥田善巳	CO-222	1984	油彩、キャンバス
64	奥田善巳	CO-216	1984	油彩、キャンバス
65	アラン・ジョンストン	Jo 87 P-2	1987	鉛筆、油彩、木
66	アラン・ジョンストン	Jo 89 P-3	1989	油彩、キャンバス
68	倉智久美子	non title	1997	平面作品、木製パネル
69	倉智久美子	non title	1997	彩色、紙
70	フランシス・ショルツ	UNTITLED(A' 90.04)	1990	油彩、キャンバス
71	フランシス・ショルツ	作品名不詳	1992	版画
72	フランシス・ショルツ	UNTITLED(A' 91.09)	1991	油彩、キャンバス
利岡誠夫流、「みるオシャレ」～ ネオポップとカオス				
73	法貴信也	Untitled	2007	顔料インク、紙
74	法貴信也	Untitled	2012	ピグメントインク、木
75	堀尾貞治	作品名不詳	1989	水彩、紙ほか
76	堀尾貞治	作品名不詳	1989	水彩、紙ほか
77	堀尾貞治	白	制作年不詳	ジェッソ、彩色、紙
78	ひらいゆう	night	2011	印画紙、アルミボード
79	村上 明	TRANSIT/The shadow of leaves projected by moonlight pm 10:45 - pm 11:30 march 28 1983	1983	リトグラフ、紙
83	廣江友和	twin towers	2008	油彩、キャンバス
84	碓井ゆい	drawing	2006	コラーージュ・透明水彩・色鉛筆・紙
85	渡辺紗知子	無題	2010	アクリル、色鉛筆、紙
86	渡辺紗知子	無題	2010	アクリル、色鉛筆、紙
87	MASAKO	FAMILY PORTRAIT	2008	アクリル、木炭、オイルパルテル、紙
88	有馬かおる	作品名不詳	2004	新聞にドローイング
89	英 ゆう	Forest-4	2005	エッチング、モノプリント、紙
90	小野寺聡	作品名不詳	2008	水彩、インク、コンテ
91	スージー甘金	Kirishima	1988	アクリル、紙
92	古井 智	原爆写真:May 30 1956 Enewetak Atoll. Marshal Islands	1995	写真、彩色、木

no.	作家名	作品名	制作年	素材・技法
93	太郎千恵蔵	アモラス	2002	油彩、キャンバス
94	大竹竜太	Untitled	2008	油彩、キャンバス
95	大竹竜太	s-rc_5	2005	アクリル、キャンバス
96	大竹竜太	Untitled	2009	アクリル、パネル
97	篠原有司男	ドローイング	1975	油性ペン、紙
98	吉村大地	作品名不詳	2005	鉛筆、コンテ、紙
99	高橋将貴	騎士(黄)	2012	アクリル、石膏
100	高橋将貴	England	2007	アクリル、石膏
101	三島喜美代	Comic Book '98-1	1997-1998	シルクスクリーン、陶器
102	名和晃平	手榴弾	2005	アクリル、手榴弾
103	篠原有司男	Ultra-violet紫外線	1975	樹脂
106	高橋信行	ドイツ風の河	2003	油彩、キャンバス
107	長尾浩幸	Head	1999	麻にアクリル
108	設楽知昭	海の光	2004	油彩、ポリエステルフィルム、 タペータムパネル
109	渡辺 聡	7/9/99 Satoshi Watanabe	1999	油彩、キャンバス
110	田中奈津子	Fall in 私湯	2009	水彩、紙
111	櫻木知子	暖房装置の冬	2008	アクリル、木製パネル
112	合田佐和子	untitled	制作年不詳	彩色、石膏
113	福井 篤	pale mountains 1~4	2001	アクリル、キャンバス
114	桑原正彦	背中に咲く花	1997	鉛筆、紙
115	桑原正彦	無題	1997	鉛筆、紙
116	桑原正彦	乾いた空気	1997	アクリル、紙
118	佐々木愛	Kea	2008	油彩、オイルパステル、紙
119	O JUN	家	1997	ガッシュ、紙

リリカルなものを追い求めて

120	若林 奮	Sulphur Drawing	1993	硫黄、他
121	若林 奮	Sunrise	1997.7.15	釘打ちされた銅版
122	遠藤利克	Epitaph	1988	木
123	福岡道雄	反の石	1995~	FRP、アルミ
124	堀尾貞治	Wrapped stone	1987	石、布
125	栗本夏樹	八人の司祭	1988	金属、木、漆
126		マリ、テラコッタ座像	制作年不詳	素焼き
127	大久保英治	双界の間に	1996	作品付き書籍
128	北辻良央	扉	1989	木、アルミニウム
129	北山善夫	nontitle 1-2	1987頃	竹、紙、銅線
130	岡 晋司	Root	1990	鉄、樫
131	菅木志雄	作品名不詳	1977	彩色、木
132	西 雅秋	Sud JOUY-EN-JOSAS	1993-95	銅、箔、木板
133	小山穂太郎	Object/ - / Blind No.5	1991	ゼラチンシルバープリントに漂白、 ニス他
134	小山穂太郎	Object/ - / Blind No.6	1991	ゼラチンシルバープリントに漂白、 ニス他
135	河口龍夫 関係一質	関係-質 Relation-Quality	1982	液体、布
136	遠藤利克	鉱物	1986	アクリル、鉛筆、板
137	村上善男	天気図	1977	プリント
138	驚見和紀郎	AN ECHO 蛻	1983	蜜蝋
139	ハミッシュ・フルトン	風に雲ゆく	1986	オフセット、リトグラフ

no.	作家名	作品名	制作年	素材・技法
141	三川義久	sculpture バニクムにて	1988	彩色、木
貧しい芸術?!「アルテ・ポーヴェラ」の周辺				
142	ヨーゼフ・ボイス	作品名不詳	制作年不詳	カラープリントに描画とサイン
143	ダミアン・ハースト	RELATIONSHIPS	2007	プリント、ペン、ガラス、球、紙
144	メル・ボクナー	PRIMER	1995	シルクスクリーンプリント、紙
145	アグネス・マーティン	Paintings and Drawings カタログ付属資料	1991(出版年)	プリント、トレーシングペーパー
146	ヤニス・クネリス	Blu, verde, viola, giallo	1998	リトグラフ、紙
147	ヤニス・クネリス	Manifesto per un teatro utopistico	1979	アクアチント、フォトエッチング
148	ヤニス・クネリス	Edizione Notturna (from portfolio for Joseph Beuys)	1987	新聞紙、シルクスクリーン、コラージュ
149	ジュリオ・パオリーニ	untitled	1986	コラージュ、紙
150	ジュリオ・パオリーニ	phoenix	1992	プリント、紙
151	クリスト	Wrapped Venus	1974	エッチング、リトグラフ、コラージュ
152	クリスト	梱包されたライヒスターク(天使)	1992	リトグラフポスターにサイン
153	クリスト	梱包されたライヒスターク	1995	印刷物にサイン
154	クリスト	梱包されたライヒスターク	1995	印刷物にサイン
155	イミ・クネーベル	Cementi	1992	コンクリート、酸化鉄
156	安斎重男	ヤニス・クネリス	1975/1998	ゼラチンシルバークラウドプリント
157	安斎重男	ジュリオ・パオリーニ	1997/1998	ゼラチンシルバークラウドプリント
159	安斎重男	パオリーニのパフォーマンス	1982	銀塩プリント
160	安斎重男	パオリーニのパフォーマンス	1982	銀塩プリント
161	安斎重男	高松次郎 Pinnar Gallery Tokyo. April 7. 1971	制作年不詳	フォトコラージュ
162	高松次郎	この七つの文字	1970	リトグラフ、紙
163	高松次郎	These Three Words	1970	リトグラフ、紙
チャーミングなものに惹かれて				
164	岡上淑子	再生	2007	プリント、紙
165	岡上淑子	彷徨	2007	プリント、紙
166	岡上淑子	白い花束	2007	プリント、紙
167	岡上淑子	天性	2007	プリント、紙
168	岡上淑子	恋路	2007	プリント、紙
169	杉戸 洋	STAGE A	1997	油彩、紙、キャンバス
170	村瀬恭子	Riding	2006	色鉛筆、ガッシュ、紙
171	村瀬恭子	Swan	2012	油彩、キャンバス
183	坂井淑恵	おうち	2012	油彩、キャンバス
172	四谷シモン	天使の羽	1992	桐壜、紙テープ、アクリル
175	杉山知子	untitled	2005	色鉛筆、紙
176	杉山知子	12 houses	2003	色鉛筆、紙
177	青木陵子	つながりもの	2000	プリント、彩色、紙
178	渡辺紗知子	無題	2007	アクリル、鉛筆、紙
179	碓井ゆい	チョコレートの古着「ワンピース」	2006	ミクストメディア
196		モン族人形	制作年不詳	木、皮
181	生野敦子	moyaさんII	2008	フェルティング
182	生野敦子	moya 三角 茶	2008	フェルティング
173	シュテファン・バルケンホール	untitled 10-10	2010	木炭、紙
174	タカノ綾	無題	2002	アクリル、紙

no.	作家名	作品名	制作年	素材・技法
117	丸山直文	無題-Berlin	2000	アクリル、綿布
184	居城純子	N35.41.44 E139.38.00	2004	油彩、キャンバス
185	英 ゆう	model-dessin A3-28	2003	水彩、紙
186	桑原正彦	海岸	1999	油彩、綿布
187	桑原正彦	新しい街で	2010	油彩、キャンバス
189	児玉靖枝	ガーベラ2.1	1999	油彩、キャンバス

生活の中のアート

104	今村輝久	96作品S3	1996	アルミニウム鋳造
105	日下部一司	山を作る	2007	鉄、木、漆
188	押江千衣子	夏のなみき	2005	パステル、水彩、紙
190	児玉靖枝	気配一木の葉	2007	油彩、キャンバス
198	田中朝子	ノボル	2000	ゼラチンシルバープリント、木製パネル
199	宮崎豊治	作品名不詳	制作年不詳	鉄
210	龍島伸彦	small window #2	2005	アクリル、キャンバス
193	児島サコ	On Her Way Home	2006	アクリル、鉛筆、紙
194	南 新也	Untitled	2006	楠、鏡
195	落合多武	N	2002	インク、紙
214	中西夏之	白、紫、黒 菱形 S.f.f-2	2009	油彩、キャンバス
215	中西夏之	吊られたS.f.f-VII	2008	油彩、キャンバス
216	正延正俊	作品	1958	油彩、キャンバス
200		コンゴ、クバ王国ショワ族の草ビロード	制作年不詳	テキスタイル
217	マーク・トビー	CONFUSION	1975	リトグラフ、紙
202	アルベルト・ジャコメッティ	non title	1975-1976	リトグラフ、一部手書き
30	孫雅由(ソン アーユ)	表れる物、沈む物	1976	エッチング、紙
192	ピエール・アレシンスキー	Lieu Dit(場所)	1988	カラーエッチング、アクアチント、紙
207	アルベルト・ブツリ	acqua forte 2	1976	エッチング、紙
208	アルベルト・ブツリ	acqua forte 7	1976	エッチング、紙
203	岡崎和郎	日の丸原器No.32	1991	彩色、コルク
204	井上あかり	林檎	制作年不詳	陶器
197	田中朝子	スプーン・フォーク	1998	ゼラチンシルバープリント、雁皮紙、蜜蝋、木製パネル
205	アブラハム・ダヴィッド・クリスチャン	百万塔	1989	プラスチック
209	久保田昌孝	LA Traccia B-20	制作年不詳	油彩、キャンバス
32	浅野弥衛	untitled	1979	油彩、キャンバス
201	浅野弥衛	作品	1968	油彩、キャンバス
211	岡崎和郎	Hisashi	1997	写真
212	山田正亮	Work B-165	1958	油彩、キャンバス

ミニマル、リズム、モノクローム

213	ドナルド・ジャッド	untitled 1-2	1970	シルクスクリーン
218	オノサト トシノブ	作品名不詳	制作年不詳	シルクスクリーン
219	大谷有花	無題	2004	水彩、インク、紙
220	岩澤有徑	No.010612	2012	アクリル樹脂、LED
221	倉重光則	不確定性正方形	2000	プラスチックプレート、紙
222	倉重光則	不確定性正方形	1997	ネオン、ガラス、鉄フレーム

no.	作家名	作品名	制作年	素材・技法
233	松谷武判	水平の(horizontal)92-12-5	1992	ミクストメディア、キャンバス
81	菊畑茂久馬	月光 No.103	1986	油彩、キャンバス
231	桑山忠明	TK2236-1/2-'71	制作年不詳	珫瑯
232	桑山忠明	TK1524-'87	1987	油彩、ハニカムボード
223	平松伸之	Basic Pattern No.1	1997	鏡ほか
224	平松伸之	Study for Maze	1997	鉛筆、テープ、キャンバス
225	イミ・クネーベル	ROT GELB WEISS BLAU	1994	プリント、紙
226	サイモン・バターソン	Fragment from I Quattro Formaggi II	1993	磁器
227	鈴木 隆	Text No.503	2004	
228	オラファー・エリアソン	Negative quasi brick	2003	ステンレス
229	アラン・グリーン	Group-B Drawings	1986	鉛筆、ペン、紙
230	アンジェロ・サベッリ	TECAPS	1971	アクリル、ジェッソ、チタニウムホワイト、キャンバス
234	井田照一	Surface is the Between Between Lines and Corrosion-silver No.5	1979	版画
235	菊畑茂久馬	作品名不詳	1983	コンテ、鉛筆、紙
236	菊畑茂久馬	作品名不詳	1983	コンテ、鉛筆、色鉛筆、紙

利岡さんのアートな書齋

237	太田三郎	Weather Map Stamps from 7 to 20 October 1990	1990	プリント、紙
238	カレン・キリムニック	Dawn	1999	彩色された磁器
239	ジャン・デュビュッフエ	オリジナルリトグラフ (ユージェーヌ・ギュヴィック詩集《Élégies》付属)	1946	リトグラフ、本
240	オノテラユキ	古着のポートレイトNo.2(作品集《cameraChimera》に付属)	1994	プリント、紙
241	藤本由紀夫	BOOK/AWAY-PB1	2011	鉛 ed.1/3
242	ハンス・シュタイン ブレンナー	Figure	1985・1986	ブロンズ
243	杉山健司	Viewer 記憶の海	2009	エポキシ粘土、ガラス、鏡、木箱
244	松谷武判	本のオブジェ	1983	ビニル、本、紐
245	ウムラウト/UMLAUT (片岡絵里)	(No.3):かつら	2010	古本、バラフィン紙、フロッキー
246	AIRAN KANG(愛蘭)	book EL backlight	2000	プラスチック他
247	北尾博史	物の部品 ソラノシオリ	2007	鉄、本
248	ホリー・ファレル	Children's Books	1999	アクリル、油彩、メゾナイト
249	林 良一	作品名不詳	2001	銅、着彩
250	森末由美子	本	2008	本、アクリル水彩
251	森末由美子	文庫	2010	ガラス、砂
252	森末由美子	本	2011	本
253	安部典子	Thousand - A Shape of Silence	2010	プリント、紙
254	稲葉貴志	Caged desires	2010	鉄、再生紙

関連事業 1

トークイベント「現代アートの宝箱OPAM利岡コレクション」
開催日：12月8日(土)
時間：13:30~15:00
会場：大分県立美術館 3階 ホワイエ
定員：60名
参加費：無料
現代美術家であり、利岡誠夫さんと大分県の橋渡し役となった岩澤有徑さんに、寄贈の経緯や利岡さんの人となりを伺いながら、コレクションの特徴を紐解いていった。
参加者数：60名

関連事業 2

ギャラリートーク
日時：12月16日(日)、30日(日)、1月5日(日)、19日(土)、20日(日)
14:00~15:00
12月28日(金) 16:00~17:00
1月13日(日) 14:00~15:00 15:00~16:00
1月14日(月・祝) 11:00~12:00
会場：大分県立美術館 3階 展示室B
参加費：無料 ※要覧観覧券
参加者数：各回15~30名程度

黄金とミイラが伝える 古代アンデス文明展

南米大陸の太平洋岸に展開した、巨大で複雑なアンデス文明。時間的には先史時代から16世紀にスペイン人がインカ帝国を滅ぼすまでの約15000年間、空間的には南北4000km、標高差4500mに及ぶ広大な地域で、ナスカ、モチェ、ティワナクなど多種多様な文化が盛衰を繰り返した。

本展では、いくつもの文化が連なり、影響を与え合う中で育まれた神々の神話や儀礼、神殿やピラミッドをつくり上げる優れた技術、厳しくも多彩な自然環境に適応した独自の生活様式などを、アンデス文明を代表する9つの文化と選り抜かれた約200点の貴重な資料によって明らかにした。

会 期 2019年3月8日(金)～5月6日(月)

開館時間 10:00～19:00

※金曜日・土曜日は20:00まで(入場は閉館の30分前まで)

休 展 日 なし

会 場 1階 展示室A

主 催 古代アンデス文明展大分展実行委員会、OBS大分放送、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館

共 催 大分合同新聞社

後 援 外務省、ペルー大使館、ボリビア大使館、大分県、大分県教育委員会、MRT宮崎放送

特別協賛 大分銀行、大分トヨタ自動車、江藤産業、文殊仙寺

協 力 ペルー文化省、ボリビア文化観光省、クントゥル・ワシ調査団、国立民族学博物館、東京大学総合研究博物館

企画制作 国立科学博物館/TBSテレビ

観 覧 料 当日券

(一般・大学生)1,500円/(高校生)1,000円/
(小中学生)600円

前売・団体

(一般・大学生)1,300円/(高校生)700円

※団体料金は20名以上

※大分県芸術文化友の会

びびKOTOBUKI無料(同伴者1名半額)、

TAKASAGO無料、UME団体料金

※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料。

ANCIENT CIVILIZATION OF THE ANDES 西日本初上陸!

黄金とミイラが伝える
古代
アンデス
文明展

2019.3.8(金)→5.6(月)

観覧料 当日券 (一般・大学生)1,500円/(高校生)1,000円/(小・中学生)600円
前売券 (一般・大学生)1,300円/(高校生)700円

主催 古代アンデス文明展大分展実行委員会、OBS大分放送、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団、大分県立美術館
共催 大分合同新聞社
後援 外務省、ペルー大使館、ボリビア大使館、大分県、大分県教育委員会

特別協賛 大分銀行、大分トヨタ自動車、江藤産業、文殊仙寺
協力 ペルー文化省、ボリビア文化観光省、クントゥル・ワシ調査団、国立民族学博物館、東京大学総合研究博物館
企画制作 国立科学博物館、TBSテレビ

OpAM 大分県立美術館
Oita Prefectural Art Museum
10:00～19:00 ※休館日 2019.3.29(金) 4/29(日)
〒870-0192 大分県大分市大分1-1-1

B2ポスター

関連事業1

古代アンデス文明展 講演会
「多様性の文明、古代アンデス四千五百年史」
講 師：鶴見 英成氏(東京大学総合研究博物館助教)
開 催 日：3月9日(土)
時 間：10：30～11：30
会 場：2階 研修室
定 員：80名
参 加 費：無料(要観覧券・半券)
参 加 者：30名

関連事業2

古代アンデス文明展 アルパカがやってくる！
開 催 日：3月10日(日)、4月13日(土)
時 間：10：00～16：00
会 場：大分県立美術館 東側 創作広場
参 加 費：無料
※写真撮影希望者は、要展覧会観覧券・半券

関連事業3

古代アンデス文明展 ミニコンサート「ケーナ演奏会」
&講演会「アンデスの元気長寿食」
開 催 日：3月17日(日)
時 間：14：00～15：30
ミニコンサート「ケーナ演奏会」 14：00～14：20
演 奏 者：アンデスの会
講 演 会：「アンデスの元気長寿食」 14：30～15：30
講 師：川嶌 真人氏(川嶌整形外科病院理事長・大分県病院
協会会長・大分大学医学部臨床教授)
会 場：大分県立美術館 1階 アトリウム 西側
定 員：100名
参 加 費：無料(要観覧券・半券)
参 加 者：45名

「ケーナ演奏会」&ミニトーク
開 催 日：2019年4月14日(日)
時 間：14：00～15：10
ミニコンサート「ケーナ演奏会」 14：00～14：30
演 奏 者：アンデスの会
ミニトーク 14：40～15：10
講 師：川嶌 真人氏(川嶌整形外科病院理事長・大分県病院
協会会長・大分大学医学部臨床教授)
会 場：大分県立美術館 1階 アトリウム 西側
参 加 者：50名

関連事業4

古代アンデス文明展 講演会
「アンデスのミイラ その誕生から消滅まで」
講 師：篠田 謙一(国立科学博物館副館長 兼 人類研究部長)
開 催 日：3月21日(木・祝)
時 間：15：00～16：30
会 場：大分県立美術館 2階 研修室
参 加 費：無料(要観覧券・半券)
参 加 者：45名

関連事業5

古代アンデス文明展 ナイトミュージアム
案 内 人：OBS アナウンサー or 大分県立美術館職員
日 時：3月9日(土)・15日(金)・16日(土)・22日(金)・
23日(土)・29日(金)・30日(土)、
4月5日(金)・6日(土)・12日(金)・13日(土)・19日(金)・
20日(土)・26日(金)・27日(土)、
5月3日(金)・4日(土) 各日とも19：00～20：00
会 場：大分県立美術館 1階 展示室A
参 加 費：無料(要展覧会観覧券)
参 加 者：各回約10名～30名

2. コレクション展 実施内容

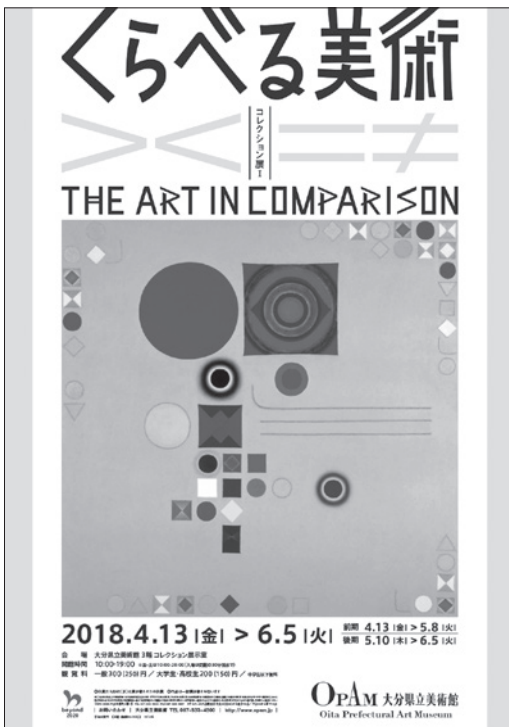
大分県からは数多くの優れた芸術家が出ている。「豊後南画」の礎を築いた田能村竹田、伝統的な日本画にモダンな切れ味を与えた福田平八郎、人間の存在を絵画表現で問い続けた高山辰雄、幾何学と色彩交響の抽象スタイルを確立した宇治山哲平、大正から昭和にかけて彫刻界をリードした朝倉文夫、竹工芸を芸術の域に高めた生野祥雲齋、戦後に「反芸術」を掲げ、前衛芸術家として活躍した吉村益信など、わが国の美術に大きな足跡を残すとともに、いまなお幅広い人気を博す代表的な作家である。

大分県立美術館では、これら大分県関係作家の作品や資料を中心とした約5000点におよぶコレクションを旧県立芸術会館から引き継いでいる。平成30年度には、各期ごとにテーマを設定し、年間5期のコレクション展で紹介した。

コレクション展 I 「くらべる美術」

〔前期〕平成30年4月13日(金)～5月8日(火)

〔後期〕平成30年5月10日(木)～6月5日(火)



B1ポスター

美術作品には、さまざまな表現がある。たとえ制作された時代や場所が異なる作品でも、色、形、技法、テーマなど、比較してみると興味深いポイントはたくさんあるもの。今回のコレクション展では、古典と現代、東洋と西洋などをキーワードに、多種多様な作品をシンプルに比べながら展示した。

それぞれの作品が新鮮に感じられ、自分なりの新しい見方や魅力を発見できるかもしれない。時空を超えて響き合うコレクションのハーモニーを提示した。

観覧料 一般300(250)円 大学生・高校生200(150)円

※()内は20名以上の団体料金

※中学生以下は無料

※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料、

TAKASAGO無料、UME団体料金

※高校生は土曜日に観覧する場合は無料

※県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料

※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料

出品目録

C1～C4は展示室名

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
C1							
1	福田平八郎	鮎*	1935 [昭和10]	絹本彩色	59.0×95.5	第1回京都市展	
2	福田平八郎	游鮎	1965 [昭和40]	紙本彩色	49.5×69.5		
3	河合誓徳	揺らぎ	1995 [平成7]	磁器	14.0×43.0×21.0	第17回日本新工芸展	
4	福田平八郎	水	1958 [昭和33]	紙本彩色	135.0×93.2	第1回新日展	
5	河合誓徳	揺らぎ	1997 [平成9]	磁器	5.4×63.0×37.3	古希記念 河合誓徳展	
6	福田平八郎	鴨	1935 [昭和10] 頃	絹本彩色	44.5×58.0		
7	福田平八郎	游鯉*	1921 [大正10]	絹本彩色	125.0×41.0		
8	生野祥雲齋	ホールのための置物 梟将	1962 [昭和37]	竹、籐、木、漆	68.0×72.0	第5回日展	
9	福田平八郎	花菖蒲	1964 [昭和39]	紙本彩色	61.0×46.0		
10	福田平八郎	花菖蒲	1939 [昭和14]	絹本彩色	49.2×72.8	平八郎・桂華二人展	

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
11	福田平八郎	花菖蒲	1951 [昭和26]	鉛筆、彩色、紙	39.5×53.0		
12	山本常一	素描18	1950-1960年代	ペン・鉛筆、紙	53.2×37.4		
13	山本常一	素描6	1950-1960年代	ペン・鉛筆、紙	53.2×37.4		
14	山本常一	夜の証	1974 [昭和49]	ブロンズ	44.0×18.5×20.0	74現代彫刻20人展	
15	山本常一	鶉	1978 [昭和53]	ブロンズ	54.2×17.0×24.5		
16	山本常一	素描5	1950-1960年代	ペン・鉛筆、紙	53.2×37.4		
17	山本常一	素描1	1950-1960年代	ペン・鉛筆、紙	53.2×37.4		

C2

18	福田平八郎	竹	1965 [昭和40] 頃	紙本彩色	61.0×46.0		
19	福田平八郎	竹	1940 [昭和15] 頃	紙本彩色	56.5×158.7		
20	生野祥雲齋	白竹華入 くいな笛	昭和40年代	竹	49.4×6.6		
21	生野祥雲齋	志美竹花入*	昭和中期	竹	33.7×6.2		
22	福田平八郎	竹	1959 [昭和34]	紙本彩色	69.7×56.5	第3回麓会展	
23	田中田信	竹石図	1818 [文政元]	絹本墨画淡彩	98.5×32.4		
24	檜原長甫	竹の図衝立	1959 [昭和34]	木、漆絵、蒔絵	81.0×24.3×113.5	第1回西日本工芸展	
25	帆足杏雨	竹石図	1874 [明治7]	絹本墨画	149.3×47.1		
26	趙陶斎	蘭竹図	江戸時代中期頃 (18世紀中期)	紙本墨画	137.8×30.9		
27	江藤操	竹の舞・静	1991 [平成3]	印画紙・パネル	47.2×86.0/ 76.0×39.0	第27回大分県美術展 OG賞	
28	ウィリアム・ターナー	『研鑽の書』 クライド川の滝	1809	エッチング・ メゾチント・紙	18.2×26.5		
29	歌川広重	六十余州名所図会 豊前羅漢寺下道	1854 [安政元]	木版・紙	竪大判(39×26.5)		
30	ウィリアム・ターナー	『研鑽の書』グルノーブル からシャンペリーに続く アルプスの山並み	1812	エッチング・ メゾチント・紙	17.8×26.1		
31	歌川広重	六十余州名所図会 豊後箕崎	1856 [安政3]	木版・紙	竪大判(39×26.5)		
32	高山辰雄	限りなき大分 槌の響(耶馬溪・山国川)	1981 [昭和56]	リトグラフ・紙	38.2×55.2	「限りなき大分-その十景」 発行記念展	
33	高山辰雄	別府湾	1996 [平成8]	紙本彩色	50.0×200.0		

C3-1

34	麻生珠溪	虎図*	1902 [明治35]	絹本彩色	121.5×51.2		
35	大西圭斎	虎図	江戸時代後期頃 (19世紀初め)	紙本墨画	144.0×47.9		
36	小田海僊	淋雨虎に竹図	江戸時代後期頃 (19世紀初め)	絹本墨画淡彩	100.0×36.8		
37	岸駒・岸岱 合作	猛虎図	江戸時代後期頃 (19世紀初め)	絹本墨画淡彩	60.6×68.7		
38	田能村竹田	梅花宿鳥図	1829 [文政12]	紙本墨画淡彩	110.8×30.0		前期展示
39	淵野天香	墨梅図	1821 [文政4]	紙本墨画	130.0×43.5		前期展示
40	田能村竹田	猿猴掛樹図	文政年間後期頃 (1820年代)	紙本墨画淡彩	143.0×38.9		後期展示
41	西山翠嶂	猿	昭和初期頃 (1930年代)	絹本彩色	62.5×72.1		後期展示
42	平野五岳	山水画帖*	1883 [明治16]	紙本墨画(淡彩)	各24.2×35.4		
43	高山辰雄	山間の村・日出生台	1981 [昭和56] 頃	墨、紙	33.8×54.6		

C3-2

44	生野祥雲齋	鳳尾竹変形盛籃	昭和前期	竹、漆	21.0×50.0		前期展示
45	鈴木玩々斎	盛籃「韶光」	制作年不詳	竹、漆	15.0×45.5×60.0		前期展示
46	田辺竹雲斎	古矢竹菱形花籃	制作年不詳	竹、籐、漆	40.0×27.0		後期展示

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
47	田辺竹雲齋(二代)	「伸」花籃*	1980 [昭和55]	竹、籐、漆	35.0×26.0		後期展示
48	田辺竹雲齋(三代)	都会*	1975 [昭和50]	竹、籐、漆	55.0×31.0×35.0		後期展示
49	田辺竹雲齋(四代)	宿*	2012 [平成24]	竹	75.0×34.5×31.0		後期展示
50	作者不詳	小鹿田焼 飴釉櫛目文大皿	20世紀後半	陶器	15.0×61.5		
51	作者不詳	小鹿田焼 櫛目文大皿	20世紀後半	陶器	15.5×60.5		
52	中村錦平	触器	1988[昭和63]	陶	15.0×55.0×55.0		
53	李禹煥	照応	1993 [平成5]	油彩・画布	112.0×145.5		
54	山永光甫	乾漆壺	制作年不詳	乾漆、緑漆塗	28.0×33.0		
55	山永光甫	乾漆食籠	1928 [昭和13]	漆、乾漆	25.0×35.0		
56	橋原長甫	華文蒔絵小筥	1980 [昭和55]	漆、蒔絵、螺鈿	15.5×23.0×18.5	第30回日本伝統工芸展	

C4

57	ラウル・デュフィ	モーツァルト	1941頃	油彩・画布	73.0×60.0		後期展示
58	マリノ・マリニ	馬と騎士 1~8	1972	リトグラフ・紙	各50.0×65.0		後期展示
59	宇治山哲平	マンドリン弾く男	933 [昭和8]	木版・紙	19.5×20.0		後期展示
60	宇治山哲平	華厳 No.7	1978 [昭和53]	油彩・画布	145.8×112.5	個展	
61	宇治山哲平	王朝(絵画No.358)	1974 [昭和49]	油彩・画布	146.0×146.0	第48回国展	
62	松野良治	組	1995 [平成7]	樹脂系塗料・板	175.0×175.0	第69回国展	
63	荒井龍男	Harmony in July	1954 [昭和29]	油彩・板	82.5×124.0	個展	
64	ゲール・ヴァン・ヴェルデ	コンポジション	1962-1964	油彩・画布	146.0×134.0		
65	村井正誠	軌道No.2	1961 [昭和36]	油彩・画布	145.1×112.1	第7回サンパウロ・ビエンナーレ	
66	村井正誠	黄色	1956 [昭和31]	油彩・画布	145.5×112.1	第2回現代日本美術展	
67	荒井龍男	人魚群像	1949 [昭和24]	油彩・画布	109.0×141.0	第2回読売アンデパンダン展	
68	中村不折	裸婦立像	1903 [明治36] 頃	油彩・画布	81.0×44.5		
69	佐藤敬	横臥裸婦	1950 [昭和25]	油彩・画布	65.0×91.0		
70	ヘンリー・ムーア	横たわる人体"サークル"	1983	ブロンズ	43.0×89.0×33.0		
71	相武常雄	生命	2000 [平成12]	銅、真鍮、ステンレス、鍛金	63.0×30.0×35.0	第32回改組日展特撰寄託	
72	宇治山哲平	静物白	1947 [昭和22]	油彩・画布	91.0×91.0	第21回国展	
73	ベルナルド・ピュッフェ	静物	1949	油彩・画布	94.0×95.0		
74	片多徳郎	自画像	1916 [大正5]	油彩・画布	45.5×38.0		
75	片多徳郎	夜の自画像*	1909 [明治42]	油彩・画布	45.5×33.5	第3回文展寄託	
76	片多徳郎	自画像	1932 [昭和7]	油彩・画布	27.0×22.4		
77	宇治山哲平	五月	1946 [昭和21]	油彩・画布	60.8×60.8	第2回日展	
78	江藤哲	アネモネ	1980 [昭和55]	油彩・画布	116.7×80.3		
79	児島善三郎	ミモザを配する草花	1955 [昭和30] 頃	油彩・画布	53.0×45.0		
80	モイーズ・キスリング	ミモザ	1945	油彩・画布	72.0×92.0		
81	磯崎真理子	クリスタル・フラワー	2008-2009年	アクリル彩色、テラコッタ	80.0×39.0		
82	菊畑茂久馬	海道(十三)	1990 [平成2]	油彩・画布	260.0×194.0		
83	菊畑茂久馬	海道(五)	1990 [平成2]	油彩・画布	260.0×194.0		
84	横尾龍彦	青い風*	2003 [平成15]	混合技法、画布	200.0×200.0		

関連事業

ギャラリー・トーク

日時：4月22日(日)、5月13日(日)、5月27日(日) 14:00~15:00 4月27日(金)、5月25日(金) 17:00~18:00

会場：大分県立美術館 3階 コレクション展示室

参加費：無料(要観覧券)

参加者数：各回10~20名程度

コレクション展 II 「内なるものを見つめて」

〔前期〕平成30年6月8日(金)～7月3日(火)

〔後期〕平成30年7月5日(木)～7月31日(火)



本展では、人間の内面を様々な表現した作品を通して、心に癒しをもたらす美術の魅力を紹介した。

生活の中で人々は孤独や不安を人知れず抱えるもの。そうした心情は、画家にとって、重要な主題やモチーフとなってきた。様々な種類の芸術作品が、時代や場所を超えて人間の思想や感情を伝えている。そのような作品を鑑賞し、作家の気持ちに寄り添うことによって、鑑賞者が孤独を乗り越える契機としたり、他者に共感する力や生きる強さ、勇気を得たりする可能性を探った。

今回は、高山辰雄や糸園和三郎ら大分にゆかりのある作家による内省的な絵画を中心に、情感豊かな作品を展示した。

観覧料 一般300(250)円 大学・高校生200(150)円
 ※()内は20名以上の団体料金
 ※中学生以下は無料
 ※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料、TAKASAGO無料、UME団体料金
 ※高校生は土曜日に観覧する場合は無料
 ※県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料
 ※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料

B1ポスター

出品目録

C1～C4は展示室名

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
C1							
1	高山辰雄	月	1953 [昭和28]	絹本彩色	121.0×151.5	第9回日展	
2	高山辰雄	部屋の中	1982 [昭和57]	紙本彩色	166.0×209.0	第14回改組日展	
3	高山辰雄	山の音のする	1991 [平成3]	紙本彩色	162.0×220.0	第23回改組日展	
4	高山辰雄	樹間	1958 [昭和33]	紙本彩色	135.5×211.5	第1回新日展	
5	朝倉摂	仲間	1960 [昭和35]	彩色・画布	131.0×197.0	第4回日本現代美術展	
6	朝倉摂	何かが始まった	1965 [昭和40]	彩色・板	183.0×261.0	第8回日本国際美術展	
7	朝倉摂	裸婦A	1950 [昭和25]	紙本彩色・額装	114.0×144.0	第3回創造美術展	
C2							
8	正井和行	補陀落の海	1982 [昭和57]	紙本彩色	167.0×235.0	第14回改組日展	
9	正井和行	海の静物	1965 [昭和40]	紙本彩色	129.0×193.0	京都秀作展	
10	正井和行	那智	1980 [昭和55]	紙本彩色	220.0×151.7	第12回改組日展	
11	正井和行	濤	1978 [昭和53]	紙本彩色	162.5×220.5	第10回改組日展	
12	岩澤重夫	嶂壁	1958 [昭和33]	紙本彩色	161.0×130.0	第15回東丘社展	
13	岩澤重夫	岬	1962 [昭和37]	紙本彩色	145.0×96.8		
14	岩澤重夫	砂丘	1963 [昭和38]	紙本彩色	149.0×210.0	第6回新日展	
C3-1							
15	高橋草坪(伝)	花卉図(天井画)	江戸時代後期頃	板・墨画着色	約42.5×44.6		
16	高橋草坪(伝)	花卉図(天井画)	江戸時代後期頃	板・墨画着色	約42.5×44.6		
17	高橋草坪(伝)	花卉図(天井画)	江戸時代後期頃	板・墨画着色	約42.5×44.6		
18	高橋草坪(伝)	花卉図(天井画)	江戸時代後期頃	板・墨画着色	約42.5×44.6		
19	高橋草坪(伝)	花卉図(天井画)	江戸時代後期頃	板・墨画着色	約42.5×44.6		

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
20	田能村竹田	白衣大士図	1829 [文政12]	紙本墨画淡彩	123.9×31.2		前期展示
21	玄璞石図*	平野五岳	1861 [文久元]	紙本墨画淡彩	132.2×44.8		後期展示
22	高倉観崖	山水図	1935 [昭和10]	紙本墨画淡彩	167.0×185.6		
23	田能村竹田	仙経采葉図	1833 [天保4]	絹本墨画淡彩	113.0×36.7		後期展示
24	帆足杏雨	梅花書屋図*	1867 [慶応3]	絹本墨画淡彩	125.6×50.9		
25	平野五岳	墨竹図*	1881 [明治14]	紙本墨画	143.9×48.1		前期展示
26	吉原真龍	紫式部之図	江戸時代末期頃	紙本墨画着色	100.9×28.8		
27	片多徳郎	春雨渡頭*	1932 [昭和7]	紙本彩色	151.1×40.4		
28	福田平八郎	花菖蒲	1950 [昭和25]	絹本彩色	42.5×58.0	第15回清光会展	
29	幸松春浦ほか	画帖*	1927 [昭和2] ほか	紙本墨画彩色 ほか	26.7×17.5		前期展示
30	落合芳幾	役者絵(中村芝翫・髭の意休)	1870 [明治3]	木版・紙	竪大判三枚続		後期展示

C3-2

31	早川尚古齋(四世)	釣花籃	1931 [昭和6]	竹、籐、漆	40.0×38.5×40.0		前期展示
32	田辺竹雲齋	柳里恭釣花籃	大正初期	竹、籐、漆	27.5×36.0		後期展示
33	生野祥雲齋	白竹円窓花入*	昭和前期	竹	40.6×7.0		前期展示
34	福田平八郎	木蓮	大正後期	墨、彩色、紙	54.6×58.0		
35	福田平八郎	牡丹	1924 [大正13]頃	鉛筆、彩色、紙	54.3×74.3		
36	福田平八郎	芥子	大正後期-昭和初期	鉛筆、彩色、紙	54.7×77.5		
37	福田平八郎	菊	1925 [大正14]	墨、彩色、紙	55.0×79.2		
38	生野祥雲齋	白竹華入 くいな笛	昭和40年代	竹	49.3×6.7		前期展示
39	生野祥雲齋	炎*	1957 [昭和32]	竹、籐	48.0×33.0	第13回日展特選・北斗賞	前期展示
40	生野祥雲齋	白竹通筒華入	昭和40年代	竹、籐	49.7×12.8		後期展示
41	生野祥雲齋	吊華籃 翔天	1964 [昭和38]	竹、籐	45.0×48.0	第6回新日展	後期展示
42	福田平八郎	氷*	1955 [昭和30]	紙本彩色	55.5×78.2	第3回日本国際美術展	
43	福田平八郎	桃	1958 [昭和33]	紙本彩色	39.2×52.7		
44	関野晃平	白沃地面取大箱	2002[平成14]	木・漆	20.0×33.5×20.0		
45	河合誓徳	望郷	2008 [平成20]	磁器	13.5×57.5×22.0	第40回日展	

C4

46	浜田知明	初年兵哀歌 歩硝	1954 [昭和29]	エッチング、 アクアチント・紙	23.4×15.7		
47	浜田知明	刑場	1954 [昭和29]	エッチング、 アクアチント・紙	47.0×34.8		
48	ジョルジュ・ルオー	ミセレーレ 1 神よ、われを憐れみたまえ、あなたのおおいなる慈しみによって	1923	銅版・紙	57.9×42.3		
49	ジョルジュ・ルオー	ミセレーレ 2 イエスは辱しめられ…	1922	銅版・紙	55.0×40.1		
50	ジョルジュ・ルオー	ミセレーレ 3 たえまなく鞭打たれ…	1922	銅版・紙	48.7×36.9		
51	ジョルジュ・ルオー	ミセレーレ 4 衰れな放浪者よ、お前の心の中に身を避ける	1922	銅版・紙	48.7×37.3		前期展示
52	ジョルジュ・ルオー	ミセレーレ 57 死に至るまで、しかも十字架の死に至るまで従順なれば	1926	銅版・紙	58.2×42.3		後期展示
53	ジョルジュ・ルオー	ミセレーレ 5 巽と悪意のこの世で、孤独	1923	銅版・紙	58.0×41.9		
54	ジョルジュ・ルオー	ミセレーレ 6 われらには苦役囚ではないのか?	1926	銅版・紙	59.1×42.1		
55	ジョルジュ・ルオー	ミセレーレ 7 自分を王だと信じているが	1923	銅版・紙	59.4×43.1		

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
56	ジョルジュ・ルオー	ミセレーレ 8自分の顔をつくらぬ者があろうか?	1923	銅版・紙	56.6×42.9		
57	ジョルジュ・ルオー	ミセレーレ 9道の美しい時もある…	1922	銅版・紙	37.4×50.8		
58	ジョルジュ・ルオー	ミセレーレ 10悩みの果てぬ古き場末で	1923	銅版・紙	56.7×42.2		
59	ジョルジュ・ルオー	ミセレーレ 11明日は晴れるだろう、と難破者は言っていた	1922	銅版・紙	50.6×35.6		
60	ジョルジュ・ルオー	ミセレーレ 12 生きるとは辛い業…	1922	銅版・紙	48.2×36.3		
61	ジョルジュ・ルオー	ミセレーレ 13 でも愛することができたなら、なんと楽しいことだろう	1923	銅版・紙	57.4×41.1		
62	朝倉文夫	若き日の影	1912 [大正元]	ブロンズ	184.0×68.0×54.5	第6回文展	
63	宇治山哲平	万華	1982 [昭和57]	油彩・画布	145.5×145.5	第56回国展	
64	宇治山哲平	精	1976 [昭和51]	油彩・画布	90.0×130.5		
65	宇治山哲平	華厳 No.5	1978 [昭和53]	油彩・画布	146.5×146.5	第52回国展	
66	糸園和三郎	丘の上の大樹	1991 [平成3]	油彩・画布	91.0×116.7	第14回日本秀作美術展	
67	糸園和三郎	架	1955 [昭和30]	油彩・画布	116.5×72.5	第19回自由美術家協会展	
68	糸園和三郎	叫ぶ子*	1953 [昭和28]	油彩・画布	60.0×91.0	第2回日本国際美術展	
69	糸園和三郎	鳥をとらえる女	1953 [昭和28]	油彩・画布	91.0×65.5	第17回自由美術家協会展	
70	糸園和三郎	幕(足)	1966 [昭和41]	油彩・画布	194.0×150.5	第7回現代日本美術展	
71	糸園和三郎	幕(手)	1967 [昭和42]	油彩・画布	194.0×150.5	第9回日本国際美術展	
72	糸園和三郎	手	1980 [昭和55]	油彩、プリント・画布	70.0×167.5		
73	糸園和三郎	風車(風車売り)	1960 [昭和35]	油彩・画布	80.0×65.0		
74	糸園和三郎	風	1964 [昭和39]	油彩・画布	145.5×112.5	第6回現代日本美術展	
75	糸園和三郎	アパート	1954 [昭和29]	油彩・画布	80.0×99.5	第18回自由美術家協会展	
76	糸園和三郎	鳥と青年	1959 [昭和34]	油彩・画布	145.0×112.5	第23回自由美術家協会展	
77	糸園和三郎	自像	1970 [昭和45]	油彩・画布	45.5×38.0		
78	高橋 禎彦	光を呼ぶ、雨を求める	2015 [平成27]	ガラス	約18.2×24.4×20.0		
79	時田良太郎	Dialytic Blue	1978 [昭和53]	シルクスクリーン・紙	71.0×56.0		前期展示
80	横尾忠則	版画集『聖シャンバラ』より火其天	1974 [昭和49]	オフセット、シルクスクリーン・紙	98.2×68.0		前期展示
81	甲斐サチ	私の歳時記・春	1983 [昭和58]	リトグラフ・紙	36.5×40.0		後期展示
82	甲斐サチ	私の歳時記・夏	1983 [昭和58]	リトグラフ・紙	36.5×40.0		後期展示
83	時田良太郎	yellow on yellow	1978 [昭和53]	シルクスクリーン・紙	71.0×56.0		
84	横尾忠則	版画集『聖シャンバラ』より空其地	1975 [昭和50]	オフセット、シルクスクリーン・紙	98.2×68.0		
85	麻生三郎	ヨコノ人の頭	1981 [昭和56]	油彩・画布	130.3×162.1		
86	平野遼	湿地帯	1960 [昭和35]	油彩・画布	116.7×90.9	第24回自由美術展	
87	佐藤敬	二重空間	1970 [昭和45]	油彩・画布	162.0×130.0	万国博美術展	
88	佐藤敬	BANC D'ENCRE	1956 [昭和31]	油彩・画布	73.0×54.0		

関連事業

ギャラリー・トーク

日 時：6月10日(日)、6月24日(日)、7月8日(日)、7月22日(日) 14:00~15:00 6月29日(金)、7月27日(金) 17:00~18:00

会 場：大分県立美術館 3階 コレクション展示室

参 加 費：無料(要観覧券)

参加者数：各回10~20名程度

コレクション展Ⅲ 「音に夢みる」

〔前期〕平成30年8月3日(金)～8月28日(火)

〔後期〕平成30年8月30日(木)～8月9日(月)



A1ポスター

出品目録

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
日本画近代1							
1	田口社	楽奏*	昭和初期	紙本彩色	151.9×166.0		
2	田口社	季節の停止	1938 [昭和13]	紙本彩色	112.2×78.5	第1回展覧展	
3	福田平八郎	朝顔	1926 [大正15]	絹本彩色	170.0×312.0	第7回帝展	
4	朝倉摂	菊	不詳	紙テープ、紙	75.5×75.5		
5	朝倉摂	吾もこう	不詳	紙本墨画	67.0×67.0		
6	木下章	花舞	1981 [昭和56]	紙本彩色	130.3×162.1	創画会春季日本画展	
7	福田平八郎	模写-児童画展	1965 [昭和40]	鉛筆、彩色、紙	39.3×53.0		
8	福田平八郎	模写-児童画	1964 [昭和39]	鉛筆、彩色、紙	39.2×52.9		
9	福田平八郎	模写-現代アメリカ絵画展	1967 [昭和42]	鉛筆、彩色、紙	39.3×53.0		
10	福田平八郎	模写-クレー展	1961 [昭和36]	鉛筆、彩色、紙	39.8×53.3		
11	福田平八郎	模写-クレー	1967 [昭和42]	鉛筆、彩色、紙	39.2×53.0		
12	福田平八郎	模写-クレー	1967 [昭和42]	鉛筆、彩色、紙	39.3×53.0		
13	福田平八郎	模写-西洋美術	昭和20-30年代	鉛筆、彩色、紙	39.5×53.0		
14	福田平八郎	鮎	1963 [昭和38] 頃	鉛筆、彩色、紙	41.0×57.5		
15	福田平八郎	海魚	1963 [昭和38]	紙本彩色	42.8×58.5		
16	福田平八郎	竹林雀	1966 [昭和41] 頃	墨、鉛筆、木炭、 彩色、紙	40.8×54.4		
17	福田平八郎	鸚哥	1964 [昭和39] 頃	鉛筆、木炭、彩 色、紙	37.7×55.0		
18	福田平八郎	紙テープ	昭和30-40年代	鉛筆、彩色、紙	39.0×52.8		
19	福田平八郎	模写-コプト織	1962 [昭和37]	鉛筆、彩色、紙	53.1×39.7		
20	福田平八郎	葱	1951 [昭和26]	色鉛筆、彩色、紙	39.4×53.0		

演奏に耳を澄ますと色や形が思い浮かび、絵を覗いていると音やメロディが聴こえてくる、そんな体験をしたことはないだろうか。眼と耳、視覚と聴覚のあいだには、互いに刺激し合う、密接な関係があるとされている。目には見えない「音」の世界の神秘は、目に見えるものに表現される美術の発展において重要なエッセンスとなってきた。

今回のコレクション展では、収蔵品のなかから、楽器をモチーフにした作品、リズムや音、調べを連想させる抽象的な作品、音楽的な抒情が込められた作品などを紹介し、音と美の交わりへと目を向けた。

観覧料 一般300(250)円 大学・高校生200(150)円
※()内は20名以上の団体料金
※中学生以下は無料
※大分県芸術文化友の会 びびKOTOBUKI無料、TAKASAGO無料、UME団体料金
※高校生は土曜日に観覧する場合は無料
※県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料
※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
日本画近代2							
21	高山辰雄	縫う	1987 [昭和62]	紙本彩色	222.0×161.5	第19回改組日展	
22	高山辰雄	聴	1995 [平成7]	紙本彩色	230.0×140.0	第27回改組日展	
23	高山辰雄	街のなかの小さい流れ	1990 [平成2]	紙本彩色	160.0×215.0	第22回改組日展	
24	高山辰雄	風の音	2000 [平成12]	紙本彩色	233.0×173.0	第32回改組日展	
25	岩澤重夫	豊山豊水 春 津江溪春色	1991 [平成3]	紙本彩色	60.5×40.8	リトグラフ集《豊山豊水》 原画	
26	岩澤重夫	豊山豊水 夏 日田火水の宴	1991 [平成3]	紙本彩色	60.5×40.8	リトグラフ集《豊山豊水》 原画	
27	岩澤重夫	豊山豊水 秋 由布の朝	1991 [平成3]	紙本彩色	72.7×49.9	リトグラフ集《豊山豊水》 原画	
28	岩澤重夫	豊山豊水 冬 雪の久住	1991 [平成3]	紙本彩色	72.7×50.2	リトグラフ集《豊山豊水》 原画	
29	高山辰雄	曙光	1997 [平成9]	絹本彩色	87.2×133.6	iichikoグランシアタ緞帳 原画	
日本画近世							
30	高橋草坪(伝)	花卉図(天井画)	江戸時代後期頃	板、墨画着色	42.5×44.6		
31	田能村竹田	琴客観瀑図	1834 [天保5]	絹本墨画淡彩	123.6×35.6		前期展示
32	田能村竹田	松陰双鶴図	1834 [天保5]	絹本墨画淡彩	124.8×42.8		後期展示
33	淵野桂僊	陽目瀑図	1879 [明治12]	紙本墨画	134.3×47.3		
34	白須心華	松溪聴泉図	1913 [大正2]	絹本墨画淡彩	145.3×42.0		
35	麻生珠溪	逢坂の関図*	1909 [明治42]	絹本彩色	125.0×42.5		
36	甲斐虎山	米法山水図	1920 [大正9]	紙本墨画淡彩	130.8×29.7		
37	高倉観崖	浪聲潮風図	1938 [昭和13]	絹本彩色	144.0×43.0		
38	歌川広重	東都名所 両国夕すゝみ	弘化末-嘉永中期頃	木版・紙	竪大判三枚続		前期展示
39	歌川広重	東海道川つくし 大井川	弘化末-嘉永中期頃	木版・紙	竪大判三枚続		後期展示
40	高橋草坪	山水画冊	1832 [天保3]	紙本墨画淡彩 ほか	各26.5×18.9		
工芸							
41	安倍基	矢筈繫文花籃 群鳥	1985 [昭和60]	竹、籐、漆	35.0×27.5		
42	生野祥雲齋	束ね編花籃*	1938-1950 [昭和13-25] 頃	竹、籐	27.0×31.0×32.0		
43	生野祥雲齋	竹組 波 風炉先屏風	1954 [昭和29]	竹、漆、木	40.0×186.0	第10回日展	
44	不詳	小鹿田焼 榎目文大皿	20世紀後半	陶器	15.5×60.5		
45	イ・ヨンヒ	現代韓服	1988-2000	苧、チョガッポ	154.0×152.5	志村ふくみ・イヨンヒ展	
46	丁昌燮	Meditation 991103	1999 [平成11]	タックファイ バー・画布	91.0×117.0		
47	朴栖甫	ECRITURE No.931219	1993 [平成5]	複合材料・韓紙	65.3×53.0		
48	朴栖甫	ECRITURE No.940110	1994 [平成6]	複合材料・韓紙	65.3×53.0		
49	李禹煥	碎石場の想い出 I	1984 [昭和59]	リトグラフ・紙	53.2×68.1		
50	李禹煥	碎石場の想い出 II	1984 [昭和59]	リトグラフ・紙	53.2×68.4		
51	市原華雲齋	八角盛籠	不詳	竹、籐、漆	7.0×43.5		
52	バーナード・ リーチ	小鹿田焼 榎目文水差*	1954 [昭和29]	陶器	25.0×14.0×17.0		前期展示
53	河合誓徳	渚	1975 [昭和50]	磁器	30.0×48.5	第7回改組日展	後期展示
54	河合誓徳	蒼	1963 [昭和38]	陶器	85.0×31.0	第6回新日展	後期展示
洋画							
55	荒井龍男	天に昇りたい	1954 [昭和29]	油彩・画布	30.5×61.5		
56	荒井龍男	Moon-light Sonata	1954 [昭和29]	油彩・板	125.0×82.5		
57	宇治山哲平	蓮	1953 [昭和28]	油彩・画布	80.3×116.7	第27回国展	

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
58	パブロ・ピカソ	アンチープの風景	1965	油彩・画布	116.0×196.0		
59	宇治山哲平	沃土	1967 [昭和42]	油彩・画布	131.0×90.2		
60	柚木沙弥郎	人、人、人	2001 [平成13]	木綿・型染	300.0×117.0	作品集「柚木沙弥郎」 出版記念(Gallery TOM)	
61	李康昭	Untitled 96217	1996 [平成8]	油彩・画布	72.7×90.2		
62	小清水漸	レリーフ '91-5	1991 [平成3]	木、顔料	121.0×200.0×7.0		
63	宇治山哲平	響	1967 [昭和42]	油彩・画布	162.2×131.0		
64	荒井龍男	ギターをひく人	1935 [昭和10] 頃	油彩・画布	100.0×80.0		
65	佐藤敬	レ・クルン	1932 [昭和7]	油彩・画布	162.2×130.3	第13回帝展	
66	江藤純平	セリスト	1930 [昭和5]	油彩・画布	161.7×130.3	第11回帝展	
67	マリー・ローランサン	楽器を奏でる従者と女性	不詳	油彩・画布	81.0×100.0		
68	日名子実三	ギターを持てる女	1927 [昭和2]	ブロンズ	58.0×72.0×58.0	第1回構造社展	
69	マックス・クリンガー	四つの風景・街道	1883	エッチング・紙	42.0×33.2		
70	マックス・クリンガー	四つの風景・夏の午後	1883	エッチング・紙	31.3×50.4		
71	マックス・クリンガー	四つの風景・昼	1883	エッチング・紙	47.6×33.6		
72	マックス・クリンガー	四つの風景・月夜	1883	エッチング・紙	32.6×50.5		
73	恩地孝四郎	あるヴァイオリニストの印象	1947 [昭和22]	木版・紙	40.5×33.5		
74	荒井龍男	太陽と犬	1950 [昭和25]	油彩・画布	64.0×52.0		
75	宇治山哲平	王朝(絵画No.313)	1973 [昭和48]	油彩・画布	110.2×182.4	第47回国展	
76	宇治山哲平	山の感触(C)	不詳	木版・紙	48.0×60.0		
77	宇治山哲平	山の感触	不詳	木版・紙	62.0×48.0		
78	宇治山哲平	素描No.84	1955 [昭和30] 頃	鉛筆、水彩、紙	27.1×39.2		
79	宇治山哲平	素描No.69-レモンと硝子鉢	1952 [昭和27] 頃	墨、水彩、紙	31.0×39.4		
80	宇治山哲平	石と茎	1951 [昭和26]	油彩・画布	63.5×94.5	第2回型生派美術協会展	
81	宇治山哲平	素描No.41	1950 [昭和25]	墨、水彩、紙	29.7×48.6		
82	宇治山哲平	素描	1954~55 頃	鉛筆、水彩、墨、紙			

関連事業

ギャラリー・トーク

日時：8月12日(日)、8月26日(日)、9月9日(日) 14:00~15:00 8月31日(金) 17:00~18:00

会場：大分県立美術館 3階 コレクション展示室

参加費：無料(要観覧券)

参加者数：各回10~20名程度

コレクション展Ⅳ 「それぞれの物語」

〔前期〕平成30年12月4日(火)～平成31年1月8日(火)

〔後期〕平成31年1月10日(木)～2月5日(火)



B1ポスター

美術作品を楽しむ方法は人それぞれ。例えば、一点一点、じっくりと作品に向き合う人もいれば、気に入った作品を中心に鑑賞する人もいる。他の人と感想を話し合ったり、意見交換することもある。そうした時に、作品が制作された年代や背景などの情報があると、作品にいつそう親しみが湧いて、深い鑑賞へとつながる可能性がある。

そこで、今回のコレクション展Ⅳでは、展示作品の多くにポイント解説をつけた。作品に秘められたストーリーや、その作品が生み出された背景などを紹介することで、より幅広い観点での鑑賞を促した。

観覧料 一般300(250)円 大学・高校生200(150)円

※()内は20名以上の団体料金

※中学生以下は無料

※大分県芸術文化友会の会 びびKOTOBUKI無料、TAKASAGO無料、UME団体料金

※高校生は土曜日に観覧する場合は無料

※県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料

※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料

出品目録

C1～C4は展示室名

no.	作家名	作品名(*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
C1							
1	藤原美治郎	菅原道真*	明治期	絹本彩色	203.0×113.0		
2	松本古村	溪村煙霧	大正期頃	絹本墨画	152.7×83.8		
3	高倉観崖	中国風景	1935 [昭和10]頃	紙本墨画淡彩	167.0×185.6		
4	首藤雨郊	冬の日の観山	1925 [大正14]	絹本彩色	150.0×210.0	第6回帝展	
5	福田平八郎	唐獅子*	1917 [大正6]	絹本彩色	141.8×84.3		
6	幸松春浦	老子*	1936 [昭和11]	絹本墨画淡彩	140.0×59.0		
7	福田平八郎	鮎	1952 [昭和27]	紙本彩色	51.4×72.4	第5回彩交会展	
8	福田平八郎	鯉	1969 [昭和44]	紙本彩色	43.0×58.0	第22回彩交会展	
9	福田平八郎	初雪	1966 [昭和41]	紙本彩色	45.0×53.0	第12回百二会展	
10	福田平八郎	桃	1958 [昭和33]	紙本彩色	39.2×52.7		
11	竹内栖鳳	雄姿颯爽	1938 [昭和13]頃	絹本墨画淡彩	51.2×43.8		片岡辰市コレクション
12	西山翠嶂	狗子	制作年不詳	絹本彩色	43.5×50.5		
C2							
13	正井和行	茫	1975 [昭和50]	紙本彩色	178.0×205.0	第7回改組日展	
14	木下章	萩花	1985 [昭和60]	紙本彩色	149.0×200.5	京展	
15	岩澤重夫	晨	1973 [昭和48]	紙本彩色	197.0×170.0	第5回改組日展	
16	高山辰雄	夜の風景	1997 [平成9]	紙本彩色	230.0×150.0	第29回改組日展	
17	高山辰雄	さるとかに	1951 [昭和26]	紙本彩色	各19.8×27.5		
18	高山辰雄	樹下	1951 [昭和26]	絹本彩色	191.5×160.0	第7回日展	
19	高山辰雄	たべる	1946 [昭和21]	紙本彩色	76.1×60.9	第5回一采社展	

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
C3-1							
20	麻生珠溪	溪山茅屋図*	1958 [昭和33]	紙本墨画	231.5×104.5		
21	田能村竹田	山陰夜雪図	1834 [天保5] 頃	本墨画淡彩	123.7×47.8		前期展示
22	高橋草坪	秋山負手行図	1832 [天保3]	紙本墨画淡彩	136.6×59.7		前期展示
23	田能村竹田	風雨渡溪図	1827 [文政10]頃	紙本墨画淡彩	135.7×47.5	片岡辰市コレクション	後期展示
24	片山九畹	一品當朝図	江戸時代後期頃	本墨画淡彩	110.4×45.0		後期展示
25	吉原真龍	雪中美人図*	江戸時代末期頃	紙本墨画着色	106.5×47.1		
26	案本一洋	渚院	制作年不詳	絹本彩色	61.5×71.6	片岡辰市コレクション	
27	歌川広重	江戸名所 洲崎はつ日の出	1853 [嘉永6]	木版・紙	横大判		前期展示
28	落合芳幾	俳優写真鏡 源之助姉里江 沢村田之助	1870 [明治3]	木版・紙	豎大判		前期展示
29	右田年英	年英随筆 梅川・忠兵衛	明治中期頃	木版・紙	豎大判		後期展示
30	右田年英	名誉十八番 左甚五郎	1894 [明治27]	木版・紙	豎大判二枚続		後期展示
31	片多徳郎	新宵戯画*	1925 [大正14]	紙本墨画淡彩	40.1×59.6		
32	福田平八郎	六潮羅久可起	1934 [昭和9]	紙本彩色	21.0×463.5		
C3-2							
33	生野祥雲齋	白竹荒編まがき花入*	1966 [昭和41]	竹	29.0×34.0×38.0		前期展示
34	生野祥雲齋	もろこし編盛籃	1972 [昭和47]	竹、籐	12.0×36.0	第19回日本伝統工芸展	前期展示
35	生野祥雲齋	白竹投入華籃 行々子	1965 [昭和40]	竹、籐	41.0×19.0		後期展示
36	生野祥雲齋	白竹水月吊華 籃*	1959 [昭和34]	竹、籐	19.0×14.5×42.0		後期展示
37	生野祥雲齋	花衣華入	昭和後期頃	竹、籐	28.9×9.0		
38	生野祥雲齋	波なころも	昭和後期頃	竹、籐、カシュー塗料	28.2×9.0		
39	此君亭工房	胡蝶	不詳	竹、籐、カシュー塗料	28.2×9.0		後期展示
40	此君亭工房	桔梗	制作年不詳	竹	2.2×13.5×14.9		
41	那賀清彦	籃胎盛器	1966 [昭和41]	竹、ウレタン樹脂	5.2×49.7	1966日本ニュークラフト展 ニュークラフト賞・松屋賞	
42	那賀清彦	鉄鶏	1957 [昭和32]	鉄、鍍金	45.5×35.4×12.0	第1回新日展	
43	片野元彦	木綿地藍揚梅染七宝崩紋折縫絞	制作年不詳	木綿、藍染、揚梅染、絞染	153.0×132.0		前期展示
44	志村ふくみ	流星	1987 [昭和62]	草木染、紬織	162.0×130.0	個展	前期展示
45	片野元彦	木綿地藍染菱つなぎ紋地白絞裂	昭和後期	木綿、藍染、絞染	360.0×87.0		後期展示
46	片野元彦	木綿地藍染経縞紋折縫絞裂	昭和後期	木綿、藍染、絞染	259.0×114.0		後期展示
47	古澤万千子	毬子春秋	1996 [平成8]	紬、型絵染、絞染他	169.5×133.5	第70回国展	後期展示
48	富本憲吉	手紙(辛島詢多宛)	1935 [昭和10]	紙本墨書	26.7×38.1		
50	辛島詢多	柿釉蓋壺	1932 [昭和7] 頃	磁器	8.0×径8.6		
51	山永光甫	乾漆梅盆	制作年不詳	乾漆、溜塗	4.0×36.0		
52	宇治山哲平	曠原	1954 [昭和29]	油彩・画布	73.0×117.0	第1回現代日本美術展	
53	バーナード・リーチ	小鹿田焼櫛目 文水差*	1954 [昭和29]	陶器	25.0×14.0×17.0		
54	バーナード・リーチ	柳に水鳥絵壺	1954 [昭和29]	陶器	38.5×34.5		
55	作者不詳	小鹿田焼 飴釉櫛目文中皿	20世紀後半	陶器	10.0×41.0		
C4							
56	朝倉文夫	三相	1950 [昭和25]	ブロンズ	180.0×70.0×76.0	第6回日展	前期展示

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
57	諫山麗吉	富士の図	1905 [明治38]	油彩・画布	91.5×130.0		前期展示
58	片多徳郎	黄菊白菊*	1909 [明治42]	油彩・画布	80.5×65.5	第4回文展	
59	山下鉄之輔	人物	1930 [昭和5]	油彩・画布	80.5×60.5		前期展示
60	江藤純平	オリーブの丘	1970 [昭和45]	油彩・画布	112.0×145.5	第2回改組日展	
61	江藤哲	画家の像	1947 [昭和22]	油彩・画布	116.7×90.9	第3回日展	
62	権藤種男	清姿	1946 [昭和21]	油彩・画布	73.5×61.0	第1回大分県美術展	前期展示
63	林重義	Les Fratellini	1930 [昭和5]	油彩・画布	59.0×71.5	第17回二科展	前期展示
64	高田力蔵	別府大観	1953 [昭和28]	油彩・画布	57.0×130.4		前期展示
65	梅原龍三郎	高崎山	1937 [昭和12]	油彩・画布	65.2×80.3	新作油絵展(日本橋高島屋)	
66	伊谷賢蔵	九州の山(硫黄・三股・由布)	1953 [昭和28]	油彩・画布	90.5×116.5	第8回行動展	前期展示
67	日名子実三	女性	1932 [昭和7]	ブロンズ	36.0×63.0×39.0	第6回構造社展	前期展示
68	荒井龍男	霞野或ハ野想(夾竹桃)	1940 [昭和15]	油彩・画布	119.5×144.0		
69	糸園和三郎	土塊	1981 [昭和56]	油彩・画布	140.5×180.0	第12回樹展	
70	佐藤敬	人間の壁(白)	1964 [昭和39]	油彩・画布	116.0×89.0		
71	朝倉響子	椅子	1977 [昭和52]	ブロンズ	112.0×80.0×72.0		
72	宇治山哲平	地表	1959 [昭和34]	油彩・画布	136.3×90.7	個展	前期展示
73	宇治山哲平	弾む	1972 [昭和47]	油彩・画布	162.0×1430.0	宇治山哲平展 (東京セントラル美術館)	
74	宇治山哲平	阿吽	1984 [昭和59]	油彩・画布	各162.3×162.3	「阿」は第57回国展出品作 「勢」	前期展示
75	宇治山哲平	古希自像	1981 [昭和56]	油彩・画布	162.5×130.7	第55回国展	前期展示
76	武田由平	卓上	1963 [昭和38]	木版・紙	100.0×80.3	第6回新日展	前期展示
77	武藤完一	保戸島風景	1948 [昭和23]	エッチング・紙	35.0×30.0		前期展示

関連事業

ギャラリー・トーク

日 時：12月9日(日)、12月23日(日)、1月13日(日)、1月27日(日) 14:00～15:00 12月21日(金)、1月25日(金) 17:00～18:00

会 場：大分県立美術館 3階コレクション展示室

参 加 費：無料(要観覧券)

参加者数：各回10～20名程度

コレクション展 V 「日常へのまなざし」

〔前期〕平成31年2月8日(金)～3月5日(火)

〔後期〕平成31年3月7日(木)～4月2日(火)



普段見過ごしがちな何気ない日常の光景に触発されて、創作に励んだ美術家たち。江戸期の浮世絵には、市井の人々の暮らしぶりがいきいきと描写されている。近代以降も、福田平八郎は日々の暮らしに潜む美を彩り豊かに写し出し、高山辰雄は現代に生きる人々の姿を象徴的にとらえながら、「生きる」ことの意味を問い続けた。

コレクション展Vでは、日々の生活の中に息づく美を巧みにとらえた作品の数々を紹介した。

観覧料 一般300(250)円 大学・高校生200(150)円
 ※()内は20名以上の団体料金
 ※中学生以下は無料
 ※大分県芸術文化友の会 ひびKOTOBUKI無料、TAKASAGO無料、UME団体料金
 ※高校生は土曜日に観覧する場合は無料
 ※県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料
 ※障がい者手帳等をご提示の方とその付添者(1名)は無料

B1ポスター

出品目録

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
C1～C4は展示室名							
C1							
1	福田平八郎	夜桜	1918 [大正7]	絹本彩色	67.0×41.5		
2	福田平八郎	島原半島	1921 [大正10]	絹本彩色	126.7×41.3		
3	福田平八郎	茄子	1927 [昭和2]	絹本彩色	172.8×224.8	第8回帝展	
4	福田平八郎	新雪	1935 [昭和10] 頃	絹本彩色	72.7×87.7		
5	福田平八郎	花菖蒲*	1944 [昭和19]	紙本彩色	106.5×55.5	奉祝京都市展	
6	福田平八郎	桃	1959 [昭和34]	紙本彩色	44.0×60.5	第11回清流会展	
7	福田平八郎	蛤	1952 [昭和27]	紙本彩色	45.0×60.0	第5回春光会展	
8	福田平八郎	鱧の鰭と甘鯛	1954 [昭和29]	紙本彩色	50.8×73.0	第4回百二会展	
9	福田平八郎	白菜、筍、蟹、蛤、ハゼ、カマドウマ	1923 [大正12]	墨、彩色、紙	54.9×78.5		
10	福田平八郎	仏手柑、栗、柿、アマゴ、山茶花	1925 [大正14]	墨、彩色、紙	54.7×78.7		
11	福田平八郎	金魚	1921 [大正10]	墨、彩色、紙	27.2×38.5		
12	福田平八郎	鰻	1926 [大正15]	鉛筆、墨、彩色、紙	21.8×38.2		
13	福田平八郎	鮎	1950 [昭和25]	墨、鉛筆、彩色、紙	53.0×39.6		
14	福田平八郎	津久見蜜柑	1955 [昭和30]	鉛筆、彩色、紙	37.2×50.7		
15	福田平八郎	うす氷	1949 [昭和24]	鉛筆、墨、彩色、紙	39.8×52.9		
16	福田平八郎	薩摩芋	1951 [昭和26]	鉛筆、彩色、紙	39.3×53.1		
17	福田平八郎	牡蠣と明太子	1953 [昭和28]	墨、彩色、紙	39.3×52.8		
18	福田平八郎	紅白餅	1949 [昭和24]	鉛筆、彩色、紙	39.6×53.1		

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
19	福田平八郎	柿紅葉	1949 [昭和24]	墨、鉛筆、彩色、紙	39.7×53.5		
20	福田平八郎	椿	1969 [昭和44]	鉛筆、彩色、紙	39.2×52.8		
21	福田平八郎	洋梨	1950 [昭和25]	鉛筆、彩色、紙	39.5×53.1		
22	福田平八郎	莓、蕪	昭和20年代	鉛筆、彩色、紙	39.5×53.3		
23	福田平八郎	桃、茄子、薩摩芋、カボス	1953 [昭和28]	鉛筆、彩色、紙	39.4×53.1		
24	福田平八郎	青唐辛子、鬼灯	1954 [昭和29]	鉛筆、彩色、紙	39.6×53.4		
25	福田平八郎	落花	1952 [昭和27]	色鉛筆、彩色、紙	53.2×39.3		
26	福田平八郎	雲	1950 [昭和25]	墨、彩色、紙	53.2×39.4		
27	福田平八郎	子犬	1950 [昭和25]	色鉛筆、彩色、紙	39.5×53.0		
C2							
28	高山辰雄	朝	1954 [昭和29]	絹本彩色	167.0×166.5	第10回日展	
29	高山辰雄	午後	1955 [昭和30]	紙本彩色	106.0×206.5	第11回日展	
30	高山辰雄	街のはずれ	1976 [昭和51]	紙本彩色	170.0×171.0	第8回改組日展	
31	高山辰雄	トラック トレイラー	1996 [平成8]	紙本彩色	230.0×165.0	第28回改組日展	
32	箱崎睦昌	情景	1982 [昭和57]	紙本彩色	各130.0×162.0	個展	
33	糸園和三郎	ブランコの老人	1979 [昭和54]	油彩・画布	181.0×160.0	第6回涛の会展	
C3-1							
34	田能村竹田	瓶梅図	1833 [天保4]	紙本墨画淡彩	120.3×24.6	片岡辰市コレクション	前期展示
35	淵野真斎	紙雛図	江戸時代後期頃	紙本墨画着色	93.0×26.0		前期展示
36	田能村竹田	筍葷図	1832 [天保3] 頃	紙本墨画淡彩	93.6×25.8		後期展示
37	高橋草坪	梅水仙椿図	天保初年頃	紙本墨画淡彩	118.3×34.4	片岡辰市コレクション	後期展示
38	上村松園	月蝕の宵	1916 [大正5]	絹本彩色	各158.3×186.7	第10回文展 片岡辰市コレクション	
39	志村ふくみ	東風	1986 [昭和61]	草木染、絨織	162.8×136.5		前期展示
40	志村ふくみ	普門	1992 [平成4]	草木染、絨織	163.0×137.0	第29回日本伝統工芸 染織展	後期展示
41	吉原真龍	桜下美人図*	江戸時代末期頃	紙本墨画着色	122.0×49.8		後期展示
42	吉原真龍	春遊美人図	江戸時代末期頃	絹本墨画着色	111.3×50.3		後期展示
43	葛飾北斎	富嶽三十六景 五百らかん寺さゝるどう	1831-1834 [天保2-5]	木版・紙	横大判		後期展示
44	歌川広重	木曾街道六拾九次之内 須原	天保中後期頃	木版・紙	横大判		後期展示
45	豊原国周	末広五十三駅図会 鳴海	1865 [慶応元]	木版・紙	縦大判		後期展示
C3-2							
46	吉原真龍	美人図	江戸時代末期頃	絹本墨画着色	121.0×49.4		前期展示
47	吉原真龍	美人と子供*	江戸時代末期頃	絹本墨画着色	114.4×51.4		前期展示
48	鈴木春信	子供を抱き上げる婦人	明和期	木版・紙	中判		前期展示
49	歌川広重	六郷渡し場の景	弘化末-嘉永中期頃	木版・紙	縦大判 (三枚続のうち一枚)		前期展示
50	渓斎英泉	子どもの川遊び	文政-天保期頃	木版・紙	縦大判二枚続 (三枚続のうち二枚)		前期展示
51	渓斎英泉	当世名物鹿子 神社仏閣の一乃富	文政-天保期頃	木版・紙	縦大判		前期展示
52	橋本周延	千代田之大奥 入浴	1895 [明治28]	木版・紙	縦大判三枚続		前期展示
53	岩尾光雲斎	巖	1970 [昭和45]	竹、漆	64.0×44.0		前期展示
54	飯塚琅玕齋	果籃 待虎	昭和前期	竹	15.0×44.0×51.5		前期展示
55	生野祥雲齋	したたれ編仿古花籠	1925 [大正14]	竹、籐、漆	42.0×25.0		前期展示

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
56	渡辺竹清(二代)	四つ目編盛器*	1999 [平成11]	竹、籐、漆	10.0×30.0×55.0		前期展示
57	作者不詳	小鹿田焼 飛び鉋文大皿	20世紀後半	陶器	13.0×54.0		
58	田畑喜八(三代)	手描京友禅本振袖 寿老	1948 [昭和23]	縮緬、手描友禅	170.0×130.0		前期展示
59	古澤万千子	梅	1994 [平成6]	紬、型絵染、描絵	164.0×122.0		前期展示
60	歌川広重(三代)	幼童遊び 子をとろ子をとろ	1868 [明治元]	木版・紙	竪大判二枚続		後期展示
61	小林清親	三十二相追加百面相	1883 [明治16]	木版・紙	竪大判三枚		後期展示
62	田辺竹雲齋	古矢竹鏝綴花籃 弥生	1925 [大正14] 頃	竹、籐、漆	65.5×20.0		後期展示
63	飯塚琅玕齋	花籃 壽	1931 [昭和6]	竹	21.0×34.0		後期展示
64	生野祥雲齋	舟型盛籃	1939 [昭和14]	竹、籐、漆	26.0×30.0×39.0		後期展示
65	岩尾光雲齋	盛器 芭蕉	1973 [昭和48]	竹、漆	10.0×35.0		後期展示
66	鈴田滋人	木版摺更紗 初夏の朱	1990 [平成2]	紬、木版摺	174.0×134.0		後期展示
67	松枝玉記	ふるさとの丘	1984 [昭和59] 頃	木綿、絁染、藍染	164.0×130.0	個展(和光)	後期展示
68	平櫛田中	無矣無矣	1907 [明治40]	木	50.5×29.0×25.0	東京勸業博覧会	
69	辛島詢多	刷毛目壺	1929-1931 [昭和4-6] 頃	磁器	14.5×径17.0		
70	辛島詢多	柿釉蓋付小壺	1929-1931 [昭和4-6] 頃	磁器	7.5×径8.0		
71	辛島詢多	刷毛目打掛け文半胴甕	1931 [昭和6] 頃	陶器、刷毛目と 褐緑釉縁掛流し 模様	32.0×28.0		
72	辛島詢多	鉄釉急須	1935-1944 [昭和10-19] 頃	陶器	13.5×径18.0		
73	作者不詳	小鹿田焼 徳利*	江戸後期	陶器	19.0×7.5		
74	作者不詳	小鹿田焼 墨流文鉢	19世紀後半～ 20世紀前半頃	陶器	7.5×20.0		
75	作者不詳	小鹿田焼 飴釉筒描き 藤文口付徳利	19世紀後半～ 20世紀前半頃	陶器	20.7×22.0		
76	作者不詳	小鹿田焼 飴釉流掛け 文蓋付壺	19世紀後半～ 20世紀前半頃	陶器	21.0×18.0		
77	作者不詳	小鹿田焼 飴釉櫛目文甕	19世紀後半～ 20世紀前半頃	陶器	27.8×28.2		
C4							
78	吉田嘉三郎	海魚図	制作年不詳	油彩・画布	41.0×69.5		
79	長野新一	静物	1923 [大正12]	油彩・画布	65.5×50.5		
80	片多徳郎	秋果図	1929 [昭和4]	油彩・画布	38.0×71.0	第10回帝展	
81	青山義雄	壺と牛の玩具*	1927 [昭和2]	油彩・カルトン	46.0×52.5		後期展示
82	保田善作	洗濯	1925 [大正14]	油彩・画布	90.0×116.0		
83	片多徳郎	午休み	1926 [昭和元]	油彩・画布	91.5×65.5	第7回帝展	
84	菅 一郎	緑蔭散髪	1942 [昭和17]	油彩・画布	130.3×97.0	第5回新文展	
85	江藤 哲	人物	1939 [昭和14]	油彩・画布	116.7×90.9	第3回新文展	
86	江藤純平	S氏像	1928 [昭和3]	油彩・画布	162.1×130.3	第9回帝展	後期展示
87	林 重義	自画像	1919 [大正8]	油彩・画布	52.8×41.1		後期展示
88	朝倉文夫	よく獲たり	1946 [昭和21]	ブロンズ	51.6×64.0×29.0	第1回日展	
89	井上 悟	それぞれがあゆむみち	1987 [昭和62]	油彩・画布	130.5×162.5	第61回国展	
90	相笠昌義	日常生活・駅にて 昼も夜も	1977 [昭和52]	リトグラフ・紙	63.8×135.0		
91	糸園和三郎	犬のいる風景	1941 [昭和16]	油彩・画布	135.0×97.0	第2回美術文化協会 展	
92	牛島憲之	晴日	1950 [昭和25]	油彩・画布	65.0×91.0	第2回立軌展	後期展示
93	朝倉響子	ナオミ	1993 [平成5]	ブロンズ	165.0×60.0×70.0		後期展示
94	宇治山哲平	石と盆	1951 [昭和26]	油彩・画布	65.2×80.5	第2回型生派美術 協会展	

no.	作家名	作品名 (*印=寄託品)	制作年	素材・技法	寸法(cm)	出品歴等	備考
95	宇治山哲平	切り花	1960 [昭和35]	鉛筆、パステル、紙	27.2×38.2		後期展示
96	宇治山哲平	レタス	1961 [昭和36] 頃	インク、パステル、紙	26.9×38.0		後期展示
97	宇治山哲平	樹果	1961 [昭和36]	鉛筆、インク、パステル、紙	37.8×35.4		後期展示
98	宇治山哲平	石と卓*	1952 [昭和27]	油彩・画布	91.0×136.4	第1回日本国際美術展	後期展示
99	宇治山哲平	石とメガネ	1961 [昭和36]	鉛筆、インク、パステル、紙	29.2×20.2		後期展示
100	宇治山哲平	避雷針とリンゴのある卓	1952 [昭和27]	鉛筆、紙	26.2×36.3		後期展示
101	宇治山哲平	石と切り花	1961 [昭和36]	インク、墨、水彩、紙	54.0×38.2		後期展示
102	宇治山哲平	静物	1953 [昭和28]	油彩・画布	65.5×113.5	第4回型生派美術協会展	後期展示
103	海老原 暎	bench-7	1976 [昭和51]	リトグラフ・紙	62.8×76.0		後期展示
104	海老原 暎	bench-8	1976 [昭和51]	リトグラフ・紙	63.5×77.5		後期展示

関連事業

ギャラリー・トーク

日 時：2月10日(日)、2月24日(日)、3月10日(日)、3月24日(日) 14:00~15:00 2月22日(金)、3月29日(金) 17:00~18:00

会 場：大分県立美術館 3階 コレクション展示室

参加費：無料(要観覧券)

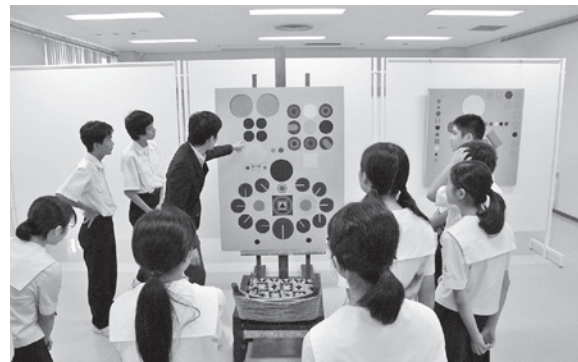
参加者数：各回10~20名程度

地域美術館体験講座

大分県立美術館では、コレクションを県内地域で展示する地域美術館体験講座を実施している。平成30年度は、別府市、宇佐市、由布市の3地域において展覧会を実施した。大分県立美術館が所蔵する約5,000点のコレクションの中から、県を代表する作家や、県特有の美術を紹介した。この地域美術館体験講座をとおして、幼児・児童・生徒、一般の来場者らに、大分の芸術、風土を感じてもらい、地域における鑑賞活動の支援、鑑賞機会の提供、促進をおこなった。

別府市 「地球の神秘・生命の起源」

日 時：平成30年9月19日(水)～9月28日(金)
9月25日(火)は休館日
9:00～17:00
会 場：別府市美術館
対 象：一般、別府市内の全中学1年生等
入 場 料：無料
入場者数：1,132人



別府会場「別府市美術館」

宇佐市 「宇佐の色 ―歴史の中の『あか』色―」

日 時：平成30年10月31日(水)
8:30～16:30
会 場：宇佐市立宇佐中学校 体育館
対 象：一般、宇佐市立宇佐中学校全校生徒、宇佐市立宇佐小学校6年生
宇佐市立封戸小学校全校生徒、宇佐市立北馬城小学校6年生
入 場 料：無料
入場者数：251人

講 演：「宇佐の色・日本の色・大陸の色 ―美術の視点から見た宇佐と奈良―」

講 師：松本伸之(奈良国立博物館館長)
日 時：平成31年1月23日(水)
10:45～11:45
入 場 料：無料
入場者数：199人

由布市 「絵と動き」

日 時：平成30年11月15日(木)～11月19日(月)
9:00～17:00
会 場：由布市クアージュゆふいん 多目的ホール及びギャラリー
対 象：一般、由布市内の全幼稚園・保育園(5歳児)等
入場者数：538人

3. 教育普及活動

1. 方針

子どもたちから一般の方までが、美術と出会う喜びや作品をみることの楽しさを知り、大分の美術を中心とした様々な芸術文化を体感できるよう、多様な美術体験の機会を提供する。

また、様々な分野の人々と協働・交流する場を創出し、大分の芸術的風土の魅力を体感するためのユニークで斬新な教育普及プログラムを提供するなどして、“自分の視点をもって芸術文化に親しむ”人の裾野を広げていく。

- (1)新たな視点からコレクションに親しむ美術体験プログラムの実施
- (2)美術館や美術に興味を持つ県民の裾野の拡大に向けた多様でユニークな美術体験の機会の提供
- (3)教育機関との連携
- (4)好奇心を触発するためオリジナル教材
- (5)美術館に行くことの難しい地域でのアウトリーチ実施

2. 事業内容

(1)所蔵作品普及事業

①ワークショップ&鑑賞ツアー

みる・つくる・かんじる「みんなの土曜アトリエ」として実施。アトリエで美術体験、その後展示室で鑑賞ツアー。色や形・素材などへの感覚がひらかれた状態でコレクションを視る・感じる。1回につき90分のプログラム。

②特別講座

「色をめぐる7つのお話」と題して、染織史家、テキスタイルデザイナー、博物学者など7人の特別講師を招聘した。

古代の色、歴史の色、生活の中の色、そして、色について不思議に思うことなど、色をキーワードに、視ることの奥深さを体感する連続講座を開催した。

③レクチャー

大分の自然、歴史、文化の視点から大分の芸術的風土の魅力を体感するためのプログラムや、美術の楽しさを、素材・技術・歴史を通して知る講座。「夜のおとなの金曜講座」は、中学生以上を対象として毎週金曜の18:30~19:30に実施、「朝のおとなの1010講座」は平日の朝10:10~11:10月2回程度実施。

(2)美術体験推進事業

①オープンアトリエ

どなたでもワークショップ「アトリエ・ミュージアム みんなでつくろっ!」として実施。展覧会に訪れた方が、美術館の思い出を深めるため、手を使った美術体験を提供。日曜・祝日に午前1回、午後1回実施。

②集中講座&特別プログラム

学校の長期休みなどに、小・中学生を主な対象として実施。1回のワークショップを2日間~3日かけて実施することで、美術や美術館におもいきりひたるプログラム。

③美術体験講座

特別講師招聘プログラムとして、国内アーティストによるレクチャー&ワークショップを実施。大人を対象に「素材と色」と題し、修復家の木島隆康氏にレクチャー2回、「色と形のヴィジュアルコミュニケーション」と題し、生活デザインのレクチャー2回を島崎信氏に、ワークショップをデザイナーの佐々木ツヨシ氏にお願いした。さらに、彫刻家の佐野藍氏には、子どものためのワーク



ショップをお願いした。

(3)学校連携推進事業

①スクールプログラム

「びじゅつかんの旅」として、幼・小・中・高校生の美術館への来館の促進を目的として実施。美術体験と鑑賞を合わせたプログラム。「びじゅつかんの旅」を申し込んだ学校には事前の出張授業「旅したく」を実施している。

②教員向け講座

「先生のためのワークショップ」として実施。学校の先生を対象とした取組で、コレクションへの関心を高め、先生が美術館に親しむことを目的として実施している。

③教育機関連携

学校や教育委員会等と連携した取組。プログラムの提供及び講師の派遣から、企画実施までを一体的に行う取組など、目的に応じて様々な方法で連携する。



(4)教材開発展示事業

①教材開発

県内の自然・歴史・文化を美術の視点からとらえるための教育資源（鉱物・植物など）を調査・研究・収集し、それを使って教材を作成する。教材は、講座、レクチャー、ワークショップなど教育普及活動で活用する。

②教材展示

大分オリジナル教材OPAM-BOXをはじめとした教材等をテーマごとに展示する。展示内容を定期的に刷新しながら、鑑賞者の好奇心を刺激し、美術や美術館に関心をもってもらう。

③情報コーナー

「目で楽しむブックギャラリー」として、ワークショップなどで活用する図書や資料を収集し展示する。テーマごとの展示替えは年に6回程度行い、来館者の好奇心を刺激する。

また、利岡コレクションを情報コーナーで紹介する。展示替えは年に4回程度行う。

(5)地域美術活動推進事業（アウトリーチ）

①アウトリーチ

美術館に行くことが困難な地域の方が、美術や美術館に親しむことを目的として、体感型ワークショップや地域の資源を活用した地域でのワークショップ等を市町村や市町村教育委員会等と連携し、実施する。

②ネットワーク

アウトリーチプログラムを実施しながら、美術館・市町村・教育委員会・大学などが連携して、学校等の美術館活用を促進するためのネットワークづくりを行う。



実施一覧

一般向けワークショップ&レクチャー

夜のおとなの金曜講座

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ・体験学習室
対 象:中学生から一般

一視るは楽しい教材ボックスー

【NUNONUNOいろいろⅠ】

日 時:2018年6月8日(金) 18:30~19:30
参加者:25名

【NUNONUNOいろいろⅡ】

日 時:2018年6月15日(金) 18:30~19:30
参加者:29名

【身体に良いイロ・カタチ】

日 時:2018年7月13日(金) 18:30~19:30
参加者:23名

【びじゅつって、すげえ!】

日 時:2018年9月28日(金) 18:30~19:30
参加者:10名

【ボックスから視る教材ボックス】

日 時:2018年10月12日(金) 18:30~19:30
参加者:21名

【石、いっぱい】

日 時:2018年10月19日(金) 18:30~19:30
参加者:17名

【植物の色】

日 時:2018年10月26日(金) 18:30~19:30
参加者:16名

【植物の形・命のカタチ】

日 時:2018年11月2日(金) 18:30~19:30
参加者:14名

【写真大公開!「CCボックスの秘密」】

日 時:2018年11月9日(金) 18:30~19:30
参加者:11名

【素材と美術・触ると触れる】

日 時:2018年11月16日(金) 18:30~19:30
参加者:11名

【触ると触れる/美術と工芸】

日 時:2019年3月15日(金) 18:30~19:30
参加者:18名

【触ると触れる/イメージと彫刻】

日 時:2019年3月29日(金) 18:30~19:30
参加者:26名

一大分県から絵の具をつくるー

【この1年で増えたモノ】

日 時:2018年4月27日(金) 18:30~19:30
参加者:26名

【貝紫】

日 時:2018年5月18日(金) 18:30~19:30
参加者:22名

【生薬で染める】

日 時:2018年6月29日(金) 18:30~19:30
参加者:27名

【炭・墨の楽描(らくがき)】

日 時:2018年8月10日(金) 18:30~19:30
参加者:23名

【貝紫Ⅱ】

日 時:2018年9月14日(金) 18:30~19:30
参加者:17名

一美術からみた文化ー

【あ。これは!西洋絵画編】

日 時:2018年4月13日(金) 18:30~19:30
参加者:20名

【あ。これは!日本絵画編】

日 時:2018年5月25日(金) 18:30~19:30
参加者:16名

【おとなの修学旅行 奈良編】

日 時:2018年7月20日(金) 18:30~19:30
参加者:32名

【金に惑う】

日 時:2018年11月30日(金) 18:30~19:30
参加者:22名

【人形(ひとがた)の佇まい】

日 時:2018年12月7日(金) 18:30~19:30
参加者:19名

【ぞう・ゾウ・象】

日 時:2019年2月1日(金) 18:30~19:30
参加者:14名

一素材と技術一

【身体で視る建築ツアー】

日 時:2018年4月6日(金)18:30~19:30
参加者:22名

【デカルコマニーの蝶になる】

日 時:2018年6月1日(金) 18:30~19:30
参加者:14名

【鉛筆デッサン50分一本勝負】

日 時:2018年7月6日(金) 18:30~19:30
参加者:24名

【器話(うつわばなし)その1】

日 時:2018年12月14日(金) 18:30~19:30
参加者:21名

【器話(うつわばなし)その2】

日 時:2019年1月11日(金) 18:30~19:30
参加者:21名

【器話(うつわばなし)その3】

日 時:2019年3月8日(金) 18:30~19:30
参加者:15名

一夜のおとなの金曜講座 番外編一

【愛のミュージオロジー 柳宗悦とミュージアム】

日 時:2018年4月20日(金) 18:30~19:30
参加者:21名

【愛のミュージオロジー アル・ヌーボー物語】

日 時:2018年5月11日(金) 18:30~19:30
参加者:24名

【愛のミュージオロジー アート&デザインの大茶会】

日 時:2018年6月22日(金) 17:30~18:30
参加者:28名

【いつでも、ふわもこ】

日 時:2018年6月22日(金) 18:30~19:30
参加者:21名

【愛のミュージオロジー 20世紀美術 勉強会】

日 時:2018年8月24日(金) 18:30~19:30
参加者:24名

【愛のミュージオロジー 京都、大好き♡】

日 時:2018年10月5日(金) 18:30~19:30
参加者:23名

【愛のミュージオロジー 日本美術、斜め読み】

日 時:2018年11月23日(金・祝) 18:30~19:30
参加者:29名

【愛のミュージオロジー 音楽と美術】

日 時:2019年1月18日(金) 18:30~19:30
参加者:22名

【大人だって遊びたい!カオカオ・ミュージアム@恐竜展】

日 時:2019年2月15日(金) 18:30~19:30
参加者:19名

【愛のミュージオロジー遊びと美術】

日 時:2019年3月22日(金) 18:30~19:30
参加者:16名

朝のおとなの1010講座

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ・体験学習室
対 象:大学生から一般

一視るは楽しい教材ボックスー

【現在完了進行形】

日 時:2018年4月17日(火) 10:10~11:10
参加者:17名

【青い顔料】

日 時:2018年5月22日(火) 10:10~11:10
参加者:16名

【赤い顔料】

日 時:2018年6月5日(火) 10:10~11:10
参加者:15名

【NUNONUNOいろいろ】

日 時:2018年6月19日(火) 10:10~11:10
参加者:22名

【展色材のカ(パワー)】

日 時:2018年8月21日(火) 10:10~11:10
参加者:20名

【ストーン・ボックス〜ミネラルからピグメント】

日 時:2018年10月10日(水) 10:10~11:10
参加者:9名

【プラトン&メディスン・ボックス】

日 時:2018年10月24日(水) 10:10~11:10
参加者:9名

【CCボックス】

日 時:2018年11月14日(水) 10:10~11:10
参加者:9名

【マテリアル&テクニク・ボックス】

日 時:2018年11月21日(水) 10:10~11:10
参加者:14名

一大分県から絵の具をつくるー

【藍の水鮫抽出法】

日 時:2018年7月3日(火) 10:10~11:10
参加者:14名

一美術からみた文化一

【色彩のパワー】

日 時:2018年5月8日(火) 10:10~11:10
参加者:11名

【想像と創造~ありえない話】

日 時:2018年9月24日(月・振替) 10:10~11:10
参加者:17名

【大人の修学旅行 京都編】

日 時:2018年12月20日(木) 10:10~11:10
参加者:21名

【ザ・コチニール・パーティ】

日 時:2019年1月15日(火) 10:10~11:10
参加者:12名

【風がみえるとき】

日 時:2019年1月29日(火) 10:10~11:10
参加者:12名

【ジュラシック・ワールドを覗く】

日 時:2019年2月6日(水) 10:10~11:10
参加者:13名

【光のゆくえ】

日 時:2019年3月5日(火) 10:10~11:10
参加者:16名

【絵画の中の三角形】

日 時:2019年3月19日(火) 10:10~11:10
参加者:13名

一素材と技術一

【祝・OPAM三周年記念 身体で視る。触ってみる。】

日 時:2018年4月24日(火) 10:10~11:10
参加者:20名

一朝の1010講座 番外編一

【愛のミュージオロジー オランダ、我が愛】

日 時:2018年7月24日(火) 10:10~11:10
参加者:17名

【愛のミュージオロジー パウハウスってなんだっけ?】

日 時:2018年9月15日(土) 10:10~11:10
参加者:21名

【愛のミュージオロジー X'masのカルチャー】

日 時:2018年12月6日(木) 10:10~11:10
参加者:19名

【愛のミュージアム 食と美術】

日 時:2019年2月21日(木) 10:10~11:10
参加者:23名

どなたでもワークショップ

「アトリエ・ミュージアム みんなでつくろっ！」

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ
対 象:どなたでも

【つなまげ】

日 時:2018年4月15日(日) 10:30~12:30
参加者:15名
日 時:2018年4月15日(日) 14:00~16:00
参加者:5名

【デコデコでかるこまにー】

日 時:2018年4月22日(日) 10:30~12:30
参加者:17名
日 時:2018年4月22日(日) 14:00~16:00
参加者:13名

【ひろがる花咲かワールド ドバラジャ】

日 時:2018年5月13日(日) 10:30~12:30
参加者:2名
日 時:2018年5月13日(日) 14:00~16:00
参加者:33名

【ねんどーる】

日 時:2018年5月20日(日) 10:30~12:30
参加者:21名
日 時:2018年5月20日(日) 14:00~16:00
参加者:19名

【ハレハレびとど】

日 時:2018年6月3日(日) 10:30~12:30
参加者:16名
日 時:2018年6月3日(日) 14:00~16:00
参加者:6名

【みんなでつくろっ！スペシャル 紙漉、大好き】

日 時:2018年8月13日(月) 10:30~11:20
参加者:11名
日 時:2018年8月13日(月) 11:30~12:20
参加者:12名
日 時:2018年8月13日(月) 14:00~14:50
参加者:8名
日 時:2018年8月13日(月) 15:00~15:50
参加者:11名

【みんなでつくろっ！スペシャル 紙漉、大好き】

日 時:2018年8月14日(火) 10:30~11:20
参加者:5名
日 時:2018年8月14日(火) 11:30~12:20
参加者:8名
日 時:2018年8月14日(火) 14:00~14:50
参加者:15名
日 時:2018年8月14日(火) 15:00~15:50
参加者:15名

【ホワイトィ 天庭に現る！】

日 時:2018年9月15日(土) 14:00~16:00
参加者:15名

【まらコロ】

日 時:2018年9月16日(日) 10:30~12:30
参加者:19名
日 時:2018年9月16日(日) 14:00~16:00
参加者:33名

【オレンジによる】

日 時:2018年9月17日(月・祝) 10:30~12:30
参加者:28名
日 時:2018年9月17日(月・祝) 14:00~16:00
参加者:7名

【うさぎのおやつ】

日 時:2018年9月23日(日) 10:30~12:30
参加者:21名
日 時:2018年9月23日(日) 14:00~16:00
参加者:19名

【ぶらりんコートでぬくぬく冬ごもり】

日 時:2018年12月2日(日) 10:30~12:30
参加者:19名
日 時:2018年12月2日(日) 14:00~16:00

参加者:11名

【クリスマス】

日 時:2018年12月9日(日) 10:30~12:30
参加者:16名
日 時:2018年12月9日(日) 14:00~16:00
参加者:5名

【サンタさんのおともだち〇〇(まるまる)】

日 時:2018年12月16日(日) 10:30~12:30
参加者:14名
日 時:2018年12月16日(日) 14:00~16:00
参加者:21名

【くるくるツリー みんなでかくれんぼ シュタツ】

日 時:2018年12月23日(日) 10:30~12:30
参加者:19名
日 時:2018年12月23日(日) 14:00~16:00
参加者:32名

【クリスマスの星】

日 時:2018年12月24日(月・振) 10:30~12:30
参加者:27名
日 時:2018年12月24日(月・振) 14:00~16:00
参加者:23名

【新種発見！！バックン鳥籠】

日 時:2019年1月13日(日) 10:30~12:30
参加者:8名
日 時:2019年1月13日(日) 14:00~16:00
参加者:30名

【ぬりガオー】

日 時:2019年1月14日(月・祝) 10:30~12:30
参加者:18名
日 時:2019年1月14日(月・祝) 14:00~16:00
参加者:11名

【にわ・どり】

日 時:2019年1月20日(日) 10:30~12:30
参加者:28名
日 時:2019年1月20日(日) 14:00~16:00
参加者:9月分名

【ランランダイナソー】

日 時:2019年2月3日(日) 10:30~12:30
参加者:36名
日 時:2019年2月3日(日) 14:00~16:00
参加者:44名

【光のおうち】

日 時:2019年3月10日(日) 10:30~12:30
参加者:21名
日 時:2019年3月10日(日) 14:00~16:00
参加者:36名

【すけすけ血模様】

日 時:2019年3月21日(木・祝) 10:30~12:30
参加者:20名
日 時:2019年3月21日(木・祝) 14:00~16:00
参加者:19名

みんなの土曜アトリエ

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ・体験学習室、
3Fコレクション展示室

対 象:午前:4歳から6歳の未就学児とその保護者
午後:小学生から一般

【満開、桜の木の下で！】

日 時:2018年4月14日(土) 10:30~12:00
参加者:49名
日 時:2018年4月14日(土) 14:00~15:30
参加者:32名

【デコレーションZ】

日 時:2018年4月21日(土) 10:30~12:00
参加者:47名
日 時:2018年4月21日(土) 14:00~15:30
参加者:41名

【私のユーラシアン・ガーデン・スピリット】

日 時:2018年5月26日(土) 10:30~12:00
参加者:32名
日 時:2018年5月26日(土) 14:00~15:30
参加者:33名

【ばたふわ、カラフルな羽。蝶になる！】

日 時:2018年6月2日(土) 10:30~12:00

参加者:30名
日 時:2018年6月2日(土) 14:00~15:30
参加者:31名

【みんなだって触りたい♡水草の秘密】

日 時:2018年6月17日(日) 10:30~12:00
参加者:18名
日 時:2018年6月17日(日) 14:00~15:30
参加者:16名

【お絵描きデェ！宇宙をつくるⅢ】

日 時:2018年6月30日(土) 10:30~12:00
参加者:30名
日 時:2018年6月30日(土) 14:00~15:30
参加者:30名

【シルエット・ロマンス〜裏をめくれぽ。】

日 時:2018年7月21日(土) 10:30~12:00
参加者:25名
日 時:2018年7月21日(土) 14:00~15:30
参加者:13名

【お正月はこれで過ごそう〜イノシシになる！】

日 時:2018年12月1日(土) 10:30~12:00
参加者:29名
日 時:2018年12月1日(土) 14:00~15:30
参加者:23名

【明けまして、ふわもこ。】

日 時:2019年1月12日(土) 10:30~12:00
参加者:30名
日 時:2019年1月12日(土) 14:00~15:30
参加者:30名

【明けまして、ふわもこ。】

日 時:2019年1月19日(土) 10:30~12:00
参加者:17名
日 時:2019年1月19日(土) 14:00~15:30
参加者:14名

【恐竜スーツをつくろう！】

日 時:2019年2月2日(土) 10:30~12:00
参加者:30名
日 時:2019年2月2日(土) 14:00~15:30
参加者:30名

【箱展ジュラ】

日 時:2019年2月16日(土) 10:30~12:00
参加者:28名
日 時:2019年2月16日(土) 14:00~15:30
参加者:22名

【ころころピンポン∞(無量大)】

日 時:2019年3月16日(土) 10:30~12:00
参加者:36名
日 時:2019年3月16日(土) 14:00~15:30
参加者:35名

特別ワークショップ&レクチャー

●特別ワークショップ

【粘土をつくる ぐちゃぐちゃ、おもいきりバージョン】

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ・創作広場
日 時:2018年5月12日(土) 10:30~13:30
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 23名
日 時:2018年5月19日(土) 10:30~13:30
参加者:小学生から一般 25名

【さがせ、私の“こいのぼり”】

講 師:須藤玲子(テキスタイルデザイナー)
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ、1Fアトリウム、
企画展示室
日 時:2018年6月16日(土) 13:30~16:30
参加者:高校生から一般 19名

【SABISABI NUNONUNO】

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ、1Fアトリウム、
日 時:2018年6月23日(土) 14:00~16:00
24日(日) 10:30~12:30
参加者:小学4年生から一般 19名

●アトリウム遊園地

【UFOツアー 宇宙の果てまで飛んでゆけ】

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ、iichikoアトリ

ウムプラザ
日 時:2018年7月1日(日) 12:30~13:20
参加者:どなたでも 22名
日 時:2018年7月1日(日) 14:00~14:50
参加者:どなたでも 22名
日 時:2018年7月1日(日) 15:30~16:20
参加者:どなたでも 25名

●夏休み特別ワークショップ

【このほり、天の川をゆく】
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ、1F企画展示室
日 時:2018年7月7日(土) 10:30~15:30
参加者:小学4年生から一般 11名

【瀬(ケチ)で染める】
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ
日 時:2018年7月8日(日) 10:30~15:30
日 時:2018年7月22日(日) 10:30~15:30
参加者:中学生から一般 13名

【私のユラシアン・ガーデン・スピリット くるりん編】
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ、1Fアトリウム
日 時:2018年7月14日(日) 10:30~13:30
参加者:小学生から一般 17名

【びしょぬれワークショップ 白い服で集合!】
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ、3Fコレクション
展示室、創作広場
日 時:2018年7月16日(月・祝) 10:30~16:30
参加者:小学生 16名

【なりきり絵巻物語】
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ・体験学習室
日 時:2018年7月27日(金)~29日(日) 10:30~16:30
参加者:小学生 18名

●夏のファミリーワークショップ
【ふわもみ、つくるぜ!】
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ
日 時:2018年8月5日(日) 10:30~13:30
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 21名

【紙好き、大好き いろいろな模様】
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ
日 時:2018年8月11日(土) 10:30~13:30
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 13名

【紙好き、大好き 世界で1枚の贈り物】
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ
日 時:2018年8月12日(日) 10:30~13:30
参加者:小学生以上の家族 22名

●夏の特別ワークショップ
【素材と色のワークショップ「カラフル団子三兄弟」】
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ
日 時:2018年8月19日(日) 10:30~16:30
参加者:中学生から一般 5名

【いろいろな色の物語「大人のぬりえ」】
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ
日 時:2018年8月25日(土) 10:30~16:30
日 時:2018年8月26日(日) 10:30~16:30
参加者:中学生から一般 7名

●冬の特別ワークショップ
【くるりんロケットタワーX'masバージョン】
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ・体験学習室
日 時:2018年12月15日(土) 10:30~13:30
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 24名

【アフタークリスマス 人形たちの楽園】
講 師:新見隆(大分県立美術館館長)
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ・体験学習室
日 時:2018年12月26日(水) 10:30~15:30
参加者:小学生から一般 32名
日 時:2018年12月27日(木) 10:30~15:30
参加者:小学生から一般 28名

●特別ワークショップ・レクチャー「色をめぐる7つのお話」
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ・体験学習室
対 象:中学生から一般

【真の一 いにしえの色、千年の色】
講 師:吉岡幸雄(染色史家・染色家/染司よしおか五代目 当主)
日 時:2018年8月4日(土) 13:30~16:30

参加者:61名
【真の二 和菓子〜花鳥風月を色で見立てる】
講 師:中山圭子(株式会社虎屋 特別理事、虎屋文庫主席 研究員)
日 時:2018年8月18日(土) 13:30~16:30
参加者:54名

【真の三 What's Textile Design?色彩あふれる生活の すすめ】
講 師:鈴木マサル(テキスタイルデザイナー)
日 時:2018年9月22日(土) 13:30~16:30
参加者:47名

【真の四 大分の色 歴史と文化に秘められた色、いろいろ】
講 師:稗田優生(大分県歴史博物館 学芸員)
日 時:2018年12月8日(土) 13:30~16:30
参加者:39名

【真の五 3時間で語れるか?シリーズ“色の博物誌”を めぐって】
講 師:降旗千賀子(目黒区美術館 学芸主査)
日 時:2018年12月22日(土) 13:30~16:30
参加者:60名

【真の六 疑問、質問、大募集! 色の不思議、答えます】
講 師:杵津信明(東京文化財研究所 保存科学研究センター 修復計画研究室長)
日 時:2019年1月26日(土) 13:30~16:30
参加者:39名

【真の七 画材の博物誌—OPAM編】
講 師:森田恒之(国立民族学博物館 名誉教授)
日 時:2019年2月9日(土) 13:30~16:30
参加者:51名

●恐竜展関連特別ワークショップ
【恐竜パレード・ガオガオ大行進!】
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ、1Fアトリウム
日 時:2019年2月10日(日) 10:30~16:30
参加者:小・中学生 25名
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ、1Fアトリウム、 3Fホワイエ
日 時:2019年2月11日(月・祝) 10:30~16:30
参加者:小・中学生 25名

●特別ワークショップ 素材と色
【黄金の色 シエナ派テンペラ画】
講 師:木島隆康(東京藝術大学教授)
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ
日 時:2019年2月23日(土) 13:30~16:30
参加者:中学生から一般 27名

【藤田嗣治、白の秘密】
講 師:木島隆康(東京藝術大学教授)
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ
日 時:2019年2月24日(土) 13:30~15:30
参加者:中学生から一般 31名

●特別ワークショップ 色と形のヴィジュアル コミュニケーション
【色と形と風土—北歐デザインの魅力】
講 師:島崎信(日本フィンランドデザイン協会理事長、 武蔵野美術大学名誉教授)

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ
日 時:2019年3月2日(土) 13:30~15:30
参加者:中学生から一般 23名

【生活のデザイナー—豊かに暮らすために】
講 師:島崎信(日本フィンランドデザイン協会理事長、 武蔵野美術大学名誉教授)

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ
日 時:2019年3月3日(日) 13:30~15:30
参加者:中学生から一般 18名

【私がつくる、あなたの街】
講 師:佐々木ツヨシ(デザイナー)
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ
日 時:2019年3月9日(土) 10:30~15:30
参加者:高校生から一般 13名

●春の特別ワークショップ
【ファミリーワークショップ①「うつわ、もりもり」】
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ
日 時:2019年3月23日(土) 10:30~13:30
参加者:4歳以上の未就学児とその保護者 11名

【ファミリーワークショップ②「触ると触れる/これ、 なんだろう?」】
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ

日 時:2019年3月24日(日) 10:30~13:30
参加者:4歳から小学生低学年とその保護者 12名
【幻獣ラビリスへようこそ!】
講 師:佐野藍(彫刻家)
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ
日 時:2019年3月28日(木) 10:30~13:30
参加者:小・中学生 21名

【吹き込まれる命! 石から生まれる獣たち】
講 師:佐野藍(彫刻家)
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ
日 時:2019年3月30日(土) 10:30~13:30
参加者:中学生から一般 21名

【世代越えワークショップ「触ると触れる/美術と工芸、そして彫刻」】
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ
日 時:2019年3月31日(日) 10:30~13:30
参加者:小学生高学年から一般 10名

公開ラボラトリー
教材ボックスつくってます!

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ
【顔料制作、資料整理】
日 時:2018年4月14日(土) 17:00~19:00

【顔料制作、資料整理】
日 時:2018年4月21日(土) 17:00~19:00

【顔料制作、資料整理】
日 時:2018年5月12日(土) 17:00~19:00

【貝紫色素抽出、顔料制作】
日 時:2018年5月19日(土) 17:00~19:00

【顔料水蒔、教材ボックスC展示】
日 時:2018年5月26日(土) 17:00~19:00

【貝紫還元染色実験】
日 時:2018年5月27日(日) 10:30~12:00

【NUNO展準備、貝紫】
日 時:2018年6月2日(土) 17:00~19:00

【植物染料色見本、絞り染め見本制作】
日 時:2018年7月14日(土) 17:00~19:00

【植物染料色見本、絞り染め見本制作】
日 時:2018年7月15日(日) 10:30~12:00

【植物染料色見本、絞り染め見本制作】
日 時:2018年7月21日(土) 17:00~19:00

【露草ぬりえ、織見本制作、資料整理】
日 時:2018年9月15日(土) 17:00~19:00

【教材ボックス資料整理】
日 時:2018年12月1日(土) 17:00~19:00

【教材ボックス資料整理】
日 時:2019年1月12日(土) 17:00~19:00

【教材ボックス資料整理】
日 時:2019年1月19日(土) 17:00~19:00

【絞り染め見本制作、教材アイデアスケッチ】
日 時:2019年1月27日(日) 10:30~12:00

【顔料制作】
日 時:2019年2月2日(土) 17:00~19:00

【教材ボックス資料整理】
日 時:2019年2月16日(土) 17:00~19:00

【タコ墨実験】
日 時:2019年2月17日(日) 10:30~12:00

【タコ墨による顔料制作】
日 時:2019年3月16日(土) 17:00~19:00

【教材ボックス資料整理】
日 時:2019年3月17日(日) 10:30~12:00

教育普及活動展示
【植物をめぐる7つのお話&春の特別ワークショップ 記録展】
場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ
日 時:2018年4月2日(日)~12日(木) 開館時間
【びじゅつって、すげえ! 2017-2018~この1年の 進化と深化】

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ・体験学習室
日 時:2018年4月27日(金)~5月10日(木)

開館時間

【NUNONUNO いろいろ】

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ
日 時:2018年6月8日(金)~6月21日(木)

開館時間

【夏休み特別ワークショップ記録展】

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ
日 時:2018年8月31日(金)~9月13日(木)

開館時間

【びじゅつって、すげえ！2014-2018~この4年の進化と深化】

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ・体験学習室
日 時:2018年9月28日(金)~11月25日(日)

開館時間

【びじゅつって、すげえ！アウトリーチ2018】

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ
日 時:2018年12月29日(土)~1月10日(木)

開館時間

スクールプログラム

びじゅつかんの旅

●富士見が丘幼稚園

【びじゅつかんの旅】

場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、
3Fホワイエ・コレクション展示室

日 時:2018年6月22日(金) 10:40~11:40
参加者:57名

●大分県立豊学校幼稚園

【びじゅつかんの旅】

場 所:大分県立豊学校
日 時:2018年6月29日(金) 10:00~11:00
参加者:4名(年中・年長)

●大分県立豊学校幼稚園

【びじゅつかんの旅】

場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ・
体験学習室

3Fホワイエ・コレクション展示室
日 時:2018年7月6日(金) 10:00~11:30
参加者:5名(年中・年長)

●竹田市立緑ヶ丘中学校

【びじゅつかんの旅】

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ、3Fホワイエ・
コレクション展示室

日 時:2018年9月14日(金) 14:30~15:30
参加者:22名(中学1年生)

●大分県立中津支援学校中学校

【びじゅつかんの旅】

場 所:大分県立中津支援学校体育館
日 時:2018年9月19日(水) 10:30~12:00
参加者:15名(中学1・2年生)

●大分県立竹田支援学校小学校

【びじゅつかんの旅】

場 所:大分県立竹田支援学校体育館
日 時:2018年9月20日(木) 10:40~11:40
参加者:13名(全学年)

●大分県立宇佐支援学校小学校

【びじゅつかんの旅】

場 所:大分県立宇佐支援学校体育館
日 時:2018年9月21日(金) 9:50~11:50
参加者:17名(全学年)

●大分県立中津支援学校中学校

【びじゅつかんの旅】

場 所:OPAM 1Fアトリウム・企画展示室、
2F研修室・教育普及アトリエ・体験学習室

3Fホワイエ・コレクション展示室
日 時:2018年10月1日(月) 10:30~11:30
参加者:14名(中学1・2年生)

●大分県立竹田支援学校小学校

【びじゅつかんの旅】

場 所:OPAM 1Fアトリウム・企画展示室、

2F体験学習室、3Fホワイエ・コレクシ
ョン展示室

日 時:2018年10月2日(火) 10:30~11:30
参加者:13名(全学年)

●大分県立宇佐支援学校小学校

【びじゅつかんの旅】

場 所:OPAM 1Fアトリウム・企画展示室
日 時:2018年10月5日(金) 11:00~11:30
参加者:15名(全学年)

●大分県立大道小学校

【びじゅつかんの旅】

これぞどうだ！10,000個のメカ花火！
場 所:大分県立大道小学校体育館
日 時:2018年11月18日(日) 10:40~12:00
参加者:102名(小学1年生)

●由布市立西庄内小学校

【びじゅつかんの旅】

場 所:由布市立西庄内小学校体育館
日 時:2018年11月28日(水) 10:45~12:20
参加者:14名(小学6年生)

●宮河内幼稚園年長

【びじゅつかんの旅】

場 所:宮河内幼稚園ホール
日 時:2018年11月30日(金) 10:00~12:00
参加者:56名

●大分県教育センター ボランの広場

【びじゅつかんの旅】

場 所:大分県教育センター ボランの広場
日 時:2018年12月5日(水) 10:00~12:00
参加者:11名

●大分市立春町小学校

【びじゅつかんの旅】

場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及スペース、
3Fホワイエ・コレクション展示室・企画展示室

日 時:2018年12月10日(月) 10:00~12:00
参加者:132名(小学2年生)

●宮河内幼稚園

【びじゅつかんの旅】

場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、
3Fホワイエ・コレクション展示室・企画展示室

日 時:2018年12月11日(火) 10:00~12:00
参加者:56名(年長)

●由布市立西庄内小学校

【びじゅつかんの旅】

場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、
3Fホワイエ・コレクション展示室・企画展示室

日 時:2018年12月12日(水) 10:40~11:40
参加者:14名(小学6年生)

●明星幼稚園

【びじゅつかんの旅】

場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、
3Fホワイエ・コレクション展示室

日 時:2019年1月16日(水) 10:00~11:40
参加者:67名(年長)

●明星幼稚園

【びじゅつかんの旅】

場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、
3Fホワイエ・コレクション展示室

日 時:2019年1月21日(月) 9:30~10:30
参加者:105名(年中・年少)

●大分市立大道小学校

【びじゅつかんの旅】

場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、
3Fホワイエ・コレクション展示室

日 時:2019年1月22日(火) 10:00~11:40
参加者:107名(小学1年生)

●大分市立春町小学校

【びじゅつかんの旅】

これぞどうだ！10,000個のメカ花火！
場 所:大分市立春町小学校体育館
日 時:2019年2月12日(火) 10:35~12:15
参加者:102名(小学3年生)

●大分市立春町小学校

【びじゅつかんの旅】

場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、
3Fホワイエ・コレクション展示室

日 時:2019年2月14日(木) 10:00~11:40
参加者:102名(小学3年生)

●大分県立盲学校

【びじゅつかんの旅】

場 所:大分県立盲学校
日 時:2019年2月20日(水) 10:15~11:45
参加者:5名(年中3名、年長2名)

●いずみヶ丘学園 どんぐり幼稚園

【びじゅつかんの旅】

場 所:どんぐり幼稚園
日 時:2019年2月22日(金) 10:00~12:00
参加者:14名(年長)

●いずみヶ丘学園 しいのみこども園

【びじゅつかんの旅】

場 所:どんぐり幼稚園
日 時:2019年2月22日(金) 10:00~12:00
参加者:14名(年長)

●大分県立豊学校

【びじゅつかんの旅】

場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、
3Fホワイエ・コレクション展示室

日 時:2019年2月27日(水) 10:00~11:00
参加者:5名(年中3名、年長2名)

●いずみヶ丘学園 どんぐり幼稚園

【びじゅつかんの旅】

場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、
3Fホワイエ・コレクション展示室

日 時:2019年2月28日(木) 10:00~11:50
参加者:14名(年長)

●いずみヶ丘学園 しいのみこども園

【びじゅつかんの旅】

場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、
3Fホワイエ・コレクション展示室

日 時:2019年2月28日(木) 10:00~11:50
参加者:14名(年長)

●いずみヶ丘学園 しいのみこども園

【びじゅつかんの旅】

場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F教育普及アトリエ、
3Fホワイエ・コレクション展示室

日 時:2019年2月28日(木) 10:00~11:50
参加者:14名(年長)

連携プログラム

アウトリーチ・プログラム

●日田市立津江小学校

【ころころピンポン】

場 所:日田市立津江小学校
日 時:2018年5月15日(火) 9:40~10:25
参加者:52名(全学年)

※大分大学との連携事業

●日田市立津江小学校

【ザ・ビグメント ~日田色をつくる！】

場 所:日田市立津江小学校武道館前駐車場
日 時:2018年5月15日(火) 10:45~12:00
参加者:21名(小学5・6年生)

【ザ・ビグメント ~日田色をつくる！】

場 所:日田市複合文化施設AOSE
日 時:2018年5月16日(水) 10:00~12:00、
13:00~14:30

参加者:19名(小学5・6年生)

※大分大学との連携事業

●佐伯市立宇目緑豊小学校

【佐伯色をつくるⅢ 墨に五彩あり？

~猪の骨から絵の具をつくる！
場 所:日田市立津江小学校
日 時:2018年6月25日(月) 11:30~12:15、
13:50~14:35

日 時:2018年6月26日(火) 10:40~12:15
参加者:22名(小学6年生)

※大分大学との連携事業

●佐伯市立宇目緑豊小学校

【ばたふわ】

場 所:日田市立津江小学校体育館
日 時:2018年6月26日(火) 9:35~10:20
参加者:69名(全学年)

※大分大学との連携事業

●姫島村立姫島小学校

【イロイロたっぷり、カラフルインスタレーション】

場 所: 姫島村立姫島小学校体育館
日 時: 2018年7月10日(火) 9:35~10:20
参加者: 29名(小学1~3年生)
※大分大学との連携事業

●姫島村立姫島小学校

【姫島色をつくるⅡ いのちの色~植物】

場 所: 姫島村立姫島小学校
日 時: 2018年7月10日(火) 11:30~12:15、
14:05~14:50
日 時: 2018年7月11日(水) 9:35~10:20
参加者: 37名(小学4~6年生)
※大分大学との連携事業

●姫島村立姫島中学校

【姫島色をつくるⅣ いのちの色~植物・媒染の仕組み】

場 所: 姫島村立姫島中学校
日 時: 2018年7月11日(水) 13:00~15:30
参加者: 36名(中学1~3年生)

●佐伯市立宇目緑豊小学校

【楕灰をつくろう】

場 所: 佐伯市立宇目緑豊小学校
日 時: 2018年7月17日(火) 8:45~11:25
参加者: 11名(小学4年生)

●豊後大野市ジオ・ジュニアリーダークラブ

【自分の色をつくろう】

場 所: 豊後大野市中央公民館
日 時: 2018年8月23日(木) 9:30~12:00、
13:00~15:30
参加者: 17名(小学校5年生~中学2年生)

●佐伯市立宇目緑豊小学校

【宇目色を染める】

場 所: 佐伯市立宇目緑豊小学校
日 時: 2018年8月27日(月) 11:30~12:15、
13:45~14:30
参加者: 11名(小学4年生)

●佐伯市立宇目緑豊小学校

【宇目色×藍】

場 所: 佐伯市立宇目緑豊小学校
日 時: 2018年8月28日(火) 9:30~10:15、
10:25~11:10
参加者: 11名(小学4年生)

●国東市立安岐幼稚園

【くるりんロケットタワー】

場 所: 国東市立安岐幼稚園
日 時: 2018年10月3日(水) 9:30~11:30
参加者: 20名(3~5歳児)

●臼杵市立海辺小学校

【静かなるアクション・ペインティング】

場 所: 臼杵市立海辺小学校体育館
日 時: 2018年10月11日(木) 9:20~11:00
参加者: 27名(小学1・2年生)

●由布市立狭間小学校

【ふわもこ】

場 所: 由布市立狭間小学校体育館
日 時: 2018年10月12日(金) 10:50~12:00
参加者: 7名(特別支援学級全学年)

●由布市立由布院小学校3年生

【ふわもこギャラクシー】

場 所: 由布市立由布院小学校体育館
日 時: 2018年10月12日(金) 14:10~15:45
参加者: 69名(小学3年生)

●由布市立阿南小学校

【静かなるアクション・ペインティング】

場 所: 由布市立阿南小学校
日 時: 2018年10月15日(月) 9:00~10:35
参加者: 26名(小学1~3年生)

●社会福祉法人 愛の園福祉会 なおいきりこども園

【超・ほわんほわん】

場 所: なおいきりこども園
日 時: 2018年10月16日(火) 10:00~11:30
参加者: 35名(年中・年長)

●社会福祉法人 光明寺福祉会 両川こども園

【ばたふわ+ふわもみ】

場 所: 両川こども園ホール

日 時: 2018年10月18日(木) 10:00~11:30
参加者: 23名(4・5歳児)

●杵築市立大田こども園、日本基督教団

杵築教会付属山香民生福祉会 白百合幼稚園

【うつわ、もりもり、ごちそう、パンザイ!】

場 所: 大田こども園ホール
日 時: 2018年10月19日(金) 10:00~11:00
参加者: 15名(4・5歳児)

●学校法人 扇城学園 東九州短期大学付属幼稚園

【ばたふわ カラフル】

場 所: 東九州短期大学付属幼稚園ホール
日 時: 2018年10月22日(月) 10:00~11:30
参加者: 52名(年長)

●社会福祉法人 南部こども園

【カラフルマリン、魚が泳ぐ】

場 所: 南部こども園ホール
日 時: 2018年10月23日(火) 10:00~11:30
参加者: 21名(年長)

●臼杵市立臼杵小学校

【ころころピンポン】

場 所: 臼杵市立臼杵小学校体育館
日 時: 2018年10月25日(木) 10:25~11:10
参加者: 78名(小学1・2年生)

日 時: 2018年10月25日(木) 11:15~12:00
参加者: 94名(小学3・4年生)

日 時: 2018年10月25日(木) 14:10~14:55
参加者: 80名(小学5・6年生)

●社会福祉法人 光輪福祉会 たかすこども園

【触ると触れる お散歩も。】

場 所: たかすこども園
日 時: 2018年10月26日(金) 9:30~11:30
参加者: 8名(年長)

●杵築市立守江幼稚園

【アニマル・チェアー】

場 所: 守江幼稚園ホール
日 時: 2018年10月29日(月) 9:30~11:30
参加者: 7名(4・5歳)

●社会福祉法人 あゆみ福祉会 かくこどもえん

【ドバラチャー!】

場 所: かくこどもえんホール
日 時: 2018年10月30日(火) 10:00~11:00
参加者: 30名(年長)

●社会福祉法人 若葉会 ももぞのこども園

【静かなるアクション・ペインティング】

場 所: ももぞのこども園ホール
日 時: 2018年11月1日(木) 10:00~11:30
参加者: 26名(年長)

●大分市立横瀬小学校

【ころころピンポン】

場 所: 大分市立横瀬小学校体育館
日 時: 2018年11月2日(金) 9:00~10:20
参加者: 55名(小学1年生)

【スプーンの使い方】

場 所: 大分市立横瀬小学校体育館
日 時: 2018年11月2日(金) 10:40~12:15
参加者: 59名(小学5年生)

●大分市立宗方小学校

【ふわもこ】

場 所: 大分市立宗方小学校体育館
日 時: 2018年11月5日(月) 9:30~10:30
参加者: 11名(支援学級1・2・3・5年生)

●日出町立藤原小学校

【カラフル コマ】

場 所: 日出町立藤原小学校ホール
日 時: 2018年11月6日(火) 13:50~15:25
参加者: 29名(小学3年生)

●宇佐市立宇佐中学校

【あか・赤・アカのインスタレーション】

場 所: 宇佐市立宇佐中学校体育館
日 時: 2018年11月7日(水) 10:45~12:35
参加者: 32名(中学1年生)

●佐伯市 私立ルンビニ幼稚園

【ふわもこ】

場 所: ルンビニ幼稚園ホール

日 時: 2018年11月8日(木) 10:00~11:00
参加者: 29名(年中)

日 時: 2018年11月8日(木) 11:00~12:00
参加者: 30名(年中)

●日本文理大学附属高等学校

【椅子をつくる】

場 所: 文理大附属高等学校会議室
日 時: 2018年11月9日(金) 13:10~15:00
参加者: 38名(高校1年生35名、3年生3名)

●社会福祉法人 慈光会 にしきこども園

【ころころピンポン】

場 所: にしきこども園ホール
日 時: 2018年11月13日(火) 10:00~11:30
参加者: 38名(年中・年長)

●社会福祉法人 山香民生福祉会 山香こども園、

日本基督教団 杵築協会付属山香民生福祉会

白百合幼稚園

【音で遊ぶ】

場 所: 山香こども園
日 時: 2018年11月16日(金) 10:00~11:30
参加者: 25名(年中)

●大分市立舞鶴幼稚園

【ふわもこ】

場 所: 大分市立舞鶴幼稚園ホール
日 時: 2018年11月19日(月) 10:00~10:45
参加者: 25名(年中)

日 時: 2018年11月19日(月) 11:00~11:45
参加者: 26名(年長)

●社会福祉法人 玉林会 泉光こども園

【デコデコ、デカルコマニー】

場 所: 泉光こども園ホール
日 時: 2018年11月20日(火) 10:15~11:00
参加者: 15名(5歳児)

先生のための講座

【小4ツアーのための鑑賞講座1】

場 所: OPAM2F研修室、3Fホワイエ・
コレクション展示室
日 時: 2018年6月8日(金) 10:00~12:00
参加者: 9名(小学4年生ミュージアムツアー
引率教員)

日 時: 2018年6月8日(金) 13:00~15:00
参加者: 8名(小学4年生ミュージアムツアーガイド
スタッフ)

【小4ツアーのための鑑賞講座2】

場 所: OPAM2F研修室、3Fホワイエ・
コレクション展示室
日 時: 2018年6月12日(火) 10:00~12:00
参加者: 10名(小学4年生ミュージアムツアー
ガイドスタッフ)

日 時: 2018年6月12日(火) 13:00~15:00
参加者: 24名(小学4年生ミュージアムツアー
引率教員)

【美術で遊ぶ・美術館を遊ぶ】

場 所: OPAM2F研修室、2Fアトリエ、
3Fホワイエ・コレクション展示室
日 時: 2018年6月18日(月) 17:00~18:45
参加者: 27名(大分市社会福祉協議会保育部
公立ブロック)

【一緒にみる・身体で感じる】

場 所: OPAM2F研修室、1Fアトリウム、
3Fホワイエ・コレクション展示室
日 時: 2018年7月3日(火) 13:00~16:00
参加者: 46名(幼稚園新規採用教員研修)

【美術館体験】

場 所: OPAM2F研修室、1Fアトリウム、
3Fホワイエ・コレクション展示室
日 時: 2018年7月24日(火) 13:00~16:00
参加者: 15名(幼稚園中堅教員研修)

【ドローイング/見える・消える】

場 所: OPAM2F研修室、1Fアトリウム、
3Fホワイエ・コレクション展示室

日時:2018年7月26日(木) 13:00~16:00
参加者:10名(小学校教員テーマ研修)

【画材研究~いろいろな色の話@高等学校教育研究会】

場所:大分県立緑ヶ丘高等学校美術室
日時:2018年7月30日(月) 13:00~16:00
参加者:16名(高校教員)

【一緒に見る・身体で感じる】

場所:OPAM2F研修室、1Fアトリウム、
3Fホワイエ・コレクション展示室
日時:2018年8月3日(金) 13:00~16:00
参加者:38名(子ども園新規採用教員研修)

【ガイドスタッフ研修】

場所:OPAM2F研修室、3Fホワイエ・
コレクション展示室
日時:2018年8月6日(月) 10:00~12:00
参加者:9名(第三期ガイドスタッフ)
日時:2018年8月17日(金) 10:00~12:00
参加者:9名(第三期ガイドスタッフ)

【ステップアップ研修 色と素材

~遊びから表現まで】

場所:OPAMアトリウム、3Fホワイエ・
コレクション展示室
日時:2018年8月24日(金) 10:15~12:30
参加者:38名(採用2年目の小学校教員等)
日時:2018年8月24日(金) 14:00~16:15
参加者:38名(採用2年目の小学校教員等)

【中学生と一緒にみる】

場所:OPAM2F研修室、別府市美術館
日時:2018年9月18日(火) 10:00~12:00、
14:00~16:30
参加者:27名(地域美術館体験(別府)ガイド
スタッフ)

【小学生と一緒にみる】

場所:OPAM2F研修室、1Fアトリウム、
3F展示室
日時:2018年10月1日(月) 13:00~15:00
参加者:27名(小4ガイドスタッフ)

【高校生と一緒にみるための指導者講座】

場所:OPAM2F研修室、1Fアトリウム、
3F展示室
日時:2018年10月1日(月) 15:30~17:30
参加者:27名(国民文化祭鑑賞指導員)
日時:2018年10月2日(火) 15:30~17:30
参加者:27名(国民文化祭鑑賞指導員)

【中学生と一緒にみる】

場所:OPAM2F研修室、宇佐市立宇佐中学校
日時:2018年10月31日(火) 10:00~12:00、
14:30~17:00
参加者:14名(スクールミュージアムガイド
スタッフ)

【子どもと一緒にみる】

場所:OPAM2F研修室、由布市クアージュ
ゆふいん
日時:2018年11月14日(水) 10:00~11:00、
13:30~17:00
参加者:25名(子ども美術館ガイドスタッフ)

【小学生と一緒にみる】

場所:OPAM3Fコレクション展示室・企画展示室B
日時:2018年12月9日(日) 11:00~12:00、
14:00~15:00、
16:00~17:00
参加者:33名(びじゅつかんの旅ガイドスタッフ)

【美術体験と美術館体験】

場所:OPAM2Fアトリウム、1Fアトリウム、
3Fホワイエ・コレクション展示室
日時:2019年1月30日(火) 10:00~12:00、
13:00~16:00
参加者:24名(子ども園中堅保育教諭研修)

教育機関との連携

【小学4年生ミュージアムツアー

(アクティブ・ラーニング美術教育推進事業)】

場所:OPAM1Fアトリウム、2F研修室、
3Fホワイエ・コレクション展示室

時間:10:00~12:00
(※は13:00~15:00)

- 竹田市立久住小学校 6月28日(休) 10名
- 竹田市立白丹小学校 6月28日(休) 7名
- 竹田市立都野小学校 6月28日(休) 6名
- 竹田市立直入小学校 6月28日(休) 16名
- 日田市立東溪小学校 6月29日(金) 13名
- 臼杵市立臼杵小学校 7月5日(休) 51名
- 大分市立駕野小学校 8月30日(休) 43名
- 佐伯市立八幡小学校 8月30日(休) 23名
- 日田市立三和小学校 8月31日(金) 46名
- 九重町立飯田小学校 8月31日(金) 14名※
- 由布市立由布川小学校 10月2日(火) 67名
- 姫島町立姫島小学校 10月2日(火) 17名
- 佐伯市立宇目緑豊小学校 10月4日(休) 24名
- 日田市立有田小学校 10月5日(金) 48名
- 宇佐市立四日市北小学校 10月12日(金) 52名
- 宇佐市立宇佐小学校 10月12日(金) 16名
- 由布市立阿南小学校 10月18日(休) 18名
- 国東市立旭日小学校 10月18日(休) 13名
- 別府市立南立石小学校 10月18日(休) 66名
- 中津市立今津小学校 10月19日(金) 31名
- 日田市立朝日小学校 11月2日(金) 29名
- 杵築市立八坂小学校 11月2日(金) 34名
- 豊後高田市立香々地小学校 11月6日(火) 12名
- 佐伯市立津久見小学校 11月9日(金) 47名
- 佐伯市立保戸島小学校 11月9日(金) 1名
- 豊後高田市立戴星学園 11月12日(月) 24名
- 佐伯市立下堅田小学校 11月13日(火) 22名
- 佐伯市立上堅田小学校 11月13日(火) 43名
- 日出町立大神小学校 11月13日(火) 38名
- 玖珠町立八幡小学校 11月22日(休) 13名
- 中津市立深水小学校 11月22日(休) 3名
- 中津市立真坂小学校 11月22日(休) 14名
- 中津市立山口小学校 11月22日(休) 22名
- 中津市立秣小学校 11月22日(休) 7名
- 大分市立明野西小学校 11月22日(休) 91名

【「色」からひろがる美術館】

場所:OPAM3Fコレクション展示室
日時:2018年7月5日(木) 13:45~14:45
参加者:3名(盲学校5年生と教員)
日時:2018年9月12日(木) 13:45~14:45
参加者:3名(盲学校5年生と教員)
日時:2018年11月6日(火) 13:45~14:45
参加者:3名(盲学校5年生と教員)

【「高井研」講演会】

場所:別府ビーコンプラザ
フィルハーモニアホール
日時:2018年10月11日(木) 13:30~15:30
参加者:898名(大分県立別府鶴見丘高等学校2年生、
大分県立別府翔青高等学校1年生、明豊高等
学校1.2年生、別府満部学園高等学校1年生、
一般)

【しんかい6500見学ツアー】

場所:別府港第4埠頭
日時:2018年10月12日(金) 13:00~15:00
参加者:93名(別府市立春木川小学校5・6年生)

地域美術館体験講座

**【中学生美術館体験「みる・感じる・話す~地球の神秘・
生命の起源」】**

場所:別府市美術館
日時:2018年9月19日(水) 9:15~10:15、
10:30~11:30、
14:05~15:05

参加者:179名(別府市立鶴見台中学校1年生、
別府市立浜脇中学校1年生、一般)

**【中学生美術館体験「みる・感じる・話す~地球の神秘・
生命の起源」】**

場所:別府市美術館
日時:2018年9月20日(木) 10:30~11:30

参加者:40名(別府市立鶴見台中学校1年生、一般)
**【中学生美術館体験「みる・感じる・話す~地球の神秘・
生命の起源」】**

場所:別府市美術館
日時:2018年9月21日(金) 9:05~9:55、
11:05~11:55、
14:05~14:55
参加者:167名(別府市立朝日中学校1年生、一般)

【みる・感じる・話す~地球の神秘・生命の起源】

場所:別府市美術館
日時:2018年9月24日(月・振) 10:00~17:00
参加者:24名

【みる・感じる・話す~地球の神秘・生命の起源】

場所:別府市美術館
日時:2018年9月24日(月・振) 10:00~17:00
参加者:29名

【宇治山さんの〇△□であそぼう】

場所:別府市美術館
日時:2018年9月24日(月・振) 10:30~15:00
参加者:17名(幼児から大人)

**【中学生美術館体験「みる・感じる・話す~地球の神秘・
生命の起源」】**

場所:別府市美術館
日時:2018年9月26日(水) 9:05~10:05、
10:20~11:20、
11:05~12:05、
14:05~15:05
参加者:226名(別府市立中部中学校1年生、明豊
中学校1年生、一般)

**【中学生美術館体験「みる・感じる・話す~地球の神秘・
生命の起源」】**

場所:別府市美術館
日時:2018年9月27日(木) 9:05~10:05、
10:20~11:20、
13:05~14:05、
14:10~15:10
参加者:212名(別府市立青山中学校1年生、別府市立
東山中学校1年生、一般)

**【中学生美術館体験「みる・感じる・話す~地球の神秘・
生命の起源」】**

場所:別府市美術館
日時:2018年9月28日(金) 9:25~10:25、
10:30~11:30、
13:45~14:45
15:00~16:00
参加者:238名(別府市立北部中学校1年生、別府市立
山の手中学校1年生、一般)

【中学生美術館体験「宇佐の色~歴史の中の「あか」色】】

場所:宇佐市立宇佐中学校体育館
日時:2018年10月31日(水) 8:45~9:35、
11:45~12:35、
13:35~14:25
参加者:167名(宇佐中学校1~3年生、一般)

【中学生美術館体験「宇佐の色~歴史の中の「あか」色】】

場所:宇佐市立宇佐中学校体育館
日時:2018年10月31日(水) 9:45~10:35
参加者:42名(宇佐市立北馬城小学校6年生、一般)

【中学生美術館体験「宇佐の色~歴史の中の「あか」色】】

場所:宇佐市立宇佐中学校体育館
日時:2018年10月31日(水) 9:45~10:35
参加者:27名(宇佐市立封戸小学校1~6年生、一般)

【中学生美術館体験「宇佐の色~歴史の中の「あか」色】】

場所:宇佐市立宇佐中学校体育館
日時:2018年10月31日(水) 10:45~11:35
参加者:15名(宇佐市立宇佐小学校5・6年生、一般)

【ミュージアム活動「美術品にみる色の取り合わせ」】

場所:国東市立安岐中学校体育館
日時:2018年11月1日(木) 13:50~14:50
参加者:216名(国東市立安岐中学校1~3年生、一般)
※大分大学との連携事業

【子ども美術館「絵と動き」】

場所:クアージュゆふいん
日時:2018年11月15日(木) 9:00~17:00
参加者:100名(由布院幼稚園5歳児、すみれ保育園5歳児、

聖愛保育園5歳児、一般)

【子ども美術館「絵と動き」】

場 所:クアージュゆふいん
日 時:2018年11月16日(金) 9:00~17:00
参加者:189名(由布川幼稚園5歳児、由布川保育園5歳児、石城幼稚園5歳児、宮田保育園5歳児、ひばり保育園5歳児、一般)

【子ども美術館「絵と動き」】

場 所:クアージュゆふいん
日 時:2018年11月19日(月) 9:00~17:00
参加者:145名(狭間幼稚園5歳児、谷幼稚園5歳児、阿南幼稚園5歳児、西庄内幼稚園5歳児、はさま保育園5歳児、あなみ保育園5歳児、西庄内保育所5歳児、一般)

【スクールミュージアム 講演会「宇佐の色~歴史の「あか」色~美術の視点からみた宇佐と奈良~」】

場 所:宇佐市立宇佐中学校体育館
日 時:2019年1月23日(水) 10:45~11:45
参加者:199名(宇佐市立宇佐中学校1~3年生、一般)

場 所:iichiko総合文化センター4F会議室

参加者:28名(姫島中学校2年生、ラッフルズ校生徒)

3/10(日)、13(水)

すべて13:30~15:30

社会連携

●みんなでこそだてフェア Tumugu2018

【宇宙をつくる~星空バック】
場 所:中州市教育福祉センター
日 時:2018年4月1日(日) 10:00~11:00
参加者:20名
日 時:2018年4月1日(日) 11:00~12:00
参加者:20名

●大分空港ワークショップ

【想像・幻想・空想絵画】
場 所:国東市立武蔵東小学校・大分空港2Fレセプションルーム
日 時:2018年6月21日(木) 9:40~10:20、11:00~11:40
参加者:36名(国東市立武蔵東小学校、国東市立武蔵西小学校)

高校生特別観覧

場 所:OPAM 1Fアトリウム、2F研修室・アトリエ・体験学習室、3Fホワイエ・企画展示室

時 間:9:00~12:00

- 大分県立大分舞鶴高等学校1年生 10月3日(水) 340名
●大分県立大分舞鶴高等学校2年生 10月4日(木) 336名
●大分県立情報科学高等学校1年生 10月9日(水) 170名
●大分県立大分鶴崎高等学校1年生 10月10日(木) 220名
●大分県立大分工業高等学校1年生 10月11日(金) 290名
●大分県立大分上野丘高等学校 10月15日(月) 346名
●大分県立大分上野丘高等学校2年生 10月16日(火) 341名
●大分府内高校 10月17日(水) 108名
●大分県立大分豊府高等学校1年生 10月18日(木) 295名
●大分県立鶴崎工業高等学校1年生 10月19日(金) 293名
●大分高等学校1~3年生 10月24日(水) 94名
●大分高等学校2年生 10月26日(金) 141名
●大分東明高等学校1年生 10月29日(月) 185名
●大分東明高等学校2年生 10月30日(火) 183名
●大分東明高等学校1年生 10月31日(水) 178名
●大分県立大分西高等学校1年生 11月2日(金) 254名
●大分県立大分東高等学校1~3年生 11月5日(月) 488名
●大分高等学校1・2年生 11月6日(火) 163名
●大分県立豊学校高等部1~3年生 11月7日(水) 15名
●大分県立爽風館高等学校 11月7日(水) 27名
●大分県立大分鶴崎高等学校2年生 11月8日(木) 257名
●大分県立大分西高等学校2年生 11月9日(金) 253名
●大分東明高等学校 11月12日(月) 132名
●大分国際情報高等学校1~3年生 11月13日(火) 279名
●大分県立大分豊府高等学校2年生 11月14日(水) 290名
●大分県立大分工業高等学校2年生 11月15日(木) 282名
●大分県立雄城台高等学校1年生 11月19日(月) 255名
●大分県立鶴崎工業高等学校2年生 11月21日(水) 282名
●大分県立藝術緑丘高等学校1~3年生 11月22日(木) 248名

国際交流プログラム

【活動1/シンガポールワークショップ】

日 時:2018年9月4日(火) 10:00~16:00
場 所:シンガポール ラッフルズ校美術教室
参加者:15名(ラッフルズ校生徒)

【活動2/姫島ワークショップ】

日 時:2019年2月7日(木) 13:30~15:20
場 所:姫島中学校技術室
参加者:13名(姫島中学校2年生)

【活動3/情報通信システムを使った国際交流1】

日 時:2019年2月7日(木) 15:00~15:45
場 所:姫島中学校図書室
参加者:28名(姫島中学校2年生、ラッフルズ校生徒)

【活動4/姫島ワークショップ】

日 時:2019年2月16日(土) 8:30~10:20
場 所:姫島中学校技術室
参加者:13名(姫島中学校2年生)

【活動5/情報通信システムを使った国際交流2】

日 時:2019年2月26日(火) 15:00~15:45

サポーター・ワークショップ・グループ活動

場 所:OPAM 2F教育普及アトリエ

【オリエンテーション】

日 時:2018年4月29日(日) 14:00~16:00
参加者:13名

【デカルコマニー試作】

日 時:2018年5月27日(日) 14:00~16:00
参加者:7名

【アウトリーチ・はたふ準備】

日 時:2018年6月24日(日) 14:00~16:00
参加者:7名

【ふわもみ試作】

日 時:2018年7月15日(日) 14:00~16:00
参加者:3名

【ワークショップ準備・実験】

日 時:2018年8月17日(金) 14:00~16:00
参加者:5名

【教育普及グループ活動展示準備】

日 時:2018年9月24日(月・振) 14:00~16:00
参加者:3名

【アウトリーチ準備】

日 時:2018年10月10日(水) 14:00~16:00
参加者:3名

【びじゅつかんの旅じたく準備】

日 時:2018年11月21日(水) 14:00~16:00
参加者:4名

【NUNO布整理、色をめぐる7つのお話準備】

日 時:2018年12月20日(木) 14:00~16:00
参加者:4名

【ワークショップ準備・恐竜スーツ試作】

日 時:2019年1月27日(日) 14:00~16:00
参加者:8名

【教材ボックスの顔料整理と掃除】

日 時:2019年2月17日(日) 14:00~16:00
参加者:6名

【ワークショップ準備・鈴の準備】

日 時:2019年3月17日(日) 14:00~16:00
参加者:5名

【顔料づくり】

場 所:iichiko総合文化センター
地下駐車場脇倉庫

-2018年-

- 日 時:2018年5/6(日)、20(日)
6/4(月)、22(金)
7/4(水)、18(水)
8/2(木)、16(木)
9/6(木)、10(月)
10/13(土)、27(土)
11/3(土)、12(月)
12/6(木)、16(水)
2019年1/7(月)、21(月)
2/2(土)、10(日)

4. サポーター活動

【趣 旨】

OPAMサポーターは、美術館と利用者をつなぐかけ橋として活動するとともに、県民の美術文化への参画の場を提供し、美術館が実施する事業への円滑な運営をすることにある。平成30年度は79名が登録し、4つのグループで意欲的に活動を行った。

【募集、活動頻度など】

H28年度11月～1月に応募用紙により募集を行った。

応募要件は、義務教育を修了した満15歳以上の方で、大分県芸術文化友の会であること。

2期より、駐車場利用者に対して駐車券を配布している。

定期的な全体研修のほか、各グループ月2回～4回程度の活動を実施。

【登録人数 H30年3月31日現在】

性別	人数	割合
男	22名	28%
女	57名	72%
合計	79名	100%

【活動内容、グループ】 ※グループ選択は重複あり

図書グループ 26名

図書グループは、平日班と土日班があり、平日班は、書庫で図書や美術関係資料の分類・整理を行う。土日班は、OPAMに送られてきた図録や雑誌等のデータ入力・分類・整理を行う。

広報グループ 26名

展覧会のポスターやフライヤーを全国の文化施設等に送付、近隣の施設へ配布する他、OPAM館内外の掲示物を交換する作業を通じ、美術館情報を配信する。

学芸グループ 26名

ギャラリーグループでは、「虫トラップ」「館内ガイド」「ギャラリーツアー」の活動を行う。

「虫トラップ」は月1回、館内の環境管理として、B1Fから3Fまでの隅々に虫トラップを設置、入れ換えを行う。「館内ガイド」では、お客様向けに施設案内を行う。「ギャラリーツアー」では、学芸員による作品解説のトレーニングや勉強会を設け、お客様への案内を実施。

教育普及グループ 29名

教育普及によるワークショップグループでは、「ワークショップ」と「顔料制作」の活動を行う。「ワークショップ」では、本番に向けた準備をし、参加者と一緒に活動を行う。「顔料制作」では、大分県各地の石を砕いて顔料を制作する。

【全体研修】

第1回

「オリエンテーション」

内 容：第2期サポーター2年目の活動について
日 時：平成30年4月25日(水) 14：00～16：00
参加人数：19名
場 所：2階 研修室
担 当：副館長 加藤 サポーター担当 都甲

第2回

「アート&デザインの大茶会」

内 容：展示作品の説明について
日 時：平成30年5月31日(金) 14：00～16：00
参加人数：20名
場 所：2階 研修室
担 当：学芸員 木藤・宗像・宇都宮

第3回

「emoスタッフ・OPAMサポーター合同研修」

内 容：ホールレセプションニストの接客技術の基本確認について
日 時：平成30年6月15日(金) 10：00～17：00
参加人数：2名
場 所：グランシアタ

第4回

「人間・高山辰雄展」

内 容：展示作品の説明について
日 時：平成30年7月19日(金) 14：00～16：00
参加人数：24名
場 所：展示室B
担 当：学芸員 吉田

第5回

「おおいちラシ・エコアート 作品作りワークショップ」

内 容：古新聞をつかい、エコバッグづくりを行う
日 時：平成30年8月4日(水) 14：00～16：00
参加人数：5名
場 所：2階 研修室
協 力：チラシ・アカデミー（株）大分合同広告センター）
※アカデミースタッフと合同で制作

第6回

内 容：「福岡アジア美術館でボランティア交流会」

日 時：平成30年9月22日(土) 8：30～18：00
参加人数：21名 ※OPAMサポーター21名+職員2名参加
場 所：福岡アジア美術館

<展示室観覧> 13：00～14：00

福岡アジア美術館ボランティア3名による館内およびコレクション展解説

<ボランティア交流会> 14：00～15：30（※グループ毎で班になり交流）

担 当：福岡アジア美術館担当職員1名、大分県立美術館 太田・都甲

第7回

「日本モダンの精華」「おおいた美術散歩」「海と宙の未来展」

内 容：「大分県芸術文化スポーツ振興財団特別企画展」展示の解説とレクチャー

日 時：平成30年10月3日(水) 14：00～16：00

参加人数：24名

場 所：3階 展示室B・コレクション展示室

担 当：学芸員 菅野・吉田・友永

第8回

「国宝、日本の美をめぐる」「おおいた美術散歩」「海と宙の未来展」

内 容：「大分県芸術文化スポーツ振興財団特別企画展」展示の解説とレクチャー

日 時：平成30年11月7日(水) 14：00～16：00

参加人数：20名

場 所：3階 展示室B・コレクション展示室

担 当：学芸員 菅野・宗像・友永

第9回

「現代アートの宝箱 OPAM利岡コレクション」

内 容：展示作品の説明について

日 時：平成30年12月17日(月) 14：00～16：00

参加人数：15名

場 所：3階 展示室B

担 当：学芸員 木藤

第10回

「外部講師による講演会①」

内 容：「多様な活用が可能な大分県立美術館の建築コンセプト」について

日 時：平成31年1月31日(水) 14：00～16：00

参加人数：21名

場 所：2階 研修室

講 師：株式会社 坂茂建築設計 ディレクター 菅井啓太 氏

第11回

「外部講師による講演会②」

内 容：「博物館・美術館のボランティア活動について
～トーハクボランティアの例を中心に～」について

日 時：平成31年2月21日(水) 13：00～15：00

参加人数：21名

場 所：2階 研修室

講 師：東京国立博物館学芸企画部博物館教育課 ボランティア室長 鈴木みどり 氏

第12回

「外部講師による講演会③」

内 容：「情報を発信するということ」について

日 時：平成31年3月8日(金) 14：00～16：00

参加人数：22名

場 所：2階 研修室

講 師：株式会社 美術出版社 美術手帖 WEB版副編集長 橋爪勇介 氏

5. 「大分県芸術文化友の会 びび」について

大分県立美術館とiichiko総合文化センターを中心に、大分県の芸術・文化を多くの方々に楽しんで、そして広げてもらうためのメンバーシップとして「大分県芸術文化友の会 びび」を設置・運営している。

両館を中心とした芸術文化事業への参加を通して、メンバーの視野を広げるとともに、大分県の芸術文化の振興を図る目的で、メンバーに向けたさまざまなイベントや優待事業を展開。4種類の個人メンバーステージ及び法人会員制度を設け、各区分に応じた特典を提供している。

●メンバーステージ (年会費)

KOTOBUKI (10,000円) TAKASAGO (5,000円) UME (2,500円) MEJIRO (無料) 法人 (1口50,000円)

※メンバー期間は入会日または更新日から1年を経過した日の属する月の末日 (MEJIROは無期限)。

●有料会員の主な特典

iichiko総合文化センター チケット先行予約・チケット割引

大分県立美術館 OPAM 鑑賞割引

共 通 公演・展覧会等情報発信、限定イベント

●主なイベント

企画展内覧会の開催。

●会員数 (H31.3月末現在)

KOTOBUKI 540名 TAKASAGO 1,485名 UME 1,630名 MEJIRO 6,005名
計9,660名 (うち有料会員数3,655名)

●事務局

(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団

〒870-0029 大分市高砂町2-33

TEL: 097-533-4025 FAX: 097-533-4050 MAIL: bivi@opam.jp

6. 収集事業

(1) 新収蔵品目録

近代絵画

作者名	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)	出品歴等
岡田半江	山水画帖	1836(天保7)	紙本墨画淡彩ほか/折帖(15丁)	各23.9×28.7	
田近竹邨	四時山水図	1913(大正2)	紙本墨画淡彩/八幅対(16図)	各25.3×14.4	

日本画

作者名	作品名	制作年	材質・形状	寸法(cm)	出品歴等
福田平八郎	新雪	1948(昭和23)	絹本彩色・額装	112.0×82.0	第4回日展・ 第1回毎日美術賞受賞
富田溪仙ほか	春夏秋冬画冊	1933(昭和8)	絹本彩色ほか/折帖(14丁)	各31.7×35.8	

油彩・その他

佐藤溪	腕を上げた裸婦	1948(昭和23)	油彩、麻布・額装	97.6×47.0	第12回自由美術家協会展
佐藤溪	蒙古の女	1950(昭和25)	油彩、麻布・額装	70.7×58.4	第14回自由美術家協会展
佐藤溪	富士恵像	1950(昭和25)	油彩、麻布・額装	53.5×41.0	第4回美術団体連合展
佐藤溪	辯財天	1952(昭和27)	油彩、板・額装	42.9×31.6	個展(大阪・茶室ドガ)

素描・下絵

佐藤溪	素描一件(32点)	1952(昭和27)ほか	水彩、紙ほか・額装	16.4×24.9ほか	
-----	-----------	--------------	-----------	-------------	--

工芸

下田和泉	地舟	1974(昭和49)	竹、籐	9.0×70.0×30.0	第28回福岡県美術展覧会
作者不詳	小鹿田焼刷毛目皿	1989(昭和63)	陶器	高11.0×径45.5	

写本・その他

十市石谷	画筌(写本)	江戸後期	紙本墨書/冊子装	15.4×11.0	
------	--------	------	----------	-----------	--

作家資料

	現代装飾美術産業美術 国際博覧会銅賞賞状 (受賞者:佐藤竹邑斎)	1925(大正14)	紙、リトグラフ	50.8×65.9	
--	--	------------	---------	-----------	--

研究資料

伝田能村竹田	雑画帖	不詳	紙本墨画淡彩ほか/折帖(17丁)	各20.0×19.7	
--------	-----	----	------------------	------------	--

(2) 所蔵品件数(平成31年3月末現在)

種別	点数	種別	点数	種別	点数	種別	点数
近世絵画	222	写真	41	木工	6	写本・その他	14
日本画	391	彫刻	203	ガラス	0	工芸資料	0
浮世絵版画	169	竹芸	281	その他工芸	2	作家資料	14
油彩・その他	536	陶磁	139	工業デザイン	0	歴史資料	5
水彩・その他	12	染織	41	グラフィックデザイン	0	研究資料	46
素描・下絵	1805	漆芸	45	書	74	絵画資料	0
版画	770	金工	9	典籍・古文書	198	合計	4801

(3) 収蔵図書資料(平成31年度3月末現在)

	購入	寄贈	管理換	計
情報コーナー図書 (一般閲覧可)	513(110)	1428(0)	2201(0)	4142(110)
研究資料図書	404(0)	2,586(375)	0(0)	2,990(375)

()内は平成30年度増加分

7. 収蔵品修復事業

平成30年度は、下記7件の収蔵作品を修復した。

作者名	作品名	制作年	技法・素材	サイズ(cm)	修復依頼先	修復概要
朝倉文夫	墓守	1910年	ブロンズ	h178.5×w56.5×d50.5	ブロンズスタジオ	・鬆穴(すあな)噴出物除去 ・表面着色層剝離部分修復 ・全体色調調整 ・保護剤塗布
藤原美治郎	鷲図	制作年不詳	絹本彩色、二曲一隻屏風	147.5×145.0	仲島溪雲堂	・損傷部位の修復 ・女桑椽新調 ・裏面紙貼付
福田平八郎	梅大木と目白	大正前期	紙本彩色、掛幅装	113.5×32.5	仲島溪雲堂	・正絹紐表装 ・損傷部位の修復 ・桐箱作成
片多徳郎	葉牡丹	1927年	油彩、画布、額装	43.7×43.7	後藤アート工房	・画面洗浄 ・損傷部位の修復 ・補彩 ・画面の補強
油野誠一	緑の風景	1967年	油彩、画布、額装	194.0×130.0	後藤アート工房	・損傷部位の修復 ・補彩
江藤純平	オリーブと海	1978年	油彩、画布、額装	112.2×145.5	後藤アート工房	・損傷部位の修復 ・補彩
ジョルジュ・ルオー	『ミセレーレ』 No.4:不幸な 乞食よ、お前 の心の中に身 を避ける	1922年	銅版、紙、額装	48.2×36.7	後藤アート工房	・画面の変形修正 ・画面の裏打ち

8. 美術資料等の調査及び研究

美術館の企画展やコレクション展などの展覧会活動の根幹には、学芸員による調査・研究の積み重ねが必要である。収蔵品の活用にかかわる調査・研究、また展覧会の計画に基づきおこなう美術資料の調査・研究などを主として、平成30年度は以下のような調査・研究活動をおこなった。

●収蔵品の活用にかかわる調査・研究

・『大分県立美術館研究紀要 第3号』を刊行

県出身作家を中心とした収蔵作品等について、調査・研究した研究論文や作品解説を執筆。

(期間2018年4月～2019年3月)

・収蔵品のコンディションチェック・整理

旧大分県立芸術会館より移送した図書および美術作品、作家資料等のコンディションチェックや整理、調査を継続的におこない、収蔵品の状態把握に努め、コレクション展の内容の充実等へつなげた。(期間2018年4月～2019年3月)

●展覧会の計画に基づきおこなう美術資料等の調査・研究

・『人間・高山辰雄ー森羅万象への道』展の共同開催

大分市出身の日本画家・高山辰雄が居住した世田谷区にある世田谷美術館と共同で高山辰雄の作品調査を進め、「人間・高山辰雄」展を開催した。

(期間2018年1月～6月)

・企画展のカタログ製作

展覧会のための調査等を踏まえ、「人間・高山辰雄」展のカタログの執筆・編集作業をおこなった。

(期間2018年1月～4月)

9. 収蔵品貸出一覧

作者名	作品名	制作年	貸出期間	貸出先	展示会名等
東郷 青児	手術室	1930年	平成30年4月1日～ 平成30年5月10日	あべのハルカス美術館	「生誕120年 東郷青児」展
諫山麗吉	沈墮之瀧	1901年	平成30年4月5日～ 平成30年5月8日	大分市美術館	「開館20周年記念 ふるさと 大分の洋画家たち」
菅一郎	緑陰散髪	1942年			
権藤種男	T嬢の像	1947年			
山下鉄之輔	人物	1930年			
保田善作	洗濯	1925年			
荒井龍男	紫の中	1952年			
高山辰雄	雨	1941年	平成30年4月6日～ 平成30年6月30日	世田谷美術館	「人間・高山辰雄」展
高山辰雄	夕べ	1942年			
高山辰雄	友達	1944年			
高山辰雄	たべる	1946年			
高山辰雄	浴室	1946年			
高山辰雄	はだか	1947年			
高山辰雄	沼	1950年			
高山辰雄	樹下	1951年			
高山辰雄	山響	1956年			
高山辰雄	いんこ	1961年			
高山辰雄	瀬戸内海	1965年			
高山辰雄	凍	1967年			
高山辰雄	気	1968年			
高山辰雄	母	1970年			
高山辰雄	絶	1971年			
高山辰雄	食べる	1973年			
高山辰雄	地	1975年			
高山辰雄	街のはずれ	1976年			
高山辰雄	山を行く	1984年			
高山辰雄	旅の薄暮	1986年			
高山辰雄	縫う	1987年			
高山辰雄	一軒の家	1988年			
高山辰雄	月のある丘	1989年			
高山辰雄	街のなかの小さい流れ	1990年			
高山辰雄	聴	1995年			
高山辰雄	牡丹	1995年			
高山辰雄	トラック トレイラー	1996年			
高山辰雄	夜の風景	1997年			
高山辰雄	由布の里道	1998年			
高山辰雄	二日の月と鳩	1999年			
高山辰雄	遥かな濱邊	2001年			
高山辰雄	二人(寄託品)	1981年			
高山辰雄	久住高原	1981頃			
高山辰雄	竹田市・岡城址	1980頃			
高山辰雄	風景(多摩川)	1996年			
高山辰雄	多摩川	制作年不詳			
高山辰雄	風景(カーニユ)	制作年不詳			
高山辰雄	風景(フィレンツェ)	1978年頃			

作者名	作品名	制作年	貸出期間	貸出先	展示会名等
福田平八郎	桃	1956年[昭和31]	平成30年6月20日～ 平成30年7月19日	大分航空ターミナル 株式会社	大分空港「Sky Art Museum」 ギャラリー事業
福田平八郎	花菖蒲	1964年[昭和39]			
高山辰雄	花と田園	昭和30年代			
岩澤重夫	瀧聲花心	平成初期			
朝倉文夫	よく獲たり	1946年[昭和21]			
高山辰雄	牡丹	1995年[平成7]	平成30年7月19日～ 平成30年8月20日	大分航空ターミナル 株式会社	大分空港「Sky Art Museum」 ギャラリー事業
高山辰雄	豊後	1977年[昭和52]			
朝倉文夫	よく獲たり	1946年[昭和21]			
朝井閑右衛門	薔薇図	不詳	平成30年8月20日～ 平成30年11月9日	大分航空ターミナル 株式会社	大分空港「Sky Art Museum」 ギャラリー事業
牛島憲之	晴日	不詳			
山本常一	幼い鳥	1969年[昭和44]			
吉村 益信	反物質:ライト・オン・ メビウス	1968年	平成30年9月5日～ 平成31年3月31日	千葉市美術館、 北九州市立美術館分館、 静岡県立美術館	「1968年・激動の時代の芸術」 展
田能村竹田	雲樹矮亭図	1808年	平成30年9月10日～ 平成30年11月30日	大分市美術館	「開館20周年記念 田能村竹 田展」
田能村竹田	梅花芙蓉図	1808年			
田能村竹田	老樹帰漁図	1808年			
田能村竹田	栄貴萬年図	1811年			
田能村竹田	高客聴琴図屏風	1822年			
田能村竹田	尚友千古図巻	1823、24年			
田能村竹田	硯海真景図	1825年			
田能村竹田	風雨渡溪図	1827年			
田能村竹田	猿猴挂樹図	1827年			
田能村竹田	雲仙図巻	1828年			
田能村竹田	白衣大士図	1829年			
田能村竹田	梅花宿鳥図	1829年			
田能村竹田	稻川舟遊図	1829年			
田能村竹田	山水図	1829年			
田能村竹田	尋山聯騎図	1829年			
田能村竹田	船窓小戯帖(複製)	1829年			
田能村竹田	竹田帖(龜齡軒集帖)	1832年			
田能村竹田	瓶梅図 (付属品=周文軸・瓶)	1833年			
田能村竹田	山陰夜雪図	1834年頃			
田能村竹田	填詞図譜	1807年			
田能村竹田	瓶花論	1809-11年			
佐野柿園(写)	田能村竹田《百活矣》 写本	1816年			
田能村竹田	書簡(森本基右衛門宛)	1822年			
田能村竹田	日記	1823年			
田能村竹田	竹田詩草	1828年頃			
田能村竹田	泡茶新書三種 石山齋茶具図譜	1831年			
田能村竹田	書簡(妻さだ宛)	1833年			
田能村竹田	師友画録(稿本)	1833年			
田能村竹田	山中人饒舌版木	1835年			
田能村竹田	山中人饒舌	1835年			

作者名	作品名	制作年	貸出期間	貸出先	展示会名等
中山忠彦	花の首飾り	1975年	平成30年9月18日～ 平成30年12月4日	中津市木村記念美術館	「中山忠彦展～美の追求～」
中山忠彦	粧	1979年			
中山忠彦	優しき相貌(G)	1981年			
中山忠彦	妝	1982年			
中山忠彦	花かざりの帽子	1985年			
中山忠彦	小憩	1988年			
中山忠彦	挿花	1988年			
中山忠彦	綵花	1990年			
中山忠彦	優しき相貌(D)	1991年			
中山忠彦	パラタンを装う	1993年			
頼山陽	竹田荘詩書	1818年	平成30年9月25日～ 平成30年12月10日	頼山陽史跡資料館	「頼山陽と九州」
中山忠彦	モラヴィアの装い	1975年	平成30年10月3日～ 平成31年1月31日	千葉県立美術館	「中山忠彦—永遠の美を求めて—」展
中山忠彦	青衣	1990年			
中山忠彦	黒扇	1997年			
福田平八郎	黍	1920年頃	平成30年10月15日～ 平成30年12月15日	華鶴大塚美術館	「—平八郎・桂華・神泉・華楊・松篁—近代の花鳥画5人展～写実の奥に見出そうとした造形」
福田平八郎	孔雀草に鳳仙花	1925年頃			
福田平八郎	群鳥帰木図	大正前期			
福田平八郎	牡丹(素描)	1914年			
福田平八郎	椿(素描)	1926年			
モーリス・ド・ヴラマンク	雪景色	不詳	平成30年10月25日～ 平成30年11月4日	第33回国民文化祭 佐伯市実行委員会、 第18回全国障害者 芸術・文化祭佐伯市 実行委員会（佐伯勤 労者総合福祉センタ ー三余館）	佐伯創生まちなか芸術祭 [南海コレクション里帰りと佐伯の画伯作品展]
モイーズ・キスリング	婦人像	不詳			
マルク・シャガール	母と子	不詳			
ラウル・デュフィ	モーツァルト	1941年頃			
キース・ヴァン・ドンゲン	白い衣裳の女	不詳			
パブロ・ピカソ	アンチーブの風景	1965年			
アルベール・マルケ	マルセイユ港冬景色	不詳			
モーリス・ユトリロ	オルジャン通り	1915年頃			
ジョルジュ・ルオー	ユピュ王の宮殿 —大時計	1910-1916年			
マリー・ローランサン	楽器を奏でる従者と 女性	不詳			
梅原龍三郎	人物	不詳			
児島善三郎	ミモザを配する草花	1955年			
中川一政	掛け皿とばら	不詳			
藤田嗣治	裸婦	1932年			
岩澤重夫	秋彩	2001年[平成13]	平成30年11月9日～ 平成30年12月10日	大分航空ターミナル 株式会社	大分空港「Sky Art Museum」 ギャラリー事業
岩澤重夫	剣悠々	2002年[平成14]			
河合誓徳	みかん畑	2003年[平成15]			

作者名	作品名	制作年	貸出期間	貸出先	展示会名等
高山辰雄	限りなき大分 潮の香(蒲江町・漁港)	1981年	平成30年11月28日～ 平成31年1月31日	地域連携展「おおいた 美術散歩」実行委員会 (大分県立美術館、 大分県立歴史博物館、 臼杵市歴史資料館、 中津市木村記念美術館)	地域連携展「おおいた美術 散歩」
高山辰雄	限りなき大分 昔を歩く (竹田市・岡城址)	1981年			
高山辰雄	限りなき大分 雨あがる高原 (九重連山飯田高原)	1982年			
高山辰雄	限りなき大分 水しずか(山下の池)	1983年			
高山辰雄	限りなき大分 春を待つ(小田の池)	1984年			
高山辰雄	限りなき大分 現代の息吹 (新日鉄・高崎山)	1985年			
高山辰雄	限りなき大分 空に映ゆる (由布・鶴見・別府)	1986年			
高山辰雄	限りなき大分 明けゆく川 (日田・三隅川)	1987年			
高山辰雄	限りなき大分 道を求めて (国東半島・ 熊野磨崖仏)	1988年			
高山辰雄	限りなき大分 槌の響(耶馬溪・ 山国川)	1989年			
佐藤竹邑斎	網掛長壺手付花籃	大正末期-昭和初期			
生野祥雲齋	八稜櫛目編盛籃	1940年			
生野祥雲齋	陽炎	1958年			
岩尾光雲齋	豊珠	1975年			
福田平八郎	写生帖	1920年			
福田平八郎	写生帖	1944年			
福田平八郎	茄子	1927年			
福田平八郎	水	1958年			
福田平八郎	游鯉	1954年			
高山辰雄	山	1973年			
河合誓徳	望郷	2008年			
河合誓徳	釉裏紅 松韻	1992年			
不詳	青貝紋散らし三段重箱	不詳			
片山九畹	一品當朝図	江戸時代後期頃			
大西圭斎	花鳥図	1828年			
安藤梅峯	龍虎図	江戸時代後期頃			
木崎隆川	勿来関図	江戸時代後期頃			
足立秋英	秋草図	幕末-明治初期頃			
淵野真斎	太公望図	江戸時代後期頃			
森嶺谷	平安長春亀図	江戸時代末期頃			
歌川豊春	観梅図	寛政期頃			
吉原真龍	美人図	江戸時代末期頃			
朝倉文夫	墓守	1910年			
朝倉文夫	猫(吊された猫)	1909年			
朝倉響子	バネッサ	1976年			
日名子実三	女	1930年			

作者名	作品名	制作年	貸出期間	貸出先	展示会名等
諫山麗吉	沈墮之瀧	1901年	平成30年11月28日～ 平成31年1月31日	地域連携展「おおいた美術散歩」実行委員会 (大分県立美術館、 大分県立歴史博物館、 臼杵市歴史資料館、 中津市木村記念美術館)	地域連携展「おおいた美術散歩」
片多徳郎	耶馬溪晩秋	1917年			
糸園和三郎	鳥と青年	1959年			
田能村竹田	尚友千古図巻	1823年			
田中田信	蟹集汀青々図	1817年			
田能村竹田	栄貴萬年図	1811年			
田能村竹田	清涼無垢画帖	1835年			
田能村竹田	風雨渡溪図	1827年			
高橋草坪	寒江独釣図	1832年			
帆足杏雨	浅絳山水図	1846年			
田能村直入	十長生図	1898年			
田近竹邨	白水紅葉図	1915年			
平野五岳	四季山水図(秋景)	1869年			
平野五岳	四季山水図(冬景)	1869年			
不詳	小鹿田古作品 醤油捨口	不詳			
不詳	小鹿田焼 飛び鉦文大皿	20世紀後半			
山永光甫	乾漆輪花香炉盆	1955年			
橋原長甫	合歓蒔絵飾筥	1995年			
岩澤重夫	宵	1995年			
宇治山哲平	童	1972年			
佐藤敬	神話の署名	1974年			
荒井龍男	すうぶにいる	1934-36年			
上野未央	レクイエム(鎮魂歌)	1983年	平成30年12月3日～ 平成30年12月9日	大分県立美術館 展示室A	日本画・和風の会25周年 記念展
江藤純平	風景	1929年[昭和4]	平成30年12月10日～ 平成31年2月8日	大分航空ターミナル 株式会社	大分空港「Sky Art Museum」 ギャラリー事業
江藤哲	野菊	1983年[昭和58]頃			
渡辺長男	元田肇胸像	1938年[昭和13]頃			
荒井龍男	楽土	1944 [昭和19]	平成31年2月8日～ 平成31年3月31日	大分航空ターミナル 株式会社	大分空港「Sky Art Museum」 ギャラリー事業
糸園和三郎	馬	1985 [昭和60]			
	小鹿田焼 飴釉筒描き 藤文口付徳利	19世紀後半～ 20世紀前半頃			

10. IPMへの取り組み

IPM(Integrated Pest Management)は、日本語では、“総合的有害生物管理”と訳される。さまざまな方法を使って有害生物の個体数を被害のない程度に制限していく管理法のことである。文化財の生物被害防止のための燻蒸剤として臭化メチルが利用されてきたが、これがオゾン層破壊物質に指定され、先進国では2004年末で全廃された。

これまで、燻蒸による一斉駆除が生物被害対策の定番であった。つまり、被害が起こってしまったからの「処置中心」の考え方である。しかし、世界のミュージアムでは、地球環境や生態系に問題を起こす可能性がある薬剤による駆除に頼るのではなく、日々の清掃、整理、館内環境のモニタリングを中心とした日常的な管理のもと、被害を未然に防ぐような「予防対策中心」の考え方が重視され、これが総合的な害虫対策方法を採用するミュージアムIPMの基本的な考え方となっている。

大分県立美術館では、学芸グループのサポーター、イカリ消毒(株)とともに、館全体に設置する約300個の虫トラップを月1回交換し、館内環境のモニタリングを継続している。この分析データをもとに、美術館スタッフとイカリ消毒(株)による毎月のモニタリング報告会をおこない、問題箇所の清掃強化等の対策をとっている。

●美術館バックヤードツアー

iichiko総合文化センターと連携し、七夕にあわせて「Tanavata Starlight Express」と名付けた各種イベントを開催した。この企画の中で、普段は見るできない美術館のバックヤードを案内するツアーを開催。このバックヤードツアーでは、美術館が取り組んでいるIPMについて説明し、どのように虫トラップが設置されているのかなどを見学内容に取り入れ、ミュージアムIPMの重要性についての理解を広めた。

催事名：美術館バックヤードツアー「わくわく探検隊」

案 内：太田誠（当館施設管理課）

日 時：平成30年8月5日（日）14：00～15：00

場 所：大分県立美術館

参加者：家族連れなど一般40名



設置用の虫トラップを作成する様子



虫トラップの館内設置・回収作業

11. 情報コーナー

美術館の2階に「情報コーナー」を設け、目で楽しむブックギャラリーとして、絵の具の素材となる鉱物や植物の図鑑、自然科学・大分の生活・日本人の心など独自のテーマで収集した書籍を展示している。書籍の貸出はおこなっていないが、情報コーナー内で閲覧することができる。係員が常駐しており、閲覧の受付、情報端末の利用、館内の案内についての相談を受けている。

・ 開室日・開室時間について

原則無休。(展示替え・図書整理等により、臨時休室あり)
開室時間10:00-19:00 金・土曜日20:00まで

・ 情報端末(タブレット)の利用

情報コーナーで利用できるタブレットを貸し出している。
蔵書検索、作品検索、館内情報検索ができる。

・ 利岡コレクションの展示

情報コーナー内には、美術を身近に感じてもらえるよう、現代美術のコレクターである利岡誠夫氏が収集した作品＝利岡コレクションを展示している。



©Hiroyuki Hira

平成30年度 情報コーナー 利岡コレクション展示作品

作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ
2018年3月・4月				
村瀬恭子	Swan	2012	油彩、キャンバス	50.0×44.0
篠原有司男	Ultra-violet紫外線	1975	樹脂	13.0×10.3×12.8
長尾浩幸	Head	1999	麻にアクリル	17.0×22.0
太田三郎	作家資料			
北尾博史	物の部品 ソラノシオリ	2007	鉄、本	35.0×22.5×8.8
堀尾昭子	作品名不詳	1990	木、プラスチック、鏡	11.8×14.5×13.5
2018年5月・6月 テーマ「w-a-t-e-r」				
井出日出志	"エベレスト"Drawing on the FIRST ASCENTS ROUTE MAP	2005	地図にアクリル	59.0×45.0
笹岡敬	WATER	1994	ステンレス、ガラス	17.5×15.0×15.0
高松次郎	These Three Words	1970	リトグラフ、紙	78.5×54.3
高原洋一	Geometric Narcissus	1983	ケンラン紙、シルクスクリーンプリント	23.4×35.0
田中奈津子	untitled	2009	鉛筆、紙	26.5×21.5
菊畑茂久馬	作品名不詳(スケッチ2点)	1987	鉛筆、コンテ、ガッシュ、紙	各23.0×16.0
大久保英治	双界の間に	1996	作品付き書籍(アートブック)	29.0×23.0×3.0
2018年7月・8月 テーマ「コレクション展『音に夢みる』に関連して 音とリズム」				
藤本由紀夫	The Ornette Coleman trio at the "Golden Circle"	1995	版画	35.7×39.0
ダニエル・ビュレン	作品名不詳	1976	プリント、紙	21.0×21.0
浅野弥衛	作品	1968	油彩、キャンバス	60.5×72.5
作者不詳	コンゴ、クバ王国ショワ族の草ビロード	制作年不詳	ラフィア	55.5×50.5
堀尾昭子	作品名不詳	1990	木、プラスチック、鏡	11.8×14.5×13.5
合田佐和子	untitled	制作年不詳	彩色、石膏	6.0×7.7×6.0/10.5×10.0×14.0
孫雅由	作家資料			
藤本由紀夫	TAPE TAPE I	1984-99	ガラス瓶、コルク、ビニルテープにプリント	4.5×4.5×33.0

作家名	作品名	制作年	素材・技法	サイズ
2018年9月～11月 テーマ「海と宙の未来展に関連して 宇宙からのメッセージ」				
多和田有希	Meteoric Shower No.4	2008	インクジェットプリント	45.0×45.0
内田晴之	異空間	1995	スチール(マグネット)	22.0×11.0×11.0
大竹竜太	Untitled	2008	油彩、キャンバス	45.0×45.0
寺田就子	中空宙	2004	ガラス、紐	5.5×5.5×5.6
杉山知子	untitled	2005	色鉛筆、紙	26.0×35.0
トーマス・スコムスキ	"Relent" from relent series	1990	鉄、フェルト、プラスチック、ワックス	20.3×20.3×20.3
宮島達男	Counter Voice in the air. Video tape in steel box 8888.	1996	VHSテープ、ステンレス	20.5×12.0×4.0
伊藤誠	Pb Object	制作年不詳	鉄	12.8×8.7×8.3
2019年1月・2月				
浅野弥衛	untitled	1966	油彩、キャンバス	52.5×72.5
平松伸之	Basic Pattern No.1	1997	鏡ほか	22.8×15.9
マーク・トビー	CONFUSION	1975	リトグラフ、紙	45.0×29.7
大野浩志	在り方・現れ方 96-F	1995-96	柵、油彩、バーナーで燃焼	30.0×9.7×9.7
生田丹代子	凜-1	2007	ガラス	33.0×12.0×10.0
川井昭夫	photo-painting 叢06-26	2006頃	FRPパネル、油彩、ミクストメディア	15.0×16.0×2.5
小野浩一	untitled	1985	グラファイト	21.6×16.7×4.1
小野浩一	untitled	1985	グラファイト	21.6×16.5×4.6
2019年3月				
犬飼真木子	無題	2006	水彩、鉛筆	35.0×27.0
テオ	魔法の机(グリム童話より 「テーブルよ、ご飯の支度を」)	1983	フェルトペン、ボールペン、紙	28.5×19.6
山本恵	NOTE BOOK-3	2010	ミクストメディア	32.0×23.0
渡辺英司	静かな拡大	2000	鉛筆、紙	38.0×35.0
椎原保	UNTITLED	1991	ステンレス	27.0×9.0×42.8
佐佐木誠	Heart Beat Drawing for1 hour August.1999 no2	1999	インク、紙	21.0×40.0
森口ゆたか	無題	制作年不詳	木、金属	(家)15.0×10.8×9.8/(鉄輪)4.0 ×径58.0
栗本夏樹	寺院C	2009	竹、土	26.0×13.0×13.0

12. ショップ&カフェ

OPAM Museum Shop(オーパム ミュージアムショップ)

展覧会図録やポストカードの他、「アート・トゥー・ウェア」(着るアート)「アート・トゥー・プレイ」(遊ぶアート)「アート・トゥー・イート」(食べるアート)をテーマに、大分県内を中心とした事業者やアーティストとコラボレーションしたOPAMオリジナルの商品をとりそろえている。

委託先：株式会社千代田

場所：1階アトリウム

営業時間：10：00～19：00 ※金曜日・土曜日は20:00まで

定休日：原則年中無休 ※臨時休業日あり



café Charité(カフェ シャリテ)

フランス語で「慈悲」「博愛」という意味の60席のカフェで、ランチメニュー、カフェメニューを用意。大分県久住高原の自社農園で育った新鮮野菜や豊後牛をふんだんに使った安心・安全で身体にやさしい料理を提供している。

委託先：社会福祉法人 博愛会

場所：1階アトリウム(ドリンクメニュー)、2階(レストラン)

営業時間：1階アトリウム 10：00～19：00 ※金曜日・土曜日は20:00まで

2階 11：00 - 17：00 (ランチタイム 11：00～14：00)

定休日：原則年中無休 ※臨時休業日あり



13. 広報

【パブリシティ件数】

新聞：209件 雑誌：63件 テレビ：108件 ラジオ：14件 ウェブ：383件 その他：0件 合計777件

【開会式・マスコミ向け内覧会】

1. 改組 新 第4回 日展 大分展 日本画・洋画・彫刻・工芸美術・書
2018年4月5日(木) 9：30～10：30
2. アート&デザインの大茶会 マルセル・ワンダース、須藤玲子、ミヤケマイ
2018年6月15日(金) 9：30～10：30
3. 人間・高山辰雄展 森羅万象への道
2018年7月7日(土) 9：30～10：30
4. 日本モダンの精華 京都国立近代美術館コレクション
2018年9月28日(金) 9：30～10：30
5. おおいた美術散歩 OPAM & 豊の国
2018年10月1日(月) 15：00～16：00
6. 「海と宙の未来」展
2018年10月2日(火) 9：30～10：30
7. 国宝、日本の美をめぐる 東京国立博物館名品展
2018年11月2日(金) 9：30～10：30
8. 現代アートの宝箱 OPAM 利岡コレクション
2018年12月8日(土) 9：30～10：30
9. 黄金とミイラが伝える 古代アンデス文明展
2019年3月8日(金) 9：00～10：00

【ホームページのアクセス数】

平成30年度セッション数 390,100 ページビュー数 1,388,864

【Facebookページいいね！数】

平成30年度（2019年3月31日現在） 7,177

14. 施設利用状況

展示室

会期	利用目的	利用者	展示室	利用者数
3月27日～4月1日	第3回驥の書展	驥の会	展示室A	882
3月27日～4月1日	SENtenネノキエイジ	大分県立芸術文化短期大学根之木研究室	展示室A	472
3月27日～4月1日	YUKINORI IKEJIMA SOLO EXHIBITION 「美しさを求めて」池島幸憲展	池島 幸憲	展示室B	531
5月9日～5月14日	第29回豊の国ねりんピック美術展	社会福祉法人 大分県社会福祉協議会	展示室A	1,333
5月15日～5月20日	2018春季大分県美術展 写真展	大分県美術協会	展示室A	1,332
5月22日～5月27日	2018春季大分県美術展日洋彫工展	大分県美術協会	展示室A	3,799
5月22日～5月27日	日本画 苑の会展	日本画 苑の会	展示室B	1,133
5月22日～5月27日	松田芙未子アート表装 大分教室作品展	創作工房 游心	展示室B	1,500
5月29日～6月3日	2018春季大分県美術展 書道展	大分県美術協会	展示室A	2,006
5月29日～6月3日	愛知県立芸術大学 九州支部同窓会展"Nagakute"	久間 清喜	展示室B	600
5月29日～6月3日	夫婦写真展	医療法人 雄山会	展示室B	822
6月4日～6月10日	三軌写真部 九州支部巡回展	三軌会 写真部 九州支部	展示室B	674
6月4日～6月10日	第35回 大分県書美術振興会展	大分県書美術振興会	展示室B	400
6月12日～6月17日	第45回 行動大分作家展	行動大分作家協会	展示室B	868
6月19日～6月24日	第7回 新進気鋭の書作家 大分の若い風展	新進気鋭の書作家 大分の若い風展	展示室B	829
7月31日～8月5日	大分二紀展	一般社団法人二紀会大分支部	展示室A	1,083
8月3日～8月5日	第18回大分由源大作書展/第50回鶴崎双雲書道展	鶴崎双雲書道会	展示室A	350
8月8日～8月12日	第36回 高山辰雄賞ジュニア美術展	高山辰雄賞ジュニア美術展実行委員会	展示室A	5,325
8月14日～8月19日	第67回 大分県学校書写大会	大分県書写書道教育研究協議会	展示室A	9,408
8月21日～8月26日	'18(第49回)大分自由美術展	大分自由美術	展示室A	706
8月21日～8月26日	大分平和美術	大分県文化団体連絡協議会	展示室A	864
8月28日～9月2日	第70回毎日書道展九州展	毎日新聞西部本社事業部	展示室A・B	6,169
9月4日～9月9日	第54回大分県美術展 写真展	大分県美術協会	展示室A・B	3,110
9月11日～9月16日	第54回大分県美術展 日洋彫工展	大分県美術協会	展示室A・B	5,612
9月18日～9月23日	第54回大分県美術展 書道展	大分県美術協会	展示室A・B	3,004
9月29日～10月8日	障がい者アートの祭典	第33回国民文化祭大分県実行委員会、 第18回全国障害者芸術・文化祭実行委員会	展示室A	5,116
10月10日～10月14日	OITA DESIGN POWER 2018「Design Cafe4」 —おおいた文化の祭典—	大分県デザイン協会	展示室A	2,500
10月16日～10月21日	しらしんけんチャレンジ書道展	NPO 法人大分県書写書道指導者連合会	展示室A	2,789
10月16日～10月21日	第53回 豊光会展	豊光会	展示室A	1,420
10月26日～11月4日	1人ひとりの可能性を活かす仕組みを考えるアート展 Action!/グッドジョブ展	NPO法人 BEPPU PROJECT	展示室A	5,230
11月6日～11月11日	第22回 書道芸術院九州支局展	(公財)書道芸術院九州支局	展示室A	1,300
11月9日～11月18日	障がい者アートの祭典 全国障がい者作品展 県内作品展示	第33回国民文化祭大分県実行委員会、 第18回全国障害者芸術・文化祭実行委員会	展示室A	2,501
11月14日～11月24日	第5回 大分武漢友好美術展	NPO 法人遊鳳国際文化交流協会	展示室A	2,955
11月27日～12月2日	第48回 大分県日本画展	大分県美術協会日本画部	展示室A	1,452
11月27日～12月2日	第7回 国展大分作家展	国展大分作家展	展示室A	872
12月4日～12月9日	新潮流'18展	新潮流の会	展示室A	647
12月4日～12月9日	日本画 和鳳の会 25周年記念展	和鳳の会	展示室A	716
12月20日 ～平成31年1月26日	木梨憲武展 Timing —瞬間の光—	(株)テレビ大分	展示室A	27,773
1月29日～2月3日	第57回 大分県立芸術文化短期大学 美術科 卒業・修了制作展	公立大学法人 大分県立芸術文化短期大学	展示室A・B	3,138
2月5日～2月10日	第40回記念 大琳書道会展	大琳書道会・臨書創作教育研究協議会	展示室B	2,944
2月5日～2月11日	学校法人別府大学創立110周年記念 2019別府大学 卒業制作展同時開催「第2回大分キャラクター大賞」展	別府大学 文学部 国際言語・文化学科 (芸術系コース)	展示室A	1,854
2月12日～2月17日	後藤龍二展	後藤龍二	展示室B	900
2月13日～2月17日	第70回 大分県学校書写書道展	大分県書写書道教育研究協議会	展示室A	11,007
2月19日～2月24日	2019大分県美術協会書道部会 大分支部展	大分県美術協会書道部会大分支部	展示室A	1,000
2月19日～2月24日	第45回 大分県中学校美術展	大分県中学校教育研究会美術部会	展示室A	1,146
3月5日～3月10日	第40回 九州国画会 写真展	九州国画会写真部	展示室B	737
3月12日～3月17日	久間清喜展	久間清喜	展示室B	720
3月19日～3月24日	第38回大分県ジュニアデザイン展	大分県造形教育研究会	展示室B	2,896
3月26日～3月31日	驥の書展	驥の会	展示室B	1,068
3月26日～3月31日	退官記念 河上央展	大分県立芸術文化短期大学 美術科	展示室B	787

計 134,395

アトリウム

会期	利用目的	利用者
4月15日	大分青松会発会式	大分青年会議所 大分青松会
4月27日～5月13日	緑のカーテン写真展 2018	大分県生活環境部うつくし作戦推進課
4月28日～5月6日	大分県民の森フォトコンテスト入賞作品展示	公益財団法人森林ネットおおい
5月1日～5月12日	写真集「おつかめさます。ニータンです。」パネル展	有限会社ネキスト
7月18日	激論おおい生TV	OBS大分放送
7月30日～8月5日	東北亜観光学会 大分大会 絵画展	東北亜観光学会 九州支部
8月11日～8月12日	おおい怪獣総シン撃2018 ～親子で楽しむ怪獣の世界～	大分怪獣クラブ
8月25日～9月2日	大分県立芸術文化短期大学プロダクトデザインコース 交差展 ～art exhibition11～	大分県立芸術文化短期大学
9月4日～9月23日	おおいチラシ・カミ エコアート展	(株)大分合同折込広告センター
9月15日～9月23日	よね展	米村 知倫
10月16日～10月21日	第77回大分県発明くふう展	一般社団法人大分県発明協会
10月20日～10月21日	六郷満山開山1300年クライマックスイベントPR事業	国東半島宇佐地域・六郷満山開山1300年誘客キャンペーン実行委員会
11月14日～11月24日	子ども夢交流展	NPO法人 遊鳳国際文化交流協会
11月23日～12月24日	山!川!海!を守り育てよう2018年度小学生ポスターコンクール 展示会	山!川!海!を守り育てようポスターコンクール実行委員会
12月8日	「がん医療×アートな暮らし」関連展示	新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン事務局
12月21日～12月24日	鉄道模型大運動会2018	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
12月23日～12月24日	海上保安庁図画コンクール作品展	大分海上保安部
12月27日 ～平成31年1月14日	ラグビーワールドカップミュージアム in OPAM	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
1月4日～1月17日	平成30年度明るい選挙啓発ポスターコンクール 優秀作品展示会	大分県選挙管理委員会/大分県明るい選挙推進協議会
1月11日～1月21日	第2回 おおい県「おさかな絵」コンテスト入賞作品展	「おおい県産魚の日」運営委員会
1月11日～1月18日	大分アジア彫刻展“現代(いま)のかたち”	大分アジア彫刻展実行委員会
2月9日～2月11日	日本文理大学 建築学科「スペースデザイン」作品展	日本文理大学
3月11日～3月17日	大分県の美しい農村風景 農業・農村の多面的機能写真展	大分県農村整備計画課 農村環境保全班

研修室

会期	利用目的	利用者
4月15日	大分青松会発会式(お茶会)	大分青年会議所 大分青松会
5月10日	第29回豊の国ねりんピック美術展、短歌・俳句・川柳展 ワークショップ	社会福祉法人 大分県社会福祉協議会
5月11日	第29回豊の国ねりんピック美術展、短歌・俳句・川柳展 ワークショップ	社会福祉法人 大分県社会福祉協議会
5月12日	ニータンパネル展トークイベント	有限会社ネキスト
5月20日	2018春季大分県美術展 表彰式	大分県美術協会
5月24日	松田美未子アート表装 ミニ屏風 体験講座	創作工房 游心
5月26日	松田美未子アート表装 ミニ屏風 体験講座	創作工房 游心
5月27日	2018春季大分県美術展 表彰式	大分県美術協会
6月2日	産学官連携ワークショップ	日本文理大学 地(知)の拠点整備事業
6月8日	平成30年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁 義務教育課
6月12日	平成30年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁 義務教育課
6月14日	第45回 行動大分作家展 出品彫刻家 森貴也氏によるレクチャー	日本文理大学 工学部 建築学科
6月28日	平成30年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁 義務教育課
6月29日	平成30年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁 義務教育課
7月3日	幼稚園新規採用教員研修	大分県教育庁 義務教育課
7月5日	平成30年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁 義務教育課
7月18日	激論おおい生TV	OBS大分放送
7月24日	幼稚園中堅教諭等資質向上研修	大分県教育庁 義務教育課
7月29日	トークセッション ～なぜ本を読むだけではダメなのか?～	大分合同新聞社
8月3日	平成30年度幼保連携型認定こども園新規採用保育教諭研修	大分県

研修室

会期	利用目的	利用者
8月4日	チラシ・カミ エコアート作品作り 大分合同新聞を活用したエコバッグ作り	株式会社大分合同折込広告センター
8月11日	山！川！海！を守り育てよう 2018年度小学生ポスターコンクール展示会	山！川！海！を守り育てようポスターコンクール実行委員会
8月12日	おおいた怪獣総シン撃2018～親子で楽しむ怪獣の世界～ 講演	大分怪獣クラブ
8月14日	美術講話	木村 典之
8月24日	平成30年度ステップアップ研修 I「美術・教科選択」(小)	大分県教育センター
8月26日	おおいたチラシ・カミ エコアート展ワークショップ(豊和銀行)	(株)大分合同折込広告センター
8月30日	平成30年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
8月31日	平成30年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
9月8日	産学官連携によるワークショップ	日本文理大学 地(知)の拠点整備事業
9月9日	第54回大分県美術展に係る 表彰式	大分県美術協会
9月16日	第54回大分県美術展に係る 表彰式	大分県美術協会
9月22日	国際理解講座 モンゴル編	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
9月26日	これからの木造建築と接着技術に関するシンポジウム	(一社)日本木材学会
10月2日	平成30年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
10月4日～10月5日	平成30年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
10月12日	平成30年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
10月13日	OITA DESIGN POWER 2018 Design Cafe 4 講演会	大分県デザイン協会
10月16日	日本芸術院会員 佐藤哲 講演会 準備	豊光会
10月18日	平成30年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
10月19日	平成30年度アクティブラーニング美術教育推進事業	大分県教育庁義務教育課
10月20日	日本芸術院会員 佐藤 哲 講演会	豊光会
10月21日	第77回大分県発明くふう展 表彰式	一般社団法人大分県発明協会
10月28日	『知られざる北斎』出版記念トークショー	株式会社 幻冬舎
11月2日	平成30年度アクティブラーニング美術推進事業	大分県教育庁義務教育課
11月6日	平成30年度アクティブラーニング美術推進事業	大分県教育庁義務教育課
11月9日	平成30年度アクティブラーニング美術推進事業	大分県教育庁義務教育課
11月11日	第22回書道芸術院九州支局展における講演・実技講習会	書道芸術院九州支局
11月12日～11月13日	平成30年度アクティブラーニング美術推進事業	大分県教育庁義務教育課
11月18日	第5回 大分武漢友好美術展 関連行事 湖北美術交流会	NPO法人 遊鳳国際文化交流協会
11月22日	平成30年度アクティブラーニング美術推進事業	大分県教育庁義務教育課
11月23日	山！川！海！を守り育てよう 2018年度小学生ポスターコンクール表彰式	山！川！海！を守り育てようポスターコンクール実行委員会
12月2日	第48回 大分県日本画展	大分県日本画協会
12月8日	「がん医療×アートな暮らし」講演会	新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン事務局
1月30日	平成30年度幼保連携型認定こども園中堅保育教諭等資質向上研修	大分県
3月1日	大分県民芸術文化祭 検討委員会	大分県民芸術文化祭実行委員会
3月9日	平成30年度「創造県おおいた」大報告会	大分県芸術文化スポーツ振興課
3月10日	九州国画写真展 表彰式	九州国画会写真部

アトリエ

会期	利用目的	利用者
5月11日	第29回豊の国ねんりんピック美術展、短歌・俳句・川柳展 ワークショップ	社会福祉法人 大分県社会福祉協議会
7月26日	平成30年度テーマ別研修「美術館・埋蔵文化財センター活用研修」(小)	大分県教育センター
8月27日	平成30年度第3回「アーツ・コンソーシアム大分構築計画」運営会	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団

15. 財務状況

正味財産増減計画書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産等運用益	268,000	1,872,508	▲ 1,604,508
基本財産受取利息	268,000	1,872,508	▲ 1,604,508
②受取会費	17,383,000	13,009,500	4,373,500
受取友の会会員会費	17,383,000	13,009,500	4,373,500
③事業収益	430,660,759	403,766,014	26,894,745
施設利用料金収益	187,210,478	179,508,918	7,701,560
駐車場利用料金収益	137,238,730	148,748,060	▲ 11,509,330
チケット販売収益	91,568,500	62,085,050	29,483,450
ショップカフェ事業収益	6,041,836	5,924,502	117,334
その他事業収益	8,601,215	7,499,484	1,101,731
④受託事業収益	449,061,198	465,179,139	▲ 16,117,941
管理運営事業受託収益	447,611,198	454,179,139	▲ 6,567,941
その他受託事業収益	1,450,000	11,000,000	▲ 9,550,000
⑤受取補助金等	98,460,276	68,486,342	29,973,934
受取国庫補助金	3,094,000	26,077,455	▲ 22,983,455
受取地方公共団体補助金			
受取大分県補助金	8,000,000	9,445,000	▲ 1,445,000
協賛金収益	2,808,000	1,750,000	1,058,000
受取地方公共団体助成金	5,490,000	11,153,000	▲ 5,663,000
受取民間助成金	700,000	100,000	600,000
受取補助金等振替額	78,368,276	19,960,887	58,407,389
⑥受取負担金	1,150,182	62,042,725	▲ 60,892,543
受取負担金	1,150,182	62,042,725	▲ 60,892,543
⑦受取寄付金	18,992,013	13,021,606	5,970,407
受取寄付金	800,000	500,000	300,000
受取寄付金等振替額	18,192,013	12,521,606	5,670,407
⑧雑収益	11,334,519	9,435,358	1,899,161
受取利息	1,272	19,728	▲ 18,456
雑収益	7,482,181	6,009,215	1,472,966
賞与引当金戻入	3,851,066	3,406,415	444,651
経常収益計	1,027,309,947	1,036,813,192	▲ 9,503,245
(2) 経常費用			
①事業費	1,018,052,754	1,029,607,949	▲ 11,555,195
役員報酬	5,724,000	5,067,200	656,800
給料手当	112,346,126	105,330,645	7,015,481
賃金	59,525,064	64,425,436	▲ 4,900,372
福利厚生費	35,132,002	34,103,788	1,028,214
報償費	15,049,186	17,381,947	▲ 2,332,761
会議費	1,213,021	637,978	575,043
旅費交通費	15,730,818	16,818,401	▲ 1,087,583
通信運搬費	18,629,128	13,845,183	4,783,945
広告宣伝費	31,457,466	24,129,769	7,327,697
減価償却費			
車両運搬具減価償却費	1,460,784	1,727,108	▲ 266,324
什器備品減価償却費	972,466	911,737	60,729
リース資産減価償却費	1,036,800	2,931,552	▲ 1,894,752
什器備品費	3,463,107	2,707,646	755,461
印刷消耗費	29,644,576	30,887,382	▲ 1,242,806
修繕費	6,190,194	11,783,520	▲ 5,593,326
燃料費	318,014	337,890	▲ 19,876
光熱水費	149,766,316	143,493,288	6,273,028
使用料及び賃借料	46,034,074	51,995,954	▲ 5,961,880
保険料	4,892,141	5,481,845	▲ 589,704
手数料	9,523,628	10,316,588	▲ 792,960

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
工事請負費	582,120	486,000	96,120
租税公課	25,270,325	24,344,555	925,770
支払負担金及び助成金	89,624,842	71,716,125	17,908,717
委託料	350,431,011	385,017,216	▲ 34,586,205
賞与引当金繰入	4,035,545	3,729,196	306,349
②管理費	8,046,632	8,102,129	▲ 55,497
役員報酬	636,000	1,266,800	▲ 630,800
給料手当	785,500	1,181,261	▲ 395,761
賃金	578,600	579,149	▲ 549
退職給付費用	2,215,739	1,731,371	484,368
福利厚生費	926,900	758,553	168,347
報償費	361,980	337,080	24,900
会議費	19,298	15,379	3,919
旅費交通費	902,565	953,954	▲ 51,389
交際費	30,259	36,446	▲ 6,187
通信運搬費	105,319	112,329	▲ 7,010
什器備品費	578,600	0	578,600
印刷消耗費	211,747	150,299	61,448
修繕費	4,950	0	4,950
燃料費	28,341	23,406	4,935
使用料及び賃借料	162,893	487,607	▲ 324,714
保険料	68,750	78,974	▲ 10,224
手数料	51,692	23,106	28,586
租税公課	19,475	16,145	3,330
支払負担金及び助成金	227,400	228,400	▲ 1,000
賞与引当金繰入	130,624	121,870	8,754
經常費用計	1,026,099,386	1,037,710,078	▲ 11,610,692
当期經常増減額	1,210,561	▲ 896,886	2,107,447
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
①引当金取崩額	0	26,635	▲ 26,635
退職給付引当金戻入	0	26,635	▲ 26,635
經常外収益計	0	26,635	▲ 26,635
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	26,635	▲ 26,635
当期一般正味財産増減額	1,210,561	▲ 870,251	2,080,812
一般正味財産期首残高	132,370,590	133,240,841	▲ 870,251
一般正味財産期末残高	133,581,151	132,370,590	1,210,561
II 指定正味財産増減の部			
①受取補助金等	85,000,000	85,000,000	0
受取地方公共団体補助金			
受取大分県補助金	85,000,000	85,000,000	0
②受取寄付金	0	5,000,000	▲ 5,000,000
受取寄付金	0	5,000,000	▲ 5,000,000
③基本財産等運用益	12,734	19,981	▲ 7,247
基本財産受取利息	12,734	19,981	▲ 7,247
④特定資産運用益	1,522,534	2,498,802	▲ 976,268
文化事業基金受取利息	1,357,200	1,514,280	▲ 157,080
国際交流推進基金受取利息	165,334	984,522	▲ 819,188
⑤一般正味財産への振替額	▲ 96,560,289	▲ 32,482,493	▲ 64,077,796
一般正味財産への振替額	▲ 96,560,289	▲ 32,482,493	▲ 64,077,796
当期指定正味財産増減額	▲ 10,025,021	60,036,290	▲ 70,061,311
指定正味財産期首残高	733,129,331	673,093,041	60,036,290
指定正味財産期末残高	723,104,310	733,129,331	▲ 10,025,021
III 正味財産期末残高	856,685,461	865,499,921	▲ 8,814,460

16. 組織・名簿

公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団 役員等名簿 (H31.3現在)

1. 評議員

広瀬 勝貞 (大分県知事)
立花 且子 (いつき法律事務所弁護士)
西 太一郎 (三和酒類株式会社取締役名誉会長)
小手川強二 (フンドーキン醤油株式会社代表取締役社長)
桑野 和泉 (一般社団法人由布院温泉観光協会会長、玉の湯代表取締役社長)

2. 理事

理事長 佐藤 禎一 (元ユネスコ日本政府代表部特命全権大使、
元文部事務次官、東京国立博物館名誉館長)
専務理事 照山 龍治 (公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団事務理事)
理事(総合文化センター館長) 中山 欽吾 (大分県立芸術文化短期大学理事長)
理事(美術館長) 新見 隆 (武蔵野美術大学芸術文化学科教授)
理事 上原 恵美 (京都橘大学名誉教授)
理事 戸口 勝司 (大分県芸術文化振興会議理事長)
理事 板井 良助 (但馬屋代表取締役社長)
理事 日高 雅近 (大分県信用保証協会会長)
理事 廣瀬 祐宏 (大分県企画振興部長)

3. 監事

安部 茂 (いつき法律事務所弁護士)
秦野 晃郎 (秦野会計事務所公認会計士)

4. 美術資料収集委員

尾崎 正明 (茨城県近代美術館館長)
仲町 啓子 (秋田県立近代美術館長、実践女子大学教授)
後小路 雅弘 (九州大学教授)
山下 裕二 (明治学院大学教授)
森山 秀子 (久留米市美術館副館長兼学芸課長)
田中 修二 (大分大学教授)
日名子 金一郎 (大分県美術協会会長)

5. 職員

理事長	佐藤 禎一
専務理事	照山 龍治
理事兼美術館館長	新見 隆

財団本部

経営統括監兼総務課長	首藤 圭
参与兼アーツ・ラボラトリー室長	三浦 宏樹
総務課 副課長	塩月 孝子
総務課 主幹 兼 企画室 主幹	森 晋佑
施設課 課長	賀来 真
広報・連携推進課 課長	伊東 靖之
広報・連携推進課 副課長	浜辺 千寿
広報・連携推進課 広報室 室長	宇都宮 壽
参事 兼 企画室長	木村 典之
企画室 主幹	松田 雄策

美術館管理課

課長(兼)	渡辺 修武
副課長	宇都宮 壽
副課長	太田 誠
主幹	梶原 雅宏
総務担当	徳田ゆきの
総務担当	廣末 裕子
広報担当	木藤 野絵
広報担当	後藤 有紗
広報担当	植木沙耶香
美術館施設担当	幸野 眞也
美術館施設担当	前田香菜子
美術館施設担当	加藤 理恵
美術館施設担当	都甲 理香

美術館

副館長	渡辺 修武
副館長	加藤 康彦

学芸企画課

課長	菅野 剛宏
参事(兼)	木村 典之
主幹学芸員	吉田浩太郎
学芸員	宗像 晋作
学芸員	梶原麻奈未
学芸員	木藤 野絵
学芸員	友永 尚子

教育普及グループ

主幹学芸員	榎本 寿紀
専門員(学芸員)	藤木 美里
教育普及担当	野上 智美
学校連携担当	矢野 祥二

17. 関係法規

大分県立美術館の設置及び管理に関する条例

平成二十五年三月二十九日
大分県条例第七号

大分県立美術館の設置及び管理に関する条例をここに公布する。
大分県立美術館の設置及び管理に関する条例

(設置)

第一条 芸術文化創造の拠点として、優れた美術作品の鑑賞及び学習の機会を提供するとともに、創作活動及び作品発表等の支援を通じて、県民の感性や創造性を高め、もって文化を核とした地域力を高めるため、大分県立美術館（以下「美術館」という。）を設置する。

(位置)

第二条 美術館は、大分市寿町二番一号に置く。

(事業)

第三条 美術館は、次に掲げる事業を行う。

- 一 美術品及び美術に関する資料（以下「美術品等」という。）の収集、保管、展示及び利用に関すること。
- 二 美術品等に関する調査及び研究に関すること。
- 三 美術に関する情報の収集及び提供に関すること。
- 四 美術に関する講演会、講座等を開催すること。
- 五 美術館の施設及び設備（以下「施設等」という。）の利用に関すること。
- 六 学校及び他の美術館、博物館その他の文化施設等との連携に関すること。
- 七 前各号に掲げる事業のほか、美術館の目的を達成するために必要な事業

(指定管理者による管理)

第四条 知事は、地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第二百四十四条の二第三項の規定により、法人その他の団体であつて知事が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に、美術館の管理に関する業務を行わせることができる。

(指定管理者が行う業務)

第五条 知事は、次に掲げる業務を指定管理者に行わせることができる。

- 一 第三条各号に掲げる事業の実施に関する業務
- 二 美術館の施設等の維持管理及び修繕に関する業務
- 三 美術館の利用の受付及び案内に関する業務
- 四 美術館の利用の許可に関する業務
- 五 美術館の利用の促進に関する業務
- 六 前各号に掲げるもののほか、知事が特に必要と認める業務

(管理の基準)

第六条 指定管理者は、次に掲げる基準により、美術館の管理に関する業務を行わなければならない。

- 一 関係法令及び条例の規定を遵守し、適正な管理運営を行うこと。
- 二 適切なサービスの提供を行うこと。
- 三 美術品等の管理を適切に行うこと。
- 四 美術館の施設等の維持管理を適切に行うこと。
- 五 業務に関連して取得した個人に関する情報を適正に取り扱うこと。

(利用の許可)

第七条 美術館の施設等を利用しようとするものは、指定管理者の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとする場合も同様とする。

2 指定管理者は、前項の許可を受けようとするものが次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、美術館の利用を許可しないものとする。

- 一 秩序又は風俗を乱すおそれがあるとき。
 - 二 美術品等又は美術館の施設等を損傷し、又は滅失するおそれがあるとき。
 - 三 前二号に掲げる場合のほか、美術館の管理運営上支障があると認められるとき。
- 3 指定管理者は、第一項の許可に、美術館の管理上必要な範囲内で条件を付することができる。

(利用許可の取消し等)

第八条 知事は、次の各号のいずれかに該当する場合は、利用の許可を取り消し、又は利用を制限することができる。

- 一 前条第一項の許可を受けたもの（以下「利用者」という。）が、この条例若しくはこの条例に基づく規則又は同条第三項の条件に違反したとき。
- 二 利用者が、偽りその他不正な手段により前条第一項の許可を受けたとき。
- 三 前二号に掲げる場合のほか、管理上支障があると認めるとき。

2 知事は、前項の規定による許可の取消し等によって利用者が受けた損失については、補償しない。

(目的外利用等の禁止)

第九条 利用者は、許可された目的以外の目的に利用し、又はその利用する権利を譲渡し、若しくは転貸してはならない。

(原状回復義務)

第十条 利用者は、利用を終了したときは、速やかに原状に回復しなければならない。

(利用料金)

第十一条 利用者は、その利用に係る料金を納めなければならない。

- 2 所蔵作品展（美術館が所蔵する美術品等の展示をいう。以下同じ。）を閲覧する者は、その閲覧に係る料金を納めなければならない。
- 3 前二項の料金（以下「利用料金」という。）は、別表に定める額の範囲内で、指定管理者が定めるものとする。この場合において、指定管理者は、あらかじめ当該利用料金について知事の承認を受けなければならない。
- 4 知事は、指定管理者に利用料金をその収入として収受させるものとする。
- 5 指定管理者は、公用若しくは公共用又は公益のために利用し、又は閲覧する場合で特別の理由があると認めるときは、利用料金を減額し、又は免除することができる。
- 6 指定管理者は、特別の理由があると認めるときは、利用料金の全部又は一部を還付することができる。

(損害賠償)

第十二条 美術品等又は美術館の施設等を損傷し、又は滅失した者は、知事の認定に基づき、その損害を賠償しなければならない。

(委任)

第十三条 この条例に定めるもののほか、美術館の利用に関し必要な事項は、規則で定める。

附則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から起算して二年三月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。ただし、第四条から第六条まで、第十三条及び次項の規定は、公布の日から施行する。

(準備行為)

2 美術館の施設等の利用の許可に関し必要な行為は、この条例の施行の日前においても行うことができる。

別表（第十一条関係）

区 分			金 額	備 考	
展示室 A		— 日	二九、六〇〇円以上 四四、四〇〇円以下	1 展示室 A 及び展示室 B を利用する場合で、その面積の四分の三、二分の一又は四分の一の面積を利用するときの利用料金の額は、当該施設につき指定管理者が定めた利用料金の額に四分の三、二分の一又は四分の一を乗じて得た額とする。この場合、十円未満の端数は、切り捨てる。	
展示室 B		— 日	二九、六〇〇円以上 四四、四〇〇円以下		
アトリウム	二五〇平方メートル以内を利用する場合	— 日	三、八〇〇円以上 五、八〇〇円以下		
	二五〇平方メートルを超え五〇〇平方メートル以内を利用する場合	— 日	七、六〇〇円以上 一一、四〇〇円以下		
	五〇〇平方メートルを超え七五〇平方メートル以内を利用する場合	— 日	一一、四〇〇円以上 一七、二〇〇円以下		
	七五〇平方メートルを超えて利用する場合	— 日	一五、二〇〇円以上 二二、八〇〇円以下		
研修室		— 時間	九五〇円以上 一、四五〇円以下	4 美術館の附属設備及び器具の利用料金については、別に規則で定める。	
アトリエ		— 時間	九五〇円以上 一、四五〇円以下		
駐 車 場			駐車時間三〇分ごとに 一五〇円以下	駐車時間が三十分以内である場合は、利用料金は徴収しない。	
所蔵作品展	個 人	一 般	一人一回	三〇〇円以下	1 「大学生・高校生」とは、大学の学生、高等専門学校 の学生、高等学校の生徒及びこれらに準ずる者をいう。 2 小学校及び中学校の児童又は生徒（これらに準ずる者を含む。）が観覧する場合の利用料金は、徴収しない。 3 県内の高等学校の生徒（これに準ずる者を含む。）並びに県内の小学校、中学校及び高等学校の児童又は生徒（これらに準ずる者を含む。）を引率する者が学校の教育課程に基づく教育活動として観覧する場合の利用料金は、徴収しない。 4 知事が別に定める障害者等及びその付添人等が観覧する場合の利用料金は、徴収しない。
		大学生・高校生	一人一回	二〇〇円以下	
	団体（二〇人以上）	一 般	一人一回	二五〇円以下	
		大学生・高校生	一人一回	一五〇円以下	

大分県立美術館利用規則

平成二十五年六月十四日
大分県規則第四十八号

大分県立美術館利用規則をここに公布する。
大分県立美術館利用規則

(趣旨)

第一条 この規則は、大分県立美術館の設置及び管理に関する条例(平成二十五年大分県条例第七号。以下「条例」という。)第十三条の規定により、大分県立美術館(以下「美術館」という。)の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

(利用時間)

第二条 美術館の利用時間は、午前十時から午後七時までとする。ただし、金曜日及び土曜日は、午前十時から午後八時までとする。

2 前項の規定にかかわらず、地下駐車場の利用時間は午前八時から午後十一時までとし、屋外駐車場の利用時間は午前零時から午後十二時までとする。

3 条例第四条に規定する指定管理者(以下「指定管理者」という。)は、特に必要があると認めるときは、臨時に前二項に規定する利用時間を変更することができる。この場合においては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。

(休館日)

第三条 美術館は、無休とする。

2 指定管理者は、特に必要があると認めるときは、前項の規定にかかわらず、臨時に休館することができる。この場合においては、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。

(利用の許可の手続)

第四条 条例第七条第一項に規定する美術館の利用の許可に関する手続については、指定管理者が知事の承認を受けて別に定めるところによる。

(利用料金)

第五条 条例別表の規定に基づく附属設備及び器具の利用料金は、別表に定める額の範囲内で指定管理者が定めるものとする。この場合において指定管理者は、あらかじめ当該利用料金について知事の承認を受けなければならない。

(行為の禁止)

第六条 美術館においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、第三号から第六号までに掲げる行為について指定管理者の承認を受けたときは、この限りでない。

- 一 めいてし、若しくは大声を発する等他人に迷惑を及ぼし、又はそのおそれのある行為
- 二 美術品及び美術に関する資料並びに美術館の施設及び設備を毀損し、若しくは汚損し、又はそのおそれのある行為
- 三 危険物、動物その他他人に危害を及ぼし、又は迷惑となる物を持ち込むこと。
- 四 定められた場所以外で飲食し、喫煙し、又は火気を使用すること。
- 五 宣伝、物品の販売、募金その他これらに類する行為
- 六 その他知事が美術館の管理上必要と認めて禁止する行為

2 指定管理者は、前項の規定に違反した者に対し退館を命ずることができる。

(保安の責任)

第七条 利用者は、利用者による入場者の整理、警備、設備の操作、保全等

に伴い生じた事故については、責任を負わなければならない。

(委任)

第八条 この規則に定めるもののほか、美術館の利用に関し必要な事項は、知事が別に定める。

附則

この規則は、条例の施行の日から施行する。

附則

(平成二七規則第三五号)

別表(第五条関係)

(平二七規則三五・追加)

附属設備及び器具名	単位(一回につき)	金額
CD・MDプレーヤー	一台	六四〇円以内
BR・DVDプレーヤー	一台	六四〇円以内
プロジェクター	一式	二、二二〇円以内
照明用ライト	一台	七〇円以内
電気自動車用急速充電器	一基	六〇〇円以内

公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団定款

第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、公益財団法人大分県芸術文化スポーツ振興財団と称する。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を大分県大分市に置く。

2 この法人は、理事会の決議によって、従たる事務所を必要な地に置くことができる。

第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 この法人は、大分県立総合文化センター及び大分県立美術館を拠点として、県民の幅広い欲求に応えられる多様な文化事業やスポーツの振興に関する事業を実施するとともに、県民と外国人の相互理解と友好親善の増進に努め、もって潤いのある県民生活の創造と健やかで個性ある地域づくりに寄与することを目的とする。

(公益目的事業)

第4条 この法人は、前条の公益目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 大分県立総合文化センター及び大分県立美術館を拠点とした芸術文化振興事業
 - (2) 県民と外国人の相互理解と友好親善を図るための国際交流事業
 - (3) 県民のスポーツ意識の向上と多様な交流の場の創出を目的としたスポーツの振興に関する事業
 - (4) 地域活性化を図るための事業
 - (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業
- 2 前項の事業については、大分県において行うものとする。

(収益目的事業)

第5条 この法人は、その公益目的事業の推進に資するため、次の収益目的事業を行う。

- (1) 公益目的事業以外の施設提供事業及び駐車場運営事業
- (2) その他公益目的事業の推進に資する事業

第3章 資産及び会計

(財産の種類)

第6条 この法人の財産は、基本財産及びその他の財産の2種類とする。

- 2 この法人の目的である事業を行うために不可欠な別表に掲げる財産は、この法人の基本財産とする。
- 3 基本財産は、この法人の目的を達成するために善良な管理者の注意をもって管理しなければならないが、基本財産の一部を処分しようとするとき及び基本財産から除外しようとするときは、あらかじめ理事会において理事現在数の4分の3以上の決議を得、かつ、評議員会において評議員現在数の4分の3以上の決議を得なければならない。
- 4 その他の財産の中に、この法人が実施する事業に充てるため大分県文化スポーツ振興財団事業基金(以下「事業基金」という。)を設けることができる。
- 5 事業基金の一部を処分しようとするときは、あらかじめ理事会において理事現在数の3分の2以上の議決を得なければならない。

(財産の管理・運用)

第7条 この法人の財産の管理・運用は、理事長が行うものとし、その方法は理事長が理事会の決議により別に定めるものとする。

(事業年度)

第8条 この法人の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(事業計画及び収支予算)

- 第9条 この法人の事業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類については、毎事業年度開始の日の前日までに、理事長が作成し、理事会の決議を経て評議員会の承認を受けなければならない。これを変更する場合も同様とする。
- 2 前項の書類については、主たる事務所及び従たる事務所に、当該事業年度が終了するまでの間備え置き、一般の閲覧に供するものとする。
 - 3 第1項の規定にかかわらず、やむを得ない理由により予算が成立しないときは、理事長は理事会の決議を経て、予算成立の日まで前年度の予算に準じ収入支出することができる。
 - 4 前項の収入支出は、新たに成立した予算の収入支出とみなす。
 - 5 第1項の書類については、毎事業年度開始の日の前日までに大分県知事に提出しなければならない。

(事業報告及び決算)

第10条 この法人の事業報告及び決算については、毎事業年度終了後、理事長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
 - (2) 事業報告の附属明細書
 - (3) 貸借対照表
 - (4) 正味財産増減計算書
 - (5) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書
 - (6) 財産目録
- 2 前項の承認を受けた書類のうち、第1号、第3号、第4号及び第6号の書類については、定時評議員会に提出し、第1号の書類についてはその内容を報告し、その他の書類については、承認を受けなければならない。
- 3 第1項の書類のほか、次の書類を主たる事務所に5年間、また、従たる事務所に3年間備え置き、一般の閲覧に供するとともに、定款を主たる事務所及び従たる事務所に備え置き、一般の閲覧に供するものとする。
- (1) 監査報告
 - (2) 理事及び監事並びに評議員の名簿
 - (3) 理事及び監事並びに評議員の報酬等の支給の基準を記載した書類
 - (4) 運営組織及び事業活動の状況の概要及びこれらに関する数値のうち重要なものを記載した書類
- 4 第1項各号、第3項各号に掲げる書類等は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律(以下「認定法」という。)第22条第1項の規定に基づき、毎事業年度の経過後3箇月以内に大分県知事に提出しなければならない。

(公益目的取得財産残額の算定)

第11条 理事長は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律施行規則第48条の規定に基づき、毎事業年度、当該事業年度の末日における公益目的取得財産残額を算定し、前条第3項第4号の書類に記載するものとする。

第4章 評議員

(定数)

第12条 この法人に評議員3名以上10名以内を置く。

(評議員の選任及び解任)

第13条 評議員の選任及び解任は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(以下「法人法」という。)第179条から第195条の規定に従い、評議員会において行う。

2 評議員を選任する場合には、次の各号の要件をいずれも満たさなければならない。

- (1) 各評議員について、次のイからへに該当する評議員の合計数が評議員の総数の3分の1を超えないものであること。
 - イ 当該評議員及びその配偶者又は三親等内の親族
 - ロ 当該評議員と婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者
 - ハ 当該評議員の使用人
 - ニ ロ又はハに掲げる者以外の者であって、当該評議員から受ける金銭その他の財産によって生計を維持しているもの
 - ホ ハ又はニに掲げる者の配偶者
 - ヘ ロから二までに掲げる者の三親等内の親族であって、これらの者と生計を一にする者
- (2) 他の同一の団体(公益法人を除く。)の次のイからニに該当する評議員の合計数が評議員の総数の3分の1を超えないものであること。

イ 理事

ロ 使用人

ハ 当該他の同一の団体の理事以外の役員(法人でない団体で代表者又は管理人の定めのあるものにあつては、その代表者又は管理人)又は業務を執行する社員である者

ニ 次に掲げる団体においてその職員(国会議員及び地方公共団体の議会の議員を除く。)である者

① 国の機関

② 地方公共団体

③ 独立行政法人体制法第2条第1項に規定する独立行政法人

④ 国立大学法人法第2条第1項に規定する国立大学法人又は同条第3項に規定する大学共同利用機関法人

⑤ 地方独立行政法人体制法第2条第1項に規定する地方独立行政法人

⑥ 特殊法人(特別の法律により特別の設立行為をもって設立された法人であつて、総務省設置法第4条第15号の規定の適用を受けるものをいう。)又は認可法人(特別の法律によって設立され、かつ、その設立に関し行政官庁の認可を要する法人をいう。)

3 評議員のうちには、理事のいずれか1名と親族その他特殊の関係がある者の数又は評議員のうちいずれか1名及びその親族その他特殊の関係がある者の合計数が評議員総数の3分の1を超えて含まれることにはならない。また、評議員には監事及びその親族その他特殊の関係がある者が含まれてはならない。

4 評議員に異動があつたときは、2週間以内に登記し、登記事項証明書等を添え、遅滞なくその旨を大分県知事に届け出なければならない。

(任期)

第14条 評議員の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとし、再任を妨げない。

2 任期の満了前に退任した評議員の補欠として選任された評議員の任期は、退任した評議員の任期の満了する時までとする。

3 評議員は、第12条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお評議員としての権利義務を有する。

(評議員に対する報酬等)

第15条 評議員に対して、各年度の総額が300,000円を超えない範囲で報酬を支給することができる。

2 評議員には、その職務を行うための費用を弁償することができる。

3 前2項に関し必要な事項は、評議員会において別に定める。

第5章 評議員会

(構成)

第16条 評議員会は、すべての評議員をもって構成する。

(権限)

第17条 評議員会は、次の事項について決議する。

(1) 評議員、理事及び監事の選任及び解任

(2) 理事及び監事の報酬等の額

(3) 評議員に対する報酬等の支給の基準

(4) 貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認

(5) 定款の変更

(6) 残余財産の処分

(7) 基本財産の処分又は除外の承認

(8) その他評議員会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

(開催)

第18条 評議員会は、定時評議員会として、毎事業年度の経過後3箇月以内に1回開催するほか、必要がある場合に開催する。

(招集)

第19条 評議員会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が招集する。

2 評議員は、理事長に対し、評議員会の目的である事項及び招集の理由を示して、評議員会の招集を請求することができる。

3 評議員会を招集する場合には、理事長は、評議員会の開催日の1週間前までに、評議員に対して書面をもって通知しなければならない。

4 前項の規定にかかわらず、評議員全員の同意があるときは、招集の手続を経ることなく、評議員会を開催することができる。

(議長)

第20条 評議員会の議長は、その評議員会において、出席した評議員のうちから選出する。

(決議)

第21条 評議員会の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、決議について特別の利害関係を有する評議員を除く評議員の3分の2以上に当たる多数をもって行わなければならない。

(1) 監事の解任

(2) 評議員に対する報酬等の支給の基準

(3) 定款の変更

(4) その他法令で定められた事項

3 第1項の規定にかかわらず、基本財産の処分又は除外の承認は、評議員現在数の4分の3以上に当たる多数をもって行わなければならない。

4 理事又は監事を選任する議案を決議するに際しては、各候補者ごとに第1項の決議を行わなければならない。理事又は監事の候補者の合計数が第23条に定める定数を上回る場合には、過半数の賛成を得た候補者の中から得票数の多い順に定数の枠に達するまでの者を選任することとする。

- 5 理事が評議員会の目的である事項について提案した場合において、その提案につき、その事項について議決に加わることができる評議員の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなす。
- 6 理事が評議員の全員に対して評議員会に報告すべき事を通知した場合において、その事項を評議員会に報告することを要しないことにつき、評議員の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その事項の評議員会への報告があったものとみなす。

(議事録)

第22条 評議員会の議事については、法令の定めるところにより議事録を作成する。

- 2 議事録には、議長のほか、出席した評議員のうちからその評議員会において選任された議事録署名人の1人以上が記名押印する。
- 3 第1項の規定より作成した議事録は、主たる事務所にその評議員会の日から10年間備え置かなければならない。また、従たる事務所には5年間備え置かなければならない。

第6章 役員

(役員の設定)

第23条 この法人に次の役員を置く。

- (1) 理事 3名以上10名以内
- (2) 監事 2名以内
- 2 理事のうち1名を理事長、1名を専務理事及び1名を理事(企画調整担当)とする。
- 3 前項の理事長をもって法人法上の代表理事とし、専務理事及び理事(企画調整担当)をもって法人法第91条第1項第2号の業務執行理事とする。

(役員を選任等)

第24条 理事及び監事は、評議員会の決議によって選任する。

- 2 理事長、専務理事及び理事(企画調整担当)は、理事会の決議によって理事の中から選定する。
- 3 理事のうちには、理事のいずれか1名及びその親族その他特殊の関係がある者の合計数が、理事総数(現在数)の3分の1を超えて含まれることにはならない。
- 4 他の同一の団体(公益法人又はこれに準ずるものとして政令で定めるものを除く。)の理事又は使用人である者、その他これに準ずる相互に密接な関係にある者である理事の合計数が、理事総数(現在数)の3分の1を超えて含まれることにはならない。監事についても同様とする。
- 5 監事には、この法人の理事(その親族その他特殊の関係がある者を含む。)及び評議員(その親族その他特殊の関係がある者を含む。)並びにこの法人の使用人が含まれてはならない。また、各監事は、相互に親族その他特殊の関係があってはならない。
- 6 理事又は監事に異動があったときは、2週間以内に登記し、登記事項証明書等を添え、遅滞なくその旨を大分県知事に届け出なければならない。

(理事の職務及び権限)

第25条 理事は、理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

- 2 理事長は、法令及びこの定款で定めるところにより、この法人を代表し、その業務を執行する。
- 3 専務理事は、理事長を補佐し、この法人の業務を執行する。また、理事長に事故あるとき、又は理事長が欠けたときは、理事長の業務執行に係る職務を代行する。

- 4 理事(企画調整担当)は、中期経営戦略計画の進捗管理、大分県立総合文化センター及び大分県立美術館の自主事業に係る企画調整等の業務を執行する。
- 5 理事長、専務理事及び理事(企画調整担当)は、毎事業年度に4箇月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行状況を理事会に報告しなければならない。

(監事の職務及び権限)

第26条 監事は、この法人に関し、次の各号に規定する職務を行う。

- (1) 理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成すること。
- (2) 理事会に出席し、必要があると認めるときは意見を述べること。
- (3) 理事が不正の行為をし、若しくはその行為をするおそれがあると認めるとき、又は法令若しくは定款に違反する事実若しくは著しく不当な事実があると認めるときは、これを理事会に報告すること。
- (4) その他法令上の権限を行使すること。

- 2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況を調査することができる。

(役員任期)

第27条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとし、再任を妨げない。

- 2 監事の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとし、再任を妨げない。
- 3 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了する時までとする。
- 4 理事又は監事は、第23条に定める定数に足りなくなるときは、任期の満了又は辞任により退任した後も、新たに選任された者が就任するまで、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

(役員解任)

第28条 理事又は監事が、次のいずれかに該当するときは、評議員会の決議によって解任することができる。

- (1) 職務上の義務に違反し、又は職務を怠ったとき。
- (2) 心身の故障のため、職務の執行に支障があり、又はこれに堪えないとき。

(役員に対する報酬等)

第29条 理事及び監事に対して、報酬を支給することができる。

- 2 理事及び監事には、その職務を行うための費用を弁償することができる。
- 3 前2項に関し必要な事項は、評議員会において別に定める。

(取引の制限)

第30条 理事が次に掲げる取引をしようとする場合は、その取引について重要な事実を開示し、理事会の承認を得なければならない。

- (1) 自己又は第三者のためにするこの法人の事業の部類に属する取引
- (2) 自己又は第三者のためにするこの法人との取引
- (3) この法人がその理事の債務を保証すること。その他理事以外の者との間におけるこの法人とその理事との利益が相反する取引
- 2 前項の取引をした理事は、その取引後遅滞なく、その取引の重要な事実を理事会に報告しなければならない。

第7章 理事会

(構成)

第31条 理事会は、すべての理事をもって構成する。

(権限)

第32条 理事会は、次の職務を行う。

- (1) この法人の業務執行の決定
 - (2) 理事の職務の執行の監督
 - (3) 理事長、専務理事及び理事(企画調整担当)の選定及び解職
 - (4) 評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項の決定
- 2 理事会は、次に掲げる事項その他の重要な業務執行の決定を理事に委任することができない。
- (1) 重要な財産の処分及び譲受
 - (2) 多額の借財
 - (3) 重要な使用人の選任及び解任
 - (4) 従たる事務所その他重要な組織の設置、変更又は廃止
 - (5) 内部管理体制の整備
- 3 この法人が保有する株式(出資)について、その株式(出資)に係る議決権を行使する場合には、あらかじめ理事会において理事総数(現在数)の3分の2以上の承認を要する。

(招集)

- 第33条 理事会は、理事長が招集する。ただし、法人法第197条において準用する法人法第93条第3項又は法人法第101条第3項に該当する場合は、この限りではない。
- 2 理事長が欠けたとき又は理事長に事故があるときは、各理事が理事会を招集する。
 - 3 理事会を招集する者は、理事会の開催日の1週間前までに、各理事及び各監事に対して、会議の目的及びその内容並びに日時及び場所を示した書面をもって通知しなければならない。
 - 4 前項の規定にかかわらず、理事及び監事全員の同意があるときは、招集の手続を経ることなく、理事会を開催することができる。

(議長)

第34条 理事会の議長は、理事長がこれに当たる。

(決議)

第35条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

(決議及び報告の省略)

- 第36条 理事が理事会の決議の目的である事項について提案をした場合において、当該提案について議決に加わることのできる理事の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなす。ただし、監事が異議を述べたときはその限りではない。
- 2 理事又は監事が理事及び監事全員に対して理事会に報告すべき事項を通知したときは、当該事項を理事会に報告することを要しない。ただし、第25条第4項に規定する理事の職務の執行状況の報告については、適用しない。

(議事録)

- 第37条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。
- 2 議事録署名人は、当該理事会に出席した理事長及び監事とし、議事録に記名押印する。

第8章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

- 第38条 この定款は、評議員会において、議決に加わることのできる評議員の3分の2以上の決議によって変更することができる。
- 2 前項の規定は、この定款の第3条、第4条、第5条及び第13条についても適用する。

(解散)

第39条 この法人は、基本財産の滅失によるこの法人の目的である事業の成功の不能その他法令に定められた事由によって解散する。

(公益認定の取消し等に伴う贈与)

第40条 この法人が公益認定の取消しの処分を受けた場合又は合併により法人が消滅する場合(その権利義務を承継する法人が公益法人であるときを除く。)には、評議員会の決議を経て、公益目的取得財産残額に相当する額の財産を、当該公益認定の取消しの日又は当該合併の日から1箇月以内に、国若しくは地方公共団体又は認定法第5条第17号に掲げる法人であって租税特別措置法第40条第1項に規定する公益法人等に該当する法人に贈与するものとする。

(残余財産の帰属)

第41条 この法人が清算をする場合において有する残余財産は、評議員会の決議を経て、国若しくは地方公共団体又は認定法第5条第17号に掲げる法人であって租税特別措置法第40条第1項に規定する公益法人等に該当する法人に贈与するものとする。

第9章 公告の方法

(公告の方法)

第42条 この法人の公告は、この法人の主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法により行う。

第10章 補則

(組織)

- 第43条 この法人の事務を処理するため、所用の組織を設置する。
- 2 各組織には、長及び所要の職員を置く。
 - 3 重要な職員は、理事長が理事会の承認を経て任免する。
 - 4 前項以外の職員は、理事長が任免する。
 - 5 組織とその運営に関する必要な事項は、理事長が理事会の決議により別に定める。

(細則)

第44条 この定款に定めるもののほか、この法人の運営に必要な事項は、理事会の決議により、理事長が別に定める。

附 則

- 1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律（以下「整備法」という。）第106条第1項に定める公益法人の設立の登記の日から施行する。
- 2 整備法第106条第1項に定める特例民法法人の解散の登記と、公益法人の設立の登記を行ったときは、この定款の第8条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を事業年度の末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。
- 3 この法人の登記の日に就任する評議員は、別紙評議員名簿のとおりとし、この法人の登記の日に就任する理事及び監事は、別紙役員名簿のとおりとする。
- 4 この法人の最初の理事長は佐藤禎一とし、最初の専務理事は照山龍治とする。

別表 基本財産(第6条関係)

財産種別	場所・数量等
投資有価証券	国債 29,974,500円
	国債 99,900,000円
普通預金	125,500円

別紙 評議員、役員名簿

附 則

- 1 変更後の定款は、平成25年9月22日から施行する。

附 則

- 1 変更後の定款は、平成28年4月1日から施行する。

別 紙

評議員

広瀬 勝貞 立花 旦子 西 太一郎 小手川 強二

役 員

理 事

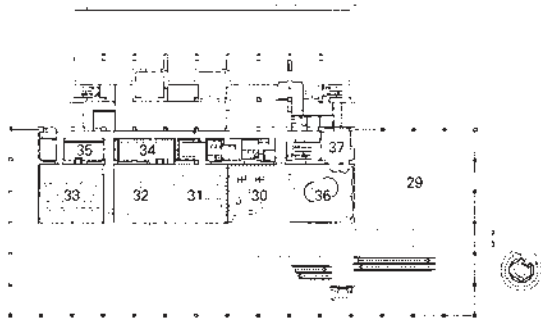
佐藤 禎一 照山 龍治 中山 欽吾 新見 隆
上原 恵美 小松 弥生 戸口 勝司 板井 良助
桑野 和泉 塩川 也寸志

監 事

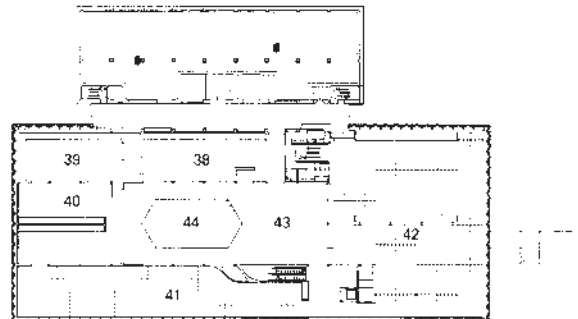
安部 茂

18. 施設概要

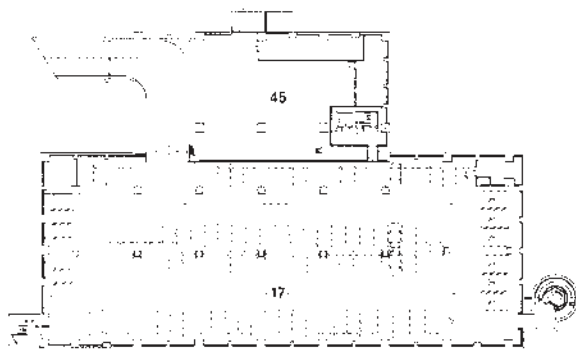
建物図面



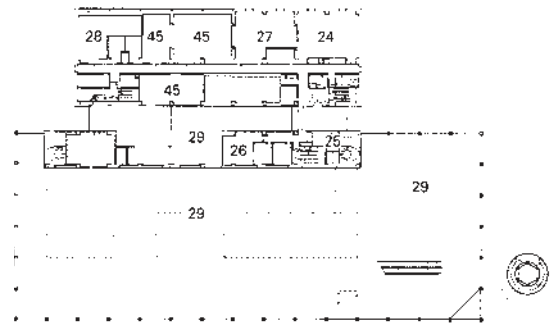
2F



3F

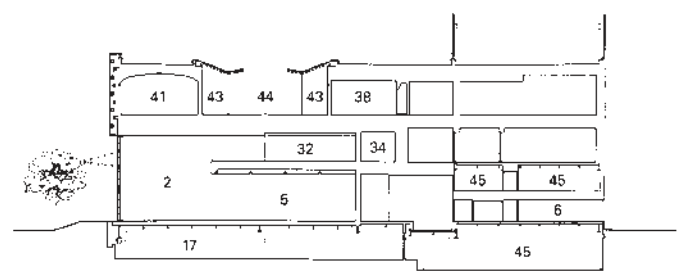


B1F



M2F

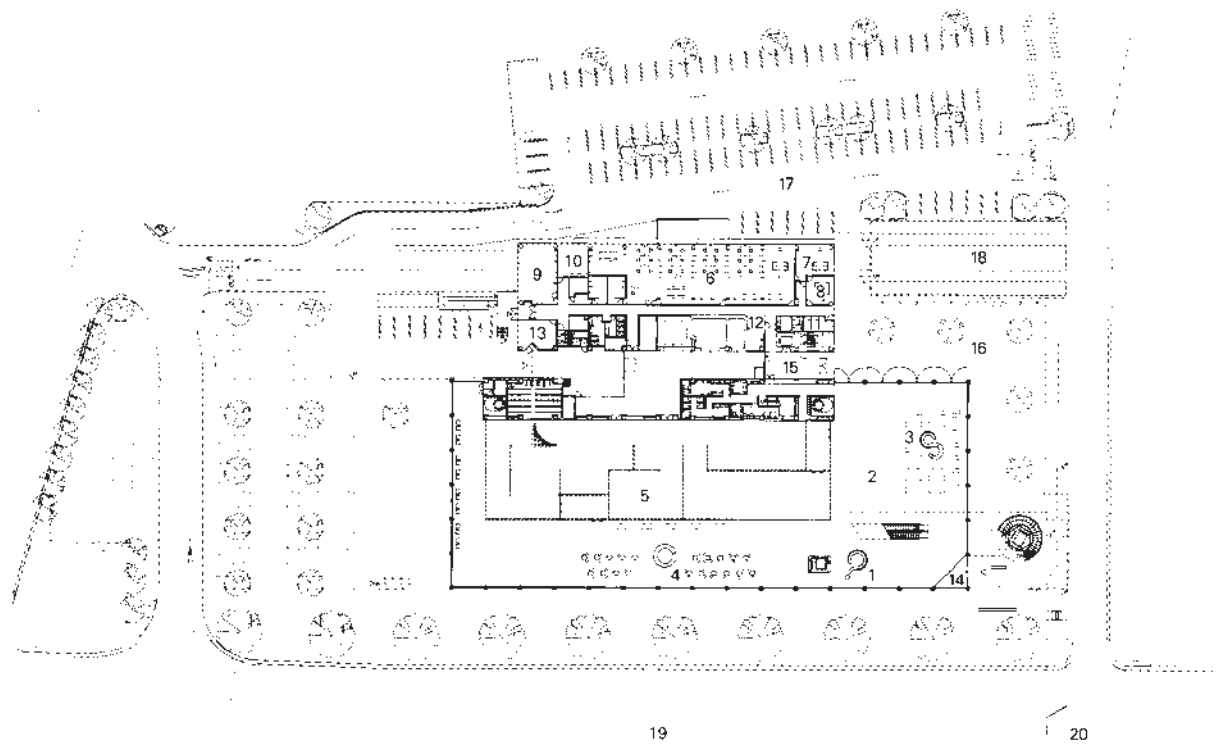
1/1250



Short section

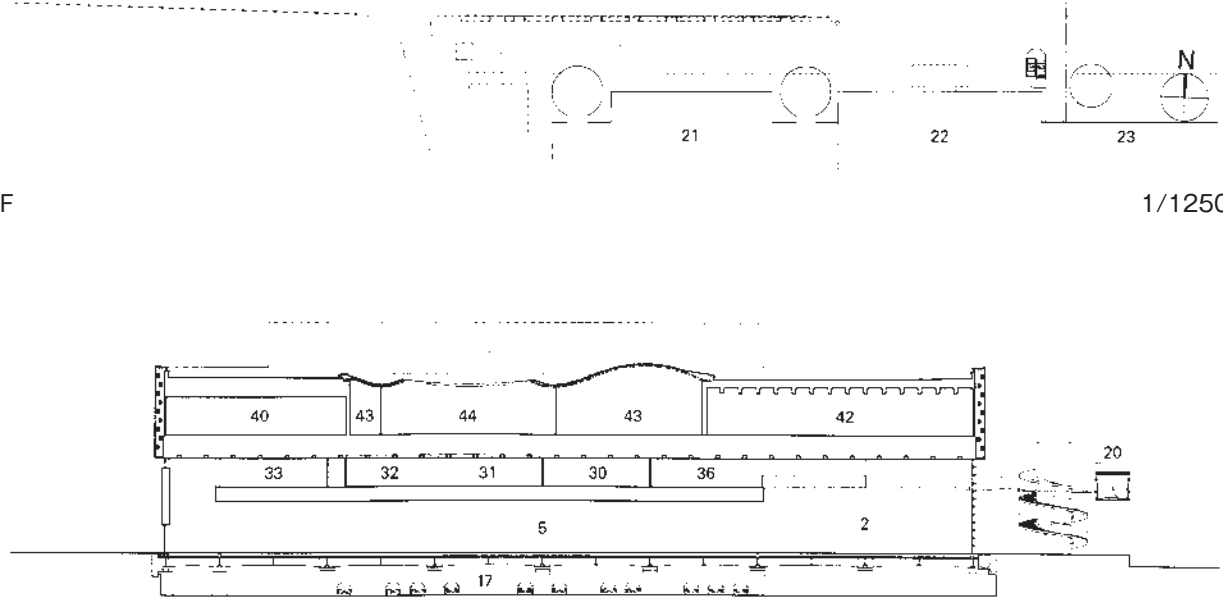
1/800

- | | | |
|---------------|--------------|---------------------|
| 1. インフォメーション | 9. サポーター室 1 | 17. 駐車場 |
| 2. アトリウム | 10. サポーター室 2 | 18. 駐輪場 |
| 3. ミュージアムショップ | 11. 中央管理室 | 19. 国道197号(昭和通り) |
| 4. カフェ | 12. 救護室 | 20. ペDESTリアンデッキ |
| 5. 展示室 A | 13. 守衛室 | 21. iichiko総合文化センター |
| 6. 事務室 | 14. 風除室 | 22. OASISひろば21 |
| 7. 応接室 | 15. EV ホール | 23. NHK大分放送局 |
| 8. 館長室 | 16. 創作広場 | 24. 会議室 |



1F

1/1250



Longitudinal section

1/800

- | | | |
|-------------|-----------------|-----------------|
| 25. 事務室 | 33. 研修室 | 41. コレクション展示室 4 |
| 26. 事務室兼備品庫 | 34. 準備室 1 | 42. 展示室 B |
| 27. 研究資料室 | 35. 準備室 2 | 43. ホワイエ |
| 28. 倉庫 | 36. カフェ(軽食) | 44. 屋外展示スペース |
| 29. 吹抜 | 37. 厨房 | 45. 機械室 |
| 30. 情報コーナー | 38. コレクション展示室 1 | |
| 31. アトリエ | 39. コレクション展示室 2 | |
| 32. 体験学習室 | 40. コレクション展示室 3 | |

建物図面

【所在地】	大分県大分市寿町2番1号
【設計・監理】	(建築) 株式会社坂茂建築設計 (構造・設備) オーヴ・アラップ・アンド・パートナーズ・ジャパン・リミテッド (照明計画) 株式会社ライティング・プランナーズ・アソシエーツ (ランドスケープ) 有限会社 オンサイト計画設計事務所 (防災計画) 株式会社 明野設備研究所 (サインデザイン) コミュニケーションデザイン研究所
【施工】	(建築) 鹿島建設・梅林建設 建設共同企業体 (電気) 九電工・鬼塚電気 特定建設工事共同企業体 (空調) 須賀・西産 建設工事共同企業体 (衛生) 協和工業 株式会社 (外構) 梅林建設 株式会社 (造園) 株式会社 豊樹園
【工期】	(本体) 平成25年4月～平成26年10月 (外構・造園) 平成26年5月～平成27年3月
【区域】	都市計画区域内 (市街化区域)
【地域等】	商業地域、準防火地域
【構造】	鉄骨造一部鉄筋コンクリート造 (柱頭免震)
【階数】	地下1階+地上3階 (一部4階)
【高さ】	(展示棟) 20.09メートル (管理棟) 24.77メートル
【敷地面積】	13,517.74平方メートル
【建物面積】	16,817.69平方メートル
【ベデストリアンデッキ】	延長66.86メートル、幅3.45メートル

設備概要

【空調和設備】	
・熱源設備	地下水利用ヒートポンプチラー 1基 空冷式ヒートポンプチラー 4基 木質生チップ炊きボイラー 1基
・空調方式	(展示・収蔵部門) 各階ユニット+単一ダクト方式 (管理研究・教育普及部門) ガスヒートポンプパッケージエアコン (守衛室・サーバー室等) 電気ヒートポンプパッケージエアコン
・換気方式	第1種・第3種換気方式、全熱交換器
・排煙設備	(附室兼乗降ロビー系統) 押出排煙機 (一般系統) 排煙機
・自動制御方式	電子式
【衛生設備】	
・給水方式	(上水系統) 上水道本管からの一般給水及び井水浄化処理水の併用 (高置水槽方式) (中水系統) 井水利用 (加圧給水方式) による便所洗浄、屋外散水等
・排水方式	屋内・屋外合流方式 地下排水はポンプ排水
・給湯方式	電気温水器による個別局所給湯方式
・消火設備	屋内消火栓、スプリンクラー (アトリウム)、泡消火設備 (地下駐車場) ハロゲン化物消火設備 (収蔵庫、展示室)
・厨房設備	電化厨房機器 (2階カフェ厨房)
【電力設備】	
・受変電設備	高圧6,600V受電
・自家発電設備	非常用発電機 1基
・照明設備	(展示室) ベース照明: 高演色性Hf蛍光灯 スポットライト: LED照明 (収蔵庫) 高演色性Hf蛍光灯
・防犯設備	監視カメラ設備、入退室管理設備
・防災設備	R型火災受信機
【昇降機設備】	
・エレベーター	(乗用) 3基 展示ゾーン (15人乗)、 ペデストリアンデッキ (17人乗)、管理ゾーン (17人乗) (荷物用) 1基 (積載3,100kg)
・エスカレーター	4基 幅600mm (1～2階: 2基、2～3階: 2基)

ご利用案内

〒870-0036 大分市寿町2番1号
Tel : 097-533-4500 Fax : 097-533-4567
http://www.opam.jp

開館時間

10:00 - 19:00 (入館は18:30まで)
金・土曜日20:00まで(入館は19:30まで)

休館日

原則無休(館内点検等による臨時休館を除く)

観覧料(コレクション展)

一般300(250)円 大学生・高校生200(150)円

※()内は20名以上の団体料金

※中学生以下は無料

※高校生は土曜日に観覧する場合は無料

※県内の小学・中学・高校生(これらに準ずる者を含む)とその引率者が教育課程に基づく教育活動として観覧する場合は無料

※障がい者とその付添人(1名)は無料

※企画展は別料金

駐車場

屋外駐車場(143台)

利用時間 24時間

利用料金 最初の30分以内無料

30分を超え1時間以内200円

1時間を超え30分ごと100円

ただし23:00 - 8:00は900円を上限とする

地下駐車場(107台)

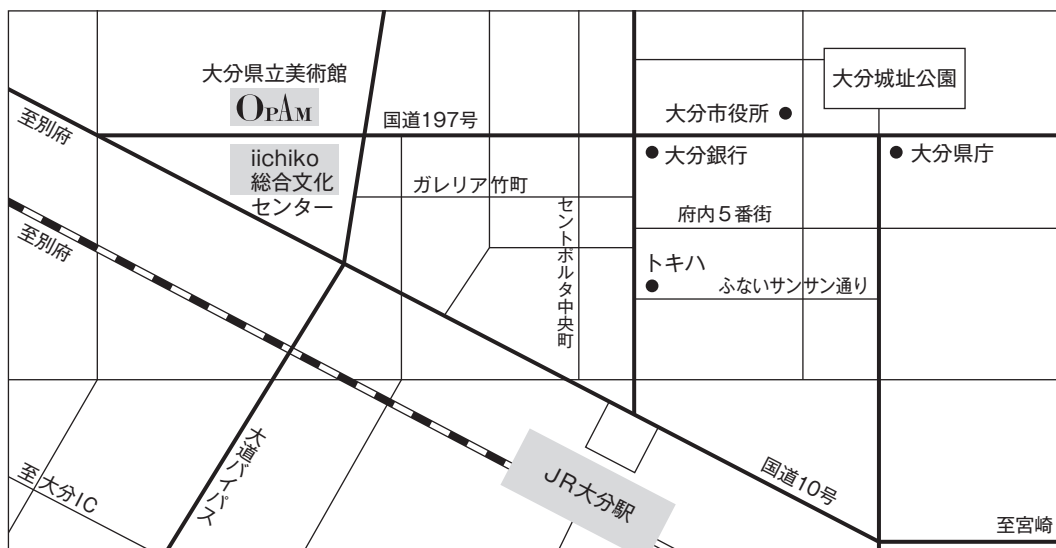
利用時間 8:00 - 23:00 ※利用時間外出入庫不可

利用料金 屋外駐車場と同じ

アクセス

JR大分駅府内中央口(北口)から徒歩15分

大分ICから車で10分



平成30年度 大分県立美術館年報

令和2年3月31日 発行

[編集・発行] 公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団・大分県立美術館
〒870-0036 大分市寿町2番1号
TEL : 097-533-4500 FAX : 097-533-4567
<http://www.opam.jp>

[印刷・製本] 株式会社高山活版社

©Oita Prefectural Art Museum 2020 Printed in Japan